夕刊
滿洲日報
十二月廿四日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

議會休會明けの劈頭に不信任案提出に決定
解散回避の不可能なる狀勢に政友會の重大決意

【東京二十四日發電】政友會は二十三日午後最高幹部會を開き議會高等政策につき種々意見の交換を爲した結果四圍の情勢は最早解散回避を以て臨むべきでない飽く迄解散覺悟で進み休會明け劈頭不信任案を提出するとの根本方針を決定し之が提出時期は極めてデリケートな關係を有するので今後の形勢の推移に應じ機宜の措置を採ることに決定し從來解散回避氣分濃厚なりし政友會としては極めて重大なる決意をしたもので時局は重大化したものと見ねばならぬ

政局推移漸く明瞭

【東京二十四日發電】別項政友會が休會明け劈頭政府不信任案を提出する事に決定した事は政局の推移を愈々明瞭にするものであつて即ち之に依つて政府と野黨政友會は正面衝突を爲し茲に正々堂々議會解散に依つて信を天下に問ふの結果となる事は確定的となつた、而して其時期は朝野兩黨秘策の存する處であるが大體政府の施政方針演說直後の二十一、二日頃と見らる

衆議院けふ成立
堀切新議長の就任挨拶後直に各部々長理事を決定

【東京二十四日發電】暮の議會衆議院第二日は二十四日午前十時五分開會、清瀨副議長より堀切新議長を紹介すれば中村書記官長に案內されて、堀切新議長は悠然入場し演壇に上りて滿場の拍手を受け

堀切議長 昨日御推薦に依り本院議長に當選、宮中に於て勅命を拜しましたが萬事不行屆き勝ちではありますが至誠以て職に當らん事を期する

と就任の挨拶を述ぶれば滿場又拍手を送る、次いで年長議員

高木正年君（民政）登壇 本院の最年長者は犬養毅君であるが本日缺席されてゐるため私から一言御挨拶し度い

と氏の閲歷學識を賞揚して就任を祝す、次で

堀切議長 衆議院規則第十五條に依り議席は着席の通り決定し第十六條に依り抽籤を以て部屬を決定致します

と議長として最初の宣告をなし十時五十分休憩、午前十一時二十五分再開各部の部屬部長理事銓衡の結果を報告後

堀切議長 之にて本院は成立したるを以て此旨政府及貴族院に通告致します、開院式日取りは仰出され次第公報を以て通知致します

と述べ同三十四分散會

議會に臨む各派交涉會

衆議院各派交涉會は二十日午後一時より院內交涉室に於いて開會第五十七議會對策。選擧[illegible]等について協議を重ねる處あつた。寫眞は開會中の正面中央清瀨副議長外各派交涉員

衆議院の理事部長

【東京廿四日發電】衆議院部長、理事左の如し

第一部々長 犬養毅　理事 岸田正記
第二部々長 石射文五郎　理事 阪本一角
第三部々長 大竹貫一　理事 淺原健三
第四部々長 戸井嘉作　理事 水谷長三郎
第五部々長 矢本平之助　理事 英義彥
第六部々長 片岡直溫　理事 高橋守平
第七部々長 藤澤幾之輔　理事 千葉三郎
第八部々長 [illegible]傳　理事 鶴岡和文
第九部々長 本多貞次郎　理事 西岡竹次郎

貴族院全院委員長
近衞公に決定

【東京二十四日發電】貴族院各派交涉會は二十三日午後三時より開會全院委員長に公爵近衞文麿氏を推すこと及び各常任委員を決定した

原田氏復黨問題

【東京廿四日發電】原田十衛氏の復黨要求に基き政友會熊本縣選出代議士は廿四日協議を行つた結果氏が次期總選擧に出馬する條件附復黨には反對、無條件復黨には反對せぬと云ふに決定した

金解禁後の善後對策を講究
政友會の方針決定

【東京廿四日發電】政友會では金解禁問題に關し廿三日午後二時から芝三緣亭に最高幹部會を開催三土、久原、山本（悌）山本（条）氏等前閣僚以下各總務部長幹事長等出席金解禁に對し黨の態度を決するため意見の交換をなしたが、二十二日代議士會席上犬養總裁が金解禁は既に政府が之を決行した以上之を政治問題として扱はず經濟問題として成るべく國民の受くる慘害を少くすることに努めねばならぬ

と演說した趣旨に基き我黨は政府が準備未だ成らざるに金解禁を斷行せんとするに反對したもので政府が一旦之を決行した以上政治問題としては政友會は現政府の方針を認め金解禁は成るべく政友會の傳統的方針たる積極的政策に合致せしめて解禁後の善後措置を講ずると云ふに意見一致し、此の方針の下に今後は政務調査會に於て解禁後の具體策につき講究をなすことに申合せ午後五時散會した

市會紛糾の調停に民政署長乘り出す
けふ各派と意見交換

大連民政署及び關東廳では大連市會の紛糾に對し監督機關として慎重の態度で注目してゐたが[illegible]田中署長は二十四日午前中市會各派の代表を招致して午後一時迄の間に中立、滿鐵、革新の各派代表より石本市長を中心とした市會紛糾の經過並に之が解決としての意見を聽取した、民政署が此擧に出たのは法規に基き市長を戒飭し市會を解散するには理由が薄弱であり、それかといつて此儘放任すれば現に市當局が明年度豫算編成期に當り其政策を行はんとするも諸委員會等は流會の憂目に逢ひ協贊機關は活動を休止して市政は極度に澁滯し荒廢せんとする狀勢にあるので、此際を憂へて兩派の苦衷や要望とは無關係に全然獨自の立場より調停を試みんとするに至つたものである。而して此調停は田中千吉氏個人として乘出したもので市長並に各派と十分意見を交換したる上で愈々調停の見込立てば正式に案を示して圓滿解決に努力することにならう

けふの市會 開否未定

石本大連市長辭職を勸告した意見書並に市事務檢査委員會が法規上合法であるか違法であるかを論議せんとする市會は二十四日午後二時開會の筈のところ、同日田中署長が調停者として乘出したので一先づ開會を延期せんとする情勢あり午後一時半迄には開否未定であつた

河南の戰局
西北軍の結合鞏固となり來春まで持越さん

【北平廿三日發電】最近河南の戰局は平定に近いと一般に見られてゐるが、過般某要人は之と反對で次の如く記者に漏らした

唐生智軍と西北軍の結合は今や極めて鞏固となつた、茲に於て西北軍は從來の閻錫山氏の態度に愛憎をつかし馮玉祥、劉郁芬等の巨頭を迎へて意氣頓に昂り此際唐生智軍と相呼應して勝を一擧に制せんと既に馬鴻逵軍は洛陽に出し捲土重來の意氣に燃えてゐる、西北軍一度起てば凡ゆる灰色軍は直ちに中立し次で鋒を逆にするは明瞭で此場合閻氏は再び洞ヶ峠に引返す事も又明かで結局戰局は來春に持越さるゝ事とならう

特融回收成績

【東京二十四日發電】日銀特融は最近大口回收ありて五億九千九百四十萬圓に減少した

滿鐵明年度豫算來月中旬頃認可
竹中部長、大藏拓務兩省に說明

【東京廿四日發電】竹中滿鐵經理部長は二十三日大藏・拓務兩省に出頭來年度滿鐵豫算案につき說明を行つた、豫算案の提出は仙石總裁の赴任遲延に例年より遲れたが一月十五日頃までに認可を受くる見込みである

實行可能性を含む治廢の一方的宣言
五大通商地の支那法廷に外國法官參列
國民政府で發表せん

【北平二十三日發電】國民政府外交部は愈々來年一月一日を以て治外法權撤廢の一方的宣言を發する手筈で目下之が原案起草中と確聞する、右宣言內容は列國の態度を斟酌し從來の全般的即時撤廢を多少緩和し相當實行性を含める過渡的辦法を附したる點が特に注目されてゐる、即ち上海、漢口、天津、廣東及び奉天若しくはハルビンの五大通商地（青島は除外）の支那法廷に外國法官を參列せしめんとするものである、本案に依るときは外國側一部の贊同を得べき可能性あり重大視さる

產業合理化策を御聽取
東久邇宮殿下

【東京廿四日發電】東久邇宮殿下は豫て我國產業の進步につき深き御關心を持たせらるる事は屢々報道されてゐるが二十四日には八幡製鐵所技監工學博士野田鶴雄氏を召され同製鐵所の實施せる產業合理化策につき說明を御聽取になる事になつた

拓務懇談會に列席して
滿蒙關係者何故少い
唯一の不平不滿

時に嚴めしい官制を設けず、官廳從來の慣習を打破し、拓殖植民の政策並に事務に就き民間有識者は經驗家と接觸を保ち、廣く衆智を蒐む……と云ふ趣旨の下に、松田拓相が提唱した「拓務懇談會」は何んと云つても我國の官廳として新機軸を編出したものである。

◇

去る九月の初めに開いた第一回の會合には、不幸列席することを得なかつたが、その第二回即ち去る十二月十七日の會合に列席し（と云つても無論新聞記者としての傍聽であるが）初めて場內の空氣を知る事が出來た。場所は當時の報道の通り、丸の內日本工業俱樂部階上の大廣間、階上の光景は別に一々檻を設けず、中央の卓テーブルを圍んで松田拓相、阪谷男（座長）小村次官其の他の關係官が陣取つて居る以外は、隨意に百名內外の人々が入り亂れて腰掛けて居る、全く文字通り懇談會の形式だ。

◇

その中には無論、學者、政治家實業家、官吏その他、現並に前の各殖民地關係者が網羅されて居り先づ朝野の名士を或部分集めたと云ひ得る、そして之を傍聽する都下並に地方新聞記者も別に傍聽席などを設けず、各出席者の間に割り込んで、自由に傍聽し、自由に耳語することを許されて居る、これ迄頗る解放的で、萬事氣輕で四角張らず。明るい氣分が漲つて居たのは頗る嬉しい。

◇

それだけに議事（？）の進行狀態も頗る圓滑で、自由で、和やかで、皮肉なく、詰問なく、敵意なく、笑談歡聲の裡に、而も眞に邦家並に各殖民地百年の大計を考慮する同憂の志の集まりらしい眞面な空氣が場內一杯に漲つて居るも、他の斯の種の會合には、見出し難い光景の一つであつた。

◇

だが然し此場內の光景を見渡し且つ會合の始めから終りまで熱心に傍聽して居た記者には只一ツ、而も頗る重要な不滿があつた、それは何か？曰く多勢の出席者の中には、滿蒙關係の有識者經驗家が非常に尠い、イヤ殆どないと云つてい〻位の寥々たるものであつたことだ。之は一體何う云ふ理由であらう？主催者拓務當局の不注意か、それとも出席を囑された滿蒙關係者の不熱心か、果してその何れのためであるか、不思議で堪らない、不滿で堪らない。

◇

從つて當日、拓務當局から提出された所謂諮問三（？）なるものが、滿蒙關係に於ても相當重要性あるに拘らず、各說話者の意見內容は滿蒙關係に觸れたもの殆ど一つもなく朝鮮、臺灣、樺太、南洋と何れも熱心に語られたのに、獨り我滿蒙關係に就ては一言半句だに（チト極端だが）語られなかつた。

◇

期待して居ただけに失望せざるを得ない、寂ッ子の寂しさを感ぜざるを得ない、第三回以降に於ては、少くとも斯くの如きことのなきやう、關係當事者の考慮を望んで置く。（東京支社一記者）

滿鐵社員に對し岡理事退任挨拶
けふ本社會議室にて

任期滿了で滿鐵を退社した岡理事の在連社員に對する惜別の挨拶は二十四日午前十一時半より本社會議室に於て行はれた、出席者は大平副總裁、大藏、藤根、小日山各理事のほか一般社員で大平副總裁は岡理事の功績を稱讚し今後會社のために援助と親交とを希望し併せて氏の健康を祝福したいと述べて降壇し續いて岡理事登壇、二十二年の年月を在社しただけ流石萬感交々到ると見え大要左の意味の惜別辭を熱涙を以て述べた

重役としては四個年なれど社員として溯れば廿二年、世間皆樣の好意に浴し援助に預かり大過なく無事勤めて來たことを衷心より厚くお禮申上げたい、只今副總裁より過分のお褒めを辱き寧ろ恥しい次第である、鞍山の貧礦處理、オイルセール事業等が私に幾分でも功勞のあるやうに申されましたが之はその當事者の努力の結果であつて私としては直接間接その事業に廻り合せただけで、關係を持たせて貰つたことを自分は喜んでゐる次第である、認めて貰つても恥かしくないと思ふことは一つも持合せがありませんが自から滿足してゐるのは會社のため常に全力を擧げたことである（感極まつて）鐵道にせよ、撫順にせよ鞍山にせよ總てが入社當時豫想し得なかつた今日の隆盛を見たことは全社員の一致團結した努力の結果で自分もその一分子として働かせて戴いたことをこの上なく感謝してゐる、今後更に滿鐵の繁榮と皆樣の御健康とを祈つてお別れの挨拶にしたいと思ひます（盃を擧げ）

之に對し社員代表として山村興業部長答辭を述べ閉式、社員一同と記念撮影を行つた

奉露協定に基く權益の回復のみ
哈府交涉豫備交涉に關し勞農政府側の意見

【モスクワ二十三日發電】昨日發表されたハバロフスクに於ける露支交涉豫備協定は完全に露國の勝利であつたが露國當局は之に關し時に

右協定は奉露協定を回復したに止まり露國は之に依つて何等新しき特權を得ては居ない、而して支那の主權に就ては極めて注意深かく之れを尊重し他の列强が支那に對するとは好對照をなすものである

と强調してゐる尚本日の當地新聞紙は一樣に

新協定は支那に對する勝利のみならず奉露協定を阻止せんとした列强の帝國主義に對する勝利である

と論說してゐる尚來月モスクワに於て行はるべき露支會商の範圍は單に東支鐵道の問題に止まらず露支外交全般通商關係にまで及ぶものであると

關東廳の異動
事務官、理事官の分

【東京二十四日發電】本日左の如く發表された

任關東廳事務官（三等）　廣島縣書記官　御影池辰雄
　關東廳理事官　增田道義
任關東廳事務官（七等）　休職地方事務官　田邊秀雄
任關東廳警視兼關東廳事務官（五等）　有田宗義
任關東廳事務官（六等）　地方警視（岡山縣）　松田芳助
任關東廳警視（七等）　關東廳警部　林源之助
任關東廳理事官（六等）　關東廳屬　荒井平馬
依願免本官　關東廳理事官　荒井平馬
任關東廳理事官（六等）　關東廳海務局屬　本間又吉
依願免本官　關東廳理事官　本間又吉
任關東廳專賣局理事官（六等）　關東廳屬　田實禰之助
依願免本官並兼官　關東廳專賣局理事官　田實禰之助
依願免本官　關東廳警視兼外務省警視　森脇留吉
依願免本官　關東廳理事官　本莊宗三
依願免本官　關東廳事務官　和田秀夫
任地方事務官四等命德島縣勤務　關東廳事務官　乾武

關東廳辭令（廿四日附）

任地方警視五等命栃木縣勤務　關東廳事務官　藤原鐵太郎
依願免本官　關東廳理事官　增田道義
命旅順民政署長事務取扱

鐵道事業公債發行

【東京二十三日發電】政府は二十三日鐵道事業公債として五分利公債（ス號）額面千五百萬圓を價格額面百圓につき九十一圓四十五錢預金部引受で發行した

ヤング案反對案否決か

【ベルリン二十三日發電】ヤング賠償案に對する反對案たる自由案の一般投票の結果は未だ正式に發表されないが、目下の形勢では自由案は非常な開きで否決されるは確實である、即ちヤング案反對の投票は五百八十二萬五千八十、名で有權者總數の一割五分にも達せずヤング案を無效とするに必要な有權者總數の五割には大なる[illegible]がある、備右投票失敗の結果ヘーグ會議に於けるドイツ代表の態度硬化し今迄より以上にドイツの讓步を要求される時は斷乎之を拒絕するものと見らる

人事

▲千田萬三氏（本社北平特派員）廿四日出帆濟南丸にて北平へ
▲藤原鐵太郎氏（前旅順民政署長）廿四日出帆はるびん丸にて內地へ
▲門田新松氏（實業家）同上
▲三村賢二郎氏（前大連庶務課長）同上
▲內海安吉氏（市會議員）同上
▲村井啓次郎氏（大連火災重役）同上
▲德永滿備氏（滿鐵技師）同上
▲丹原縣夫氏（一等軍醫）同上

大觀小觀

政友會は絕對多數を有しながら忍ぶべからざるを忍び超然的態度をとるさうだ。

◇

そして、解散を誘發するやうな行動を避けるのは、解散の[illegible]された結果ぢやないさうだ。

◇

金解禁による財界の疲弊不況と軍縮會議を擧國一致で支持擁護する深慮大度からださうだ。

◇

少々ぐらゐ笑はれても構ふことはない、泥試合挑むよりは幾分しほらしくていゝ。

◇

支那を世話し過ぎるのは惡いと雷鳴總裁いふ。實は支那から云ふと魔女の預備かも知れぬ。

◇

萬事キビ〳〵男性的にやつゝける事だ、一番滿蒙の天地に響き渡る程鳴り響つて戴ひたい。

◇

そしたら、きつと頼りになると今に張學良輩が惚る。

天氣豫報

（二十五日）南西の風晴れ

各地の溫度

	昨日最低	十一時
大連	零下八、二	零下二、二
旅順	同 六、五	同 六、五
營口	同 一二、八	同 一二、八
奉天	同 一五、八	同 一五、八
長春	同 二一、七	同 二一、七

ロシア事情研究の調査機關を設立
大藏滿鐵理事の提唱によって
邦家のために貢獻

現在大連にはロシア語を學習した者、ロシア事情の調査研究に從事する者等九十名を越へ、其數に於て他の都市に比類少なく、且つ二十年の歷史を有し我國一流の露語學者を

網羅する 滿鐵調査課があつて參考資料の豐富な點に於ても亦比類少なく眞にロシアに關する知識の供給地として重要なる地點であるといふところから曩に渡露九ケ月具さに新しきロシアの諸般の事情を視察して歸朝した大藏滿鐵理事主唱の下に今回右ロシア通の人々全部を網羅し大藏氏を會長とする「ロシア事情調査會」が組織され今二十四日午後四時半より滿鐵社員倶樂部に於て

發會式を 擧行した 同調査會今後の事業としては凡そ露西亞に關する有ゆる部門を設けて各部適任主任委員をして專門の研究調査に從事せしめ我國に於ける最大最優秀の露西亞調査機關として邦家に貢獻すべく、尚傍らソウエート聯邦研究、ソウエート聯邦年鑑の編纂出版各種圖書及パンフレットの編纂出版、研究會及講演會の開催等をもなす筈で一般多數の贊助會員の入會を歡迎する由、會費は月額一圓會員には同會刊行物全部を無料配附すると

茂麿王の臣籍降下
けふ御參內

【東京二十四日發電】昨二十三日天皇、皇后兩陛下に朝見あらせられた山階宮茂麿王殿下は二十四日午前十時五十分宮城に御參內御學問所に於て天皇陛下より臣籍降下の勅語を賜り左の如く葛城の御家名を賜ひ位記を賜つた

陸軍步兵少尉 勳一等 葛城茂麿
授伯爵叙從四位

次で天皇陛下は正午千種間に新伯爵、山階宮大妃、筑波侯、鹿島伯等に御名殘の御陪食を仰付られた

貯金デーの效果が現はれた
貯入預入と保險年金

本月十五日から公私經濟緊縮委員會主催のもとに一週間行はれた貯金デーに貯金預入二七、一五六件四九六、七〇七圓（內新規預入普通一、七七〇口、月掛一一六口）保險申込受理九二八件保險料八五九圓、年金申込受理二七件掛金一、〇一二圓の近來に珍しい好成績を示した

明日はクリスマス ホテルの飾りつけ

祭日と日曜日も爲替貯金取扱ひ
年末の市內各郵便局

十二月廿五日は大正天皇祭にあたり休日であるが、市內下記十一ヶ所の郵便局にては丁度時が師走でもあり一般市民の便宜のために特に同日は正午迄爲替及貯金事務の取扱をなす事に決定した、また二十九日の日曜日は平日通り爲替貯金の取扱は午後四時迄之を行ひ三十一日は特に六時頃まで同事務の取扱をすると、廿五日の大連市內取扱局次の如し

大連▲大山通▲山縣通▲信濃町▲聖德街▲吾妻橋▲西廣場▲山縣通埠頭▲南山麓▲沙河口▲沙河口霞町

難局打開に女性を期待する
きのふ議會散會後首相が女大で講演

【東京二十四日發電】召集日の議會散會後濱口首相は中島秘書官を連れて午後三時半目白の日本女子大學に赴き大學部講堂に集まつた大學部生徒千六百名の前に立ち「難局打開策」と題して一時間半に亘つて講演を行つたが、政治經濟社會教育の各方面に蟠まる現下の難局を打開し理想の新日本を建設するには少なくとも半數以上は婦人の力に俟たねばならぬが、特に消費經濟、政界淨化、德育の普及に關しては其の大部分は婦人の責任にかゝつてゐる、と大いに女性に對する期待を力說し、婦人參政權の時代は既に我國にも到來してゐると一同を喜ばし熱心に所信を披瀝し午後五時半講演を終つた濱口首相が女性の前に語り掛けたのは曩に首相官邸で婦人團體代表と會見したのと之で二回目で而かも今度は自から進んで講演に出掛けたところ歷代首相になかつた進步振りとして大いに若い女性を喜ばしたようである

高岡電燈の疑獄發覺
神通川水利權獲得運動

【富山二十四日發電】神通川上流に於ける水利權獲得のため高岡電燈會社は縣當局及び縣會議員にバラ撒いたと云ふ事件で同社富山出張所主任茂木儀七は富山檢事局に召喚され連日取調の結果縣土木課耕地課、商工課等に飛火し關係者續々召喚されてゐるが、茂木氏の罪狀は明白となつたもの〻如く二十三日午後四時起訴前に强制處分で富山刑務所に收容された

不良職工の蠢動だけ
鑄物工の罷業

既報の如く撫順炭礦機械工場の一部中國人鑄物工は待遇上の不滿より廿二日突然同盟罷業を行ひ形勢險惡を傳へられてゐたが、廿四日朝炭礦經理課長より本社經務課長宛電報にて報告來り結局一部不良職工の煽動により鑄物部丈けが一時動搖したに過ぎざることが判明した

前カイゼルが使用人にクリスマスの袋を配布
自分で割つた薪も入れて

【ドールン二十三日發電】歐洲大戰後當地に隱遁中のドイツ前皇帝ウヰルヘルム陛下は地所內に働いてゐるオランダ人の勞働者二十五名に對しクリスマスの袋を配布したが、其の中にはコーヒー、茶菓子の外健康保持のため自ら伐り倒し且つ割つた薪若干もいれてあつた、カイゼルは此の贈り物を配布した後又もやベンチンクのアメロンゲンへ日課の伐木をなすため出て行つた、同場內は廢帝の所有に屬して居り既に一年許り每日伐木を行つてゐるので最早伐り倒す樹木もない樣になつた、廢帝は又世界各地から數百枚のクリスマスカードを受け取つた

白菜を積込んで芝罘の沖で沈沒
小金丸が大連に向ふ途中
乘組員の生死不明

市內乃木町五番地小金丸某所有第廿五號小金丸は先月末白菜積込みの爲牟平縣養馬島に廻航同地において白菜三萬三千斤（約一千元）を積載、去月三十日午前一時大連に向つて同地を出帆したがその後杳として消息を絕ち乘組員家族等を不安の淵に落ち入らせてゐた然るに同船乘組員王洪昌外二名の家族を代表して王の兄王洪（四〇）なるものが芝罘大街東洪恒棧に宿泊して船の搜査に力めてゐたところ芝罘日本領事館への報告によると兩三日前、芝罘を去る南方十五支里褚監村の海濱に小金丸のマストらしきもの二本船板二枚を發見同船の沈沒した事が判明したが、乘組員は未だ生死不明だと

バットで慘殺し大金を奪ふ
死體を行李詰として隱匿
福岡縣戶畑の慘劇

【戶畑二十四日發電】戶畑本町藤松戶畑魚市場會社戶畑營業所員栁本種一（三〇）は去る十七日社金七千三百圓、小切手一千圓を本社に送るべく立出でたまゝ行方不明となつたのでてつきり拐帶と見込み屆出たので八方搜查中二十二日意外にも戶畑下上町秋武粂次郎所有空家の押入に栁行李詰の

慘殺死體 となつて發見、所持の現金は無一文となつてゐたので戶畑署は强盜殺人事件として犯人搜査の結果同日遠賀郡島鄉村魚行商田中種雄（三〇）を逮捕取調べた結果犯行を自白した

田中は栁本が十七日大金携帶せるを知り嫁を世話するとて言葉巧みに前記空家に連れ込み不意を襲つて野球用バットで後頭部を亂打卽死せしめ現金と小切手を奪ひ更に風呂敷で首を絞め栁行李に詰めて

押入に 隱匿してゐたもので內四百圓を借金返濟に當て二千五百圓を懷中に持つてゐたが右空家は豫て此の目的のため二十五圓で借受けてゐたらしく慘虐を極めたものである。

娘を喰ひ物に遙々と來連
親の魔手をのがれて
娘は戀人と市內に同棲中

二十二日午後三時頃大連署保安係室で、是非娘に逢はして異れ、自分の娘だから怎うしやうと勝手だとゴマ鹽頭を振立てゝいきなり立つてゐる一老婆があつた

老婆は佐賀縣唐津市に住む太田サダ（五二）といひ二人の娘を持ち先月姉のミチ（二〇）を同地遊廓筑紫樓に前借千五百圓で賣飛ばし損ね妹娘のフイ（一八）を賣飛ばさんと目論み、フイが戀人の岩城專太郎（二七）と手を執つて喰物にせんとする母の許を逃れ市內二葉町十二番地に居住して居るを知り二週間前唐津警察署の手を借りて大連署に娘を取戾さんと說諭願を出したが埒が明かぬ爲め遂に同二十二日入港のはるびん丸にて來連したものである

フイは前記專太郎と同棲し專太郎は市內某商店に勤めて實直に働いてゐてそんな稼業は嫌だと泣いて訴へるので係員も同情し母親に懇々說諭したがサダは、結局男が確りでもあれば添はしてやるからとにかく會はして異れと娘の住所を聞いて引下つた

藤原前署長けふ離滿
內地へ引揚げ

前旅順民政署長藤原鐵太郎氏は家財その他を取纏め廿四日出帆の定期船はるびん丸で歸國の旅に立つた、送るもの田中大連民政署長、石本市長を初め市內各警察署長及び官廳方面の者頗る多く、藤原氏は離連にのぞみ語る

永い間色々お世話になりました愈よ引上げます、在滿各位にはおついでの節何分よろしくお願ひします

犯人捕繩機發明
小田原署の巡査が特許申請

【小田原二十四日發電】强盜續出の昨今日本捕物史に一エポツクを劃すべき「犯人捕繩機」が發明された、發明者は小田原警察の巡査木村鶴次郎氏と云ふ二十歲の青年巡査で拜命以來逮捕の經驗から考へたものであるが、ステツキの中に分銅附の捕繩を裝置し振り上げると先端から約五メートルの繩が出て犯人に絡み附くと云ふ調法な物で近く特許局に特許を申請するはずである

三萬二千噸の巨船來る
明春二月にドイツから

廿四日珍しいドイツ船が入港した同船はイザール號と稱し北ドイツ汽船の所有にかゝり船體は船首を碎氷船式にして常に北氷洋附近を航行する船舶で總噸數九千噸頗る巨大な船體であるタコマ經由來連したもので船長テール氏の語るところによると來年二月には同じ船會社の優秀客船の三萬二千噸級のものが大連を訪問の筈であると三萬噸級の客船が入港するのは先づ珍しいと云はれてゐる、因に大連港入港船の今日までの記錄はフランコニヤ號の二萬八千噸であると

普蘭店瓦房店間の州境密輸者の增加
今春二月の輸入稅引上げて
今後嚴重に取締る

關東廳では今般大連海關と協力し普蘭店、瓦房店間の州境に於ける密輸出入を嚴重取締ることゝし同廳では最近普蘭店民政支署に命じ同管內各會社其他に於て密輸入者と目せられたる者に對し嚴重なる訓令及び訓戒を行はする所があつた、而して州境の密輸入は從來に加へ本年二月一日輸入稅引上げ後は一層增加し來り最近は普蘭店まで汽車にて輸送したる貨物はそこで一應荷を下し瓦房店までは更に荷車或はトラクターに積換へて密輸入を企る等巧妙化したところで密輸品は主として綿糸布類、雜貨等で大部分支那人であつた爲め取締官廳等に於ても從來は本邦商品發展の爲め大目に見てゐたる嫌があつたが右は眞に本邦商品の健全なる發展を圖る所以でないとの見地から今々海關設置の日支協定に基き今回の結果を齎んだものである

煖房室で瓦斯窒息
一名は危篤

市內聖德街二丁目二六講館業鈴木支吉方ボーイ王新寬（二〇）は廿三日夜同家の煖房夫孫義泰（二五）と共に地下室煖房室に就寢したが、廿四日朝起床が遲いため同家人が同室に赴いたところ王はボイラーのコークス瓦斯に窒息して既に絕命して居り孫も虫の息となつて居るので直ちに孫を小崗子博愛病院に收容したが、生命危篤

吉報！

一圓でも安い評判の『講談倶樂部』が新年號から五十錢に値下げし、いよいよ評判となる。

この寒空に袷一枚
邦人を送還

二十三日午後十時十分大連驛待合所に此の寒空にボロ袷一枚でふるへてゐる邦人を驛派出所員が擧動不審と認め訊問せるところ右は本籍高知市南新町二三住所不定無職川□□藏（三〇）と云ひ、懷中僅二錢しかなく、窮迫の結果で失職して以來各所を放浪してゐた事判明し大連署では二十四日市役所に旅費給與を交涉して內地へ送還することにした

衝突負傷させ運轉手の逃亡

廿三日午前十時半ごろ市內伊勢町入忠寄早（三一）は自轉車にて沙河口管內三春柳派出所約五百米西方を進行中同所において自動車と荷馬車と三重衝突し忠寄早は肩骨折傷右側頭部を負傷し人事不省に陷つたのを前記自動車運轉手が同議病院に收容したが、運轉手は忠を病院に舁つぎ込むと共に逃走したので沙河口署では目下關係者を搜査中

貧困者へ金一封
大連署から

歲末に際して大連署に於いては過日調べ上げた管內貧困者十三名にお正月餅料として二十四日金一封を各派出所を通じて贈つた

墜落して絕命

市內沙河口黃金町集點西止宿、安孫子義雄（一七）は廿四日午前九時半ころ目下工事中の天の川發電所にて從事中誤つて高所より墜落し腦部挫折の重傷を負ひ直ちに沙河口分院に收容應急手當を施したが十一時四十分遂に絕命した

星ヶ浦ホテル クリスマス祝會

星ヶ浦ヤマトホテルでは廿五日午後六時半より例年の如くクリスマス祝會を催すことゝなつたが、今年は特に五郎蝶一座の素人劇を餘興に添へることゝなつた尙會費は大人定食三圓、小人一圓五十錢にて一等より五等まで福引景品があると

白米を寄贈

本紙既報「お正月も迎へられぬ哀れな人々」に監部通り高石商會より白米二俵を本社を通じて寄附方依賴して來た

平安異香（209）

葉多默太郎作　中一彌畫

奔流（七）

勘兵衞と同じ百姓風俗だが、太吉の方が慾が入つてゐた。

勘兵衞とは月に鼈の男振を鐵漿で汚し、片頰に間の拔けた痘黑子をかいた上に、大根の束を棒に通したのを肩に擔いでゐる。

その太吉が、チラと勘兵衞を見てにつこりした時には、强情な勘兵衞だが助かつたといふ氣がした。

「おう、太吉どんぢやねえか。何處へゆくぞい」といふと、

「あゝらまあ勘助どんかよ」

頓狂な聲を出しながら、太吉の方から寄つて來て、

「勘兵衞、ありや何だ」

とお秀を目で追つた。

「あゝらさうかよ、ぢやおぬし、おいらと一緒に來るがえゝぞい」

無遠慮な聲でいつておいて、

「山のお秀だよ」

と囁いた。

「さうかそいつは大物だな。どうしようといふんだ」

「根城をつきとめようつて肚だ」

「だがお前、向ふはお前が跟けてゐるのを知つてるのぢやねエか。どうもをかしな樣子だぜ」

「知つてやがるんだ。知つてやがるが構やしねエ、何處をどう廻つたつて、結局鳥は鳥の巢へ歸るんだ」

「そりやさうだがお前……」

「向ふも自棄になつてやがる、此方もやけ糞だ。一年でも二年でもかうして歩いてるつもりだ」

「兎角お前がそのつもりでも、向ふがぢつとしちやゐないぜ、だがまあやるだけやつてみな」

「待つた、太吉、何處へ行くんだ」

「わしか、わしにはまたわしの用があるんだ」

「滅相なことをいやがる。太吉、見な、あの下郎風體の男は、彼奴今この辻から附きやがつたんだ。何か粘のありさうな按排ぢやねエか」

「何とかしようつてんだらうな」

「向ふは二人、此方は一人、實は心細くなつてゐるんだ、つきあつてくれ」

「到頭本音を吐きやがつた。ぢやつきあつてやらう」

片眼でお秀との間隔を計りながら、片眼で互に話しあひながら跟けてゆくと、六角堂の森が晩夏の蔭を籠めて黑々と行手を塞いでゐる。

「氣をつけなよ」

と互に目顏をあはした時、お秀と下郎は石燈籠を廻つて森の中へ入つた。

ほた〱と追つて、石燈籠の蔭から覗くと、お秀が參詣道の石疊に片膝をついて草履の紐を締めてゐる。

「走るつもりぢやねエな」

「なに、足なら此方のものだ。馬鹿にしてやがる」

お秀はトンと足を踏んで歩きだしたが、駈だす樣子もない、そのまゝ下郎の男と何か話しながら本堂の横を裏へ廻つたので、おくれなとついて行くと、裏手で人間が三人になつてゐる、一人、大紋のついた派手な布衣を着た下士風の男が、反の强い長太刀を見よがしに後へはね上げて、お秀の片側に附いてゐるのだつた。

「太吉、三人になつたぜ」

「をかしな奴等だ、肚が分らねエどうするつもりだらう」

「此方をからかつてやがるんぢやねエかな」

「ぢや、此方もやつてやらう。辻々の張込を加勢にしようぢやねエか」

六角堂を裏へ出た所で、太吉が合圖をすると、東洞院大路の辻に尻を据ゑて傘張りをやつてゐた男が、あたふたと荷をしまつてついて來た。

「太吉さん、どうした」

「默つてついて來てくれ。あの女連の三人に張合はうつてわけだ」

映畫と演藝

秘策を盡し 迎春準備 （一） 正月映畫陣

一年中を通じて正月興行以上に紋日のない大連映畫界は愈々近づいた春興行を眼前に控へて之が準備に忙殺され各館とも大體に於て正月第三週までの番組を編成しその陣容は興味の中心となつてゐるが、一方明春の映畫界は例年と大いに事情を異にし、日活の新築に次ぎ將に常盤座が開館せんとし從來の四館が六館となり（昭和會館は一月十日まで演藝會を催さぬ豫定）二館を增してゐる、これに對して觀衆の數は例年と大差なく却つて緊縮風に脅かされる情勢にあつて客の爭奪戰は更に白熱化する上に、浪速館は經營者が代つて以來階下二十錢解放の低廉興行を以て好成績をあげ正月も亦當然可及的最低料金の作戰に出るものと觀られてゐる、また常盤座も連鎖商店を背景に比較的安い料金をもつて客を呼ぶ方針と觀られ、この兩館の挾擊を受けて他館は優秀番組の編成に次いで正月の料金問題に可なり惱まされてゐる模樣である、その他眼立つところは日本映畫が各館に於て內地同時封切の新作品を上映する計畫である、以下各館の正月興行の陣容を紹介しよう

噂話

各映畫館は正月興行の準備に忙殺されてゐるが▲一九三〇年の映畫界の尖端を行くものはトーキーらしいとの噂▲それは大日活で計畫中のものでパラマントと契約して發聲裝置及び技師を招聘しようと言ふ案である▲その候補に上つてゐるのが「四枚の羽根」と「レッドスキン」のサウンド、ピクチユアである▲これは一兩日中に長[illegible]主が歸連すれば一切判明する筈である▲常盤座の開場が工事の關係で豫定より延びてゐるが第一回番組は「ヴオルガ」と寛壽郎[illegible]子の「大利根の殺陣」に變更されたとのこと▲天津の浪花館主夫人が正月プロを組んでけふの天朝丸で歸津した

中央公論 新年特別號

見よ！六百頁の大冊 特價壹円

大附録 世界學說 新

最新經濟學說
マルクス以後の經濟學說
生殖素ビタミンEの解說
プロレタリアの犯罪學理論
ファッショの農業理論
ドイツの資本主義論
マックス・ウェーバーの社會學
三つの映畫
ハンガリーの戰爭論
ハイデッガーの哲學
ホワイトヘッドの哲學
グロースの帝國主義論

學界論戰レヴュー A・Y・S
權力と經濟 高田保馬
大倉古河の財產調べ 高橋龜吉
暦の文化史觀 林癸未夫
世界一の離婚市場……清澤洌
解禁の農村への影響 東浦庄治
長編小說 夜明け前 島崎藤村
小說 ある日本宿 正宗白鳥
小說 轉戰十日間 小島勗
小說 鬪爭する廿三人 金子洋文
小說 脈打つ血行 武田麟太郎
小說 みをつくし 久保田万太郎
長編小說 大陸 谷讓次
社會改革者の苦悶 河合榮治郎
犬養毅論 馬場恒吾
モダン・ユーモア 久野豊彦・佐々木味津三
行進曲 石濱金作・龍膽寺雄
近頃の感想 田山花袋
俺の胃の腑 岩藤雪夫
文筆懺悔 廣津和郎・三上於菟吉・近松秋江
日本土地問題の發展 猪俣津南雄
鶯と鼠 武林夢想庵
文藝時評 正宗白鳥
我黨の陣營を見よ！ 濱口雄幸・犬養毅・安達謙藏・山本悌二郎・床次竹二郎
娼妓自廢九百八十七人 沖野岩三郎
過剩勞働者の商品 小泉信三
プロレタリア戀愛學 林房雄
女性文藝陣批判 大宅壯一
實話 都會の類人猿 牧逸馬

資本金二百萬圓(拂込濟) 大連市西通 株式會社 大連商業銀行

婦女界 新年号附録 和洋裁縫手藝全集

各階級を通じて實際生活にスグ役立つ大附錄!!

婦女界新年号「築く者の歡び」をお求めの方には、愛讀者への大奉仕を目的に、次のやうなスバラしい大附錄を一冊宛贈呈いたします!!
初心の方でも、本書一冊さへあれば、何んでも出來る重寶な本です!! 和洋裁縫の專門書とすれば、優に二円以上の價値のあるものです!!

和服裁縫篇 全十五章 五十四項 執筆者 大妻コタカ 原田惠助 堀內蘇舟 金田善亮 瑠璃子

洋服裁縫篇 全十九章 八十一項 執筆者 千葉智子 八木靜枝 丹羽芳子 小川信子 三浦せつ子 中村サエ 山田松子 今泉靜江

手藝篇 全八章 六十六項 執筆者 山田松子 加藤常子 金子良子 奥村華子 高津鶴子 島皐月 小幡繁子 今泉靜江

附錄の實物寫眞

四六判、約五百頁の大冊!! 圖解だけでも約四百個入り 最新流行應用、說明は平易

目下壓倒的大好評の中に飛ぶやうに賣れてゐます。增版は絕對に不可能です!! 後悔しない樣に今日スグお求め下さい!! 婦女界も附錄も

婦女界新年號共八十錢(料十一錢) 婦女界社發行

最新刊 滿洲日報社 滿書堂書籍部 大阪屋號書店

日本寫眞鑑 勞働法通義 銀行の研究 麻雀の戰術 經濟地理學 民事訴訟註解 昭和高段戰 からす組 金儲け實話 漫談 最新整理法 脫線息子 結婚讀本 日本哲學 近畿景觀 普通話 工業簿記 支那年鑑 產業の改造 鐵道物語 一人で出來る健康法 現代英國 最後の舞踏 犯罪と刑罰 露西亞事情集 苦悶する經濟生活 女心風景 社會學概說

關東廳未曾有の大異動きのふ發令

第一次として約百二十名に及ぶ　あす內務關係を發表

關東廳では廿四日午後十時左記の通り內務局の一部を除し本廳課長、旅順、大連、金州兩民政署長、安東兩警察署長其他關東廳事務官、理事官、警視以下約百廿名の廣汎に亙る空前の大異動を發令した、而して今回の異動は內地轉出あり內地より轉入あり免官昇進等樣々であるが、轉出入は新陳代謝と兩者の前途をあらしめむとし免官は老齡その他の意味で當人の希望に依るもの多く、且つ進級に至つては最も嚴正公平に行はれ適材を適所に事務の能率を擧ぐるといふ太田長官の氣持と人材登用手腕をよく表したるものとして好評を博してゐる、尙右の外未發表のものに奉天、旅順兩署長その他があるが奉天署長には川合衞生課長、旅順署には內地より警視廳警視の着任を見るべく、而して川合衞生課長の後には增田事務官の就任を見、更に本莊普蘭店支署長は依願免となり、後任には大連民政署藤井財務課長は吉野地方課長累進し、旅順民政署庶務課長には文書課田中屬理事官に昇進親任すべく殆ど確定的以上は明廿六日一齊に發令あることに決定してゐる

關東廳警部補　兼外務省警部補　遠藤吉次

任關東廳警部　營口警察署勤務ヲ命ス　廣島縣書記官從五位　御影池辰雄

任關東廳事務官　叙高等官三等四級俸下賜　內務局學務課長ヲ命ス　休職地方事務官從六位　田邊秀雄

任關東廳警視兼關東廳事務官　叙高等官五等、五級俸下賜　補金州民政支署長　地方警視正七位　松田芳助

任關東廳事務官　叙高等官六等、八級俸下賜　警務局高等警察課長ヲ命ス　從七位　有田宗義

任關東廳事務官　叙高等官六等、九級俸下賜

警務局保安課長ヲ命ス　關東廳理事官從七位　增田道義

任關東廳事務官　叙高等官七等十級俸下賜　警務局警務課勤務ヲ命ス　關東廳海務局屬　正七位勳六等　本間又吉　關東廳屬從七位勳八等　荒井平馬

任關東廳理事官(各通)　叙高等官六等、五級俸下賜

關東廳警部　林源之助

任關東廳警視　叙高等官七等、八級俸下賜　補營口警察署長　正七位(元警視廳警視)　永田正之助

任關東廳典獄　叙高等官六等、七級俸下賜　關東廳屬從七位勳八等　田實權之助

任關東廳專賣局理事官　叙高等官六等、七級俸下賜　關東廳事務官　正五位勳六等　藤田倶治郎

任廣島縣書記官　叙高等官三等　關東廳事務官正六位　和田秀夫

任地方事務官(德島縣勤務)　叙高等官四等　關東廳事務官兼關東廳警視從六位　乾武

任地方警視(栃木縣勤務)　叙高等官五等　關東廳警視　森脇留吉

六級俸下賜　依願免本官　關東廳事務官　關東廳警務局長心得　警務局警務課長兼務ヲ命ス　中谷政一

警務局高等警察課長ヲ免ス　關東廳事務官　西山茂

補旅順民政署長　關東廳理事官　本間又吉

大連民政署勤務ヲ命ス　同　荒井平馬

旅順民政署勤務ヲ命ス　關東廳警視　尾崎三郎

補大連警察署長、大連民政署警務課長兼務ヲ命ス　關東廳警部　大內佐藏

補大連小崗子警察署長　關東廳警視　中尾大次郎

補大連水上警察署長　同　寺田良之助

補撫順警察署長　同　瀧慶藏

補四平街警察署長　同　石井金三郎

補長春警察署長　同　高山勝司

補安東警察署長　同　立川俊三郎

奉天警察署長事務取扱ヲ命ス　關東廳警部　谷竹次郎

旅順警察署長事務取扱ヲ命ス　關東廳警視　大林太久美

警務局勤務ヲ命ス　關東廳警部補　千葉宗正　同　中川義治　同　灘又次郎　同　國武務　同　山本繁雄　同　上野善清

任關東廳警部(各通)　木內文二　千葉誠　中村智全　渡邊惟憲　小澤嘉雄　富永又一　下田護　北里房義　早瀨幸雄　福田定四郎　畔地清　赤木又一　吉岡昇　山本藤一　桑野四郎

勳七等

任關東廳警部補(各通)　眞田文門

兼任關東廳警部　關東廳翻譯生　市丸新次

任關東廳翻譯生兼關東廳警部補　關東廳警部補　荻野谷信順

關東廳警部　同　木原新一郎　同　森彰一郎　同　片山和吉　同　遠藤吉次

關東廳警部補　同　山口廣　同　青木辰次郎　安武十郎

同　中木三次

依願免本官(各通)　關東廳翻譯生兼關東廳警部　市岡貫一

依願免本官並兼官　關東廳警部　青木昇

補鐵嶺警察署長　同　務商代直躬

貔子窩民政支署警務課長ヲ命ス　關東廳警部　池田公雄

金州民政支署長事務取扱ヲ免ス　關東廳看守長　尾木儀枝

關東廳刑務所長事務取扱ヲ免ス

警務局警務課勤務ヲ命ス　警部　泉文三　同　伊藤角太

同　警部補　小林貞一　同　灘又次郎

警務局高等警察課勤務ヲ命ス　警部補　山見與三郎　同　三浦雪夫

警務局保安課勤務ヲ命ス　警部　中原不體夫　同　警部　山本繁雄

警務局衞生課勤務ヲ命ス　警部　田中定三郎　同　谷竹次郎

旅順警察署勤務ヲ命ス　警部補　川邊惣作　同　同　藤出秀雄

大連警察署勤務ヲ命ス　警部　平井準三

大連警察署勤務ヲ命ス　警部　千葉宗正

大連小崗子警察署勤務ヲ命ス　警部補　熊谷現人　同　同　桑野四郎　同　木內文三

大連水上警察署勤務ヲ命ス　警部　上野善清

金州民政支署勤務ヲ命ス　警部補　眞田文門

普蘭店民政支署勤務ヲ命ス　同　福間透　同　松葉治郎

貔子窩民政支署勤務ヲ命ス　警部　田上乾吉

營口警察署勤務ヲ命ス　警部補　中村智全　同　渡邊惟憲　同　警部　窪田五六

鞍山警察署勤務ヲ命ス　警部補　下田護　同　西內貞吉　同　山本藤一

遼陽警察署勤務ヲ命ス　警部　菊地德三郎　同　小松統祥

奉天警察署勤務ヲ命ス　警部補　星子敏雄　同　金森忠吉　同　宇野久藏　同　小澤嘉雄　同　早瀨幸雄　同　富永又一

撫順警察署勤務ヲ命ス　同　福田定四郎　同　千葉誠

鐵嶺警察署勤務ヲ命ス　同　畔地清　同　吉岡昇

四平街警察署勤務ヲ命ス　警部　中川義治

長春警察署勤務ヲ命ス　同　田畑文　同　村谷慶次

安東警察署勤務ヲ命ス　警部　鮫島嶺春　同　國武務　同　鮫島宣法

同　翻譯生　小形乙次郎　同　警部補　船津源市　同　北里房義　同　赤木又一

警察官練習所教官ヲ命ス　同　安藤長作

關東廳辭令【廿三日】

間領事從七位勳六等　山崎恒四郎

兼任關東廳事務官、叙高等官七等　從七位勳七等　井上勇

叙正七位　旅順工科大學教授　有近顯榮

陞叙高等官三等　同　大河內重助　同　吉村倫之助

陞叙高等官五等(各通)　關東廳法院判官　野本豐　關東廳中學校教諭　飛木恒一　關東廳法院檢察官　高井駿太郎

陞叙高等官六等(各通)　關東廳專賣局理事官　井上勇

(廿四日)　依願免本官　關東廳遞信書記補　陵地良雄

うらる丸

二十五日午前八時半大連港外着の豫定

凡ゆる壓迫陰謀を排して解散斷行

きのふの閣議で意見一致を見た　對議會態度

【東京二十四日發電】政府は二十四日の閣議で對議會態度を協議した結果少數黨に支持される內閣として執るべき途は解散あるのみとの見解および施政方針演說に對する質問の機會を與へたのち解散を斷行すべき立憲的態度を執らんとする方針は何等變改を要せず政府はあらゆる壓迫陰謀を排し所信を貫徹するといふに意見の一致を見た

實業界方面に解散回避の氣配

【東京二十四日發電】政府の解散決意と政友會また二十三日の幹部會で同樣の決意を爲したる事は今議會の解散が到底免れ得ざるの勢ひを示すに至つたが、此の間に在つて政界には解散回避の相當強き希望が潛在してゐるは事實である然かも東西の實業家間には濃厚に解散回避を希望するもの多く或は東西兩實業界巨頭は議會休會中を利用して濱口首相並に犬養總裁に對し此の希望に基いて進言する氣配もあり、元老方面また同樣の希望を持つて居り二十四日朝清浦伯の濱口首相訪問も此の點に觸れたと見られ今明日中に入京すべき仙石滿鐵總裁も政府に解散回避を進言すべしとされてゐる、而して各代議士は口に强硬論を唱ふるも內實解散を恐怖するもの多く、從つて黨幹部さへ決意すれば政界の現狀は全く反轉すべしとさへ見らるゝに至つた

政民兩黨首へ會見申込み

大衆黨から

【東京二十四日發電】日本大衆黨では本年度大會の決議に基き、政友、民政の二大政黨が未曾有の大疑獄を起した事に關し犬養、濱口兩總裁の責任を糾彈し將來に於ける政界革新に就ての言質を得べく二十三日森、富田兩黨幹事長を通じて兩總裁に會見を申込んだに對し兩總裁とも之を快諾したので中

議會開會の詔書下る

昨日官報號外で公布

【東京廿四日發電】濱口首相は二十四日午後貴衆兩院成立の趣きを上奏、帝國議會開會の詔書を奏請、直ちに御裁可あり即日官報號外を以て左の如く公布された

詔書

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

昭和四年十二月二十四日

各大臣副署

議會解散回避勸告

淸浦伯首相に

【東京廿四日發電】清浦奎吾伯は二十四日午前八時半首相官邸に濱口首相を訪問し會談約一時間にして辭去した、伯は現下の國情に照して解散回避につき勸告したものと見らる

央執行委行長麻生久、書記長河野密、加藤勘十、河上、淺原兩代議士その他の代表委員は廿六日開院式終了後下院に於て兩總裁と別々に會見し責任ある回答を求むることゝなつた、なほ之を機として今後反對黨側にて解散回避のため一部で傳へらるゝが如く濱口、犬養兩黨首の會見を不純な動機より策し來ることあるも、民政黨としては之を一蹴し飽くまで既定方針の解散に一路邁進の決意を固めてゐる

定例閣議

【東京二十四日發電】二十四日の閣議で安達內相は一時頻發した政界經濟界に關する流言蜚語は內務省の取締で跡を絕つたと報告し、井上藏相は政友會が金解禁斷行に依り經濟界は大不安に陷らんも政府は其の後の對策に考慮を拂つてゐないから其の結果恐るべしなどゝ宣傳してゐるようだが、之は全く政友會の惡宣傳で政府としては充分對策あり、決して心配の要なく經濟界は解禁後安定すべきを確信すると報告した

滿洲里の實情判る

食料燃料は明年二月迄の分用意　海拉爾の邦人も無事

【ハルビン特電二十四日發】滿洲里の狀況は田中領事の露國側との交涉で去月二十六日から普通一般の音信が許されたが露軍の軍事狀態は一切報道する自由を許されない、邦人の食料燃料は一般に給與されてゐたが各自奔走の結果來年の二月頃までの分は用意する事が出來た、露國側の日本人に對する感情は非常によく何かと便宜を與へらるが去月十七日から三日間に亙る交涉の際市內目拔の四道街に火災起り四十戶ほど燒け損害約二十萬元と云はれ三十日支那の敗殘兵が退却の際ダライの漁場を荒し十五萬元程度の損害を與へた、支那兵の暴狀に反し露軍は軍規嚴肅なるにより市民は安心してゐる、露軍の物資供給も一時傳へられたシベリアの物資缺乏を裏切り豐富で軍馬の如きも能く肥えてゐるのに驚いた、海拉爾は四月二十七日露軍の先頭部隊のため占領されたが滅支交涉調定書調印された本月二日に全部撤退し去り浦鹽經由大連に輸送され二〇哥克である、これによつて滿洲里邦人の現狀は稍判明した

海拉爾の邦人は無事である、通信はチタから黑龍鐵道による

危險を覺悟なら勝手に行かれよ

國際列車前進要求に對し　張學良氏より回答

【奉天特電二十四日發】奉天領事館より國際列車運行問題に關し張學良氏に交涉したことは既報の通りであるが、右に對し張學良氏は主脳領事英國領事トアース氏に對し免渡河より先は支那側において警備の責任を負はない、若强て決行される時は危險を覺悟にて勝手に行かれたしと回答したので、近く他の方法にて決行する筈

滿洲里方面調査飽迄達成の方針

國際列車運轉は打切らず　重松領事官補曰く

【ハルビン特電二十三日發】支那一官憲の、無意味な阻止に免渡河から引返した國際列車の米國リリュトロン、重松領事官補の一行は二十二日午前八時十分入木總領事其の他の出迎へをうけて到着したが重松氏は語る

海拉爾の狀況は全く不明である支那軍は斥候を出して偵察せしめゐるが確報は得られない、海拉爾に蒙古赤軍が駐兵すると云ふのは彼等の宣傳ばかりでなく事實さう信じてゐる樣子であつた、列車を阻止したのは支那兵の掠奪の跡を見られるのが厭だとか赤軍が前方にゐるからと理由づけられてゐるも自分は支那としては此際列國の同情を得るため露國の暴狀を見て貰ひ宣傳したい希望はあるだらうが、若し萬一の場合國際的に其責任を負はねばならぬから窮した結果であると思ふ、併し國際列車はこれで打切られたものではない、海拉爾滿洲里との連絡調査は如何なる方法を以ても其目的を達せねばならぬ

國際列車西進拒絕理由

【奉天特電二十四日發】國際列車は廿二日ハルビンに引返へしたが免渡河より前方への運轉を拒絕した理由は支那軍の掠奪、暴行の慘狀を觀察されることを嫌てやつたものであると

必ず辦法を布いて治外法權を撤廢

租借地回收や駐兵問題につき　王正廷氏重要演說

【上海二十四日發電】王正廷氏は昨日左の如き重要演說をなした

一、今年外交部の最大任務は治外法權撤廢で既に各國と銳意交涉中である、予は敢て宣言するが明年一月一日を期して必ず相當の辦法を布き關係各國の諒解を得る積りである、之を撤廢して始めて支那は獨立國といひ得る

二、內河航行權、租界、租借地回收及外國艦隊の撤退は來年中に實現すべく努力する內河航行權は條約改訂と同時にやるが關係國は日英兩國のみで其中日本は滿期となつて居り英國は滿期ではないが解條交涉を開く意志ある旨を明言して居るから此の實現はなんら困難でない

三、外國駐兵は國都南遷の今日大沽、山海關駐兵は無意義である米は既に撤退を聲明し居り、日英、佛、伊各國の撤兵實現は困難でない

四、租界、租借地回收は上海、旅順、大連等外人の利害關係比較的多きものは回收に相當困難を伴ふも其の他は容易である

五、各地交涉員は本年限り廢止し一月を整理に充て二月一日より國民政府直轄とする

六、露支交涉は國民政府がやるので東北が地方問題として解決するとなすは無根である

哈市の勞農機關愈よ復活に決定

【ハルビン特電二十四日發】蔡全權は二十二日哈府において露側會議の議定書に露國全權と共に署名し懇親の宴を開き記念撮影の上二十五六日頃歸哈の豫定であると支那側に入電があつた、又ロシア側ではハルビンの勞農領事館國營機關の復活に露支代表は二十六日頃來哈の由

支那全權は蔡氏

莫氏は副委員長に

【奉天特電二十四日發】露支交涉正式全權には莫德惠氏が任命される筈の處、從來の關係により蔡運升氏が正式全權に任命され莫氏は副委員長に任命されることゝなり莫氏は不滿を抱いてゐる

我全權の活躍

世界の注目を惹く　幣原外相、定例閣議で報告

【東京廿四日發電】定例閣議は廿四日午前十一時より首相官邸に開會幣原外相より若槻全權一行は三日の後ロンドンに着き茲に英國首め關係國との活潑な多邊的豫備交涉に入る筈である、全權滯米中の努力により日米間に軍縮の目的達成の爲め相互に協力すべき親愛感を深めると共に我根本的諸主張の底力を認識せしめるに至つたが我全權今後の活躍は世界の注目を惹いて居ると報告し政局の現狀及び將來の豫測につき協議を行ひ正午散會した

重大案件は結局ロンドン會議に持越される模樣である、全權はロンドン着後最善の努力を拂ひ何人もいなみがたい無脅威軍備の理論を以て我主張の徹底を期す筈である、滿米交涉の結果得た重要且つ微妙な我國の位置佛、伊兩國の態度により課せらるる我調停的任務等により七割比率及び之れと關聯する八インチ巡洋艦比率、潛水艦問題等の

佛伊海軍均勢と兩國政府の覺書

英の態度注目さる

【パリー二十三日發電】昨日日本イギリス、アメリカ、イタリーの各國政府に送付したフランス政府の海軍々縮問題覺書第四項に海軍問題は各國に必要なる保障及び安全の見地より考慮されるであらうが當然さう云ふ見地から考慮さるべきであるとあるが右に含まるゝフランス側の眞意はフランスは地中海につき案出さるべき國際的保障の程度に應じ多分現在の海軍計畫を縮小するであらうと云ふに在る、イタリー政府が廿一日佛政府に提出した覺書より見るもイタリーが寧ろ右の如きフランスの態度に贊意を有してゐるのは明かであるがイタリーはフランスの海軍計畫が縮小さるゝ場合兩國艦勢問題は理論より事實に轉移すべしと期待してゐるとも亦明瞭である、目下不明とさるゝは佛伊兩國間の艦勢につきフランスが果して低き水準を承諾するや疑問である、又英國政府が地中海問題につき新たに責任を負ふ用意ありやは更に疑問である

フランスの全權隨員

【パリー廿三日發電】ロンドン會議列のフランス全權以下左の如く決定發表された

全權　國務總理タルデュー、外務長官ブリアン、海軍長官レーグ、植民長官ピートリ、駐英大使フリユーリオー

專門委員　國際聯盟フランス事務局長ヘネマッシグル、海軍大學教授アンリー、モアローなほ右の外海軍軍令部長ヴイオレー中將、デュット、ゼノン少將其他上下兩院議員も任命のはず

急轉直下圓滿解決を見ん

紛糾を重ねた市長問題

既報の如く市會紛糾の調停に乘出した田中民政署長は二十四日石本市長及市會、派代表の意見を徵した結果、圓滿解決の曙光を見出したものゝ如く愈々市會側に調停案を內示して交涉を始めた、依つて市會招集に應じた市議二十五名は午後二時過ぎより議會を開いた、各派より田中、若月、金井、大內、黑田、岡本、三田、當の八氏を委員に擧げ交涉を一任したので、以上の諸氏は五時過ぎまで鳩首協議した結果、市會側も市長を辭職せしむるに當り相當の面子を立てるべく讓步することは異存ないが、市長辭職の時期と如何にして面目を立てるかに就て多少署長と意見を異にするものあり其の旨大內委員長より六時署長に傳へた、かくて未だ具體的決定までは見るに至らないが大體に於て市長も署長の調停に對し善處を期しているので急轉直下圓滿解釋を見るものと觀測されてゐる、因に同日の市會は署長が調停に乘出したので開會を見合せ數日中に開かれる同會議で市長問題を解決せんとする模樣である

豆信總會

株主配當年八分

豆信會社では既報の通り二十四日午後三時から株主總會を開催、本年度下半期決算に關する件及任期滿了による役員一部の選任に關し附議したが、決算は原案通り可決、當期株主配當は年八分と決定次いで役員の選任については株主和田敬三氏より反對意見もあつたが結局取締役に由子淵、監查役に古澤丈作、同瓜谷長造の三氏再選され、小澤新之輔氏が監查役として新任された、前監查役値賀連氏に慰勞金贈呈の件は重役に一任、午後四時半閉會した、當期利益金處分を示せば左の如し(單位圓)

項目	金額
當期益金	一七五、五三七
前期繰越金	五二、二七七
合計	二二八、八一四
內處分	
法定積立金	一四、〇〇〇
役員賞與金及交際費	一四、〇〇〇
株主配當金	二〇〇、〇〇〇
(舊株二圓新株五十錢卽ち八分の割)	
後期繰越金	一二、八一四

對滿鐵消費組合意見交換會

きのふ開かる

大連商議商業部では夕刊所報の如く滿鐵○員消費組合問題に對し、市中各商業組合との意見交換會を二十四日午後三時から大連商議樓上に於て開催した、出席者各組合代表者四十餘名で千田商業部委員座長席に就き運動經過其他につき說明、出席者の意見を求めたが消費組合可否の問題は無論議の餘地なく社會政策的見地から速かに解決すべきであると叫び大いに氣勢を揚げ、之が對策案に就きては各々意見を異にし

一、消費組合を仕入機關とし輸入組合を決濟機關たらしめよ

二、品種を生活必需品に限定せよ

三、消費組合に現在滿鐵が附與してゐる特權を除き純然たる營利團體たらしめよ

大體この三點に歸着する意見が大部分を占めた、中には撤廢を主張する强硬論者もあり議論沸騰を見た而して當日は右の意見を取纏め近く開かれる商議商業部委員會に報告、これを參酌して大連側の根本意見を樹立するに決定同五時十分散會した、なほ商業部委員會は年末も切迫したことであれば或は來春に持越される模樣である

奉取市場立會中止

【奉天特電二十四日發】奉天票は既報の如く八千圓臺に慘落し前途猶弱含みであるが一方、現大洋も赤銀價下落に內り漸落し本日の奉取前場に於ては一躍十三圓五十錢に寄り六十錢まで下押したが信託側では市場の混亂を惧れ帳簿整理に名を藉り立會ひを中止したが前途猶弱含みである

竹中經理部長

【東京特電二十四日發】二十二日上京した竹中滿鐵經理部長は二十三、四の兩日に亘り關東廳出張所に西山財務部長を訪問し、滿鐵の五年度收支豫算に就き詳細說明し諒解を求めた尙西山部長は年內に用務を完了し一月二日歸任すと

人事

▲二村光三氏(滿鐵社會課長)新任挨拶の爲各方面を訪問

最近米國野球記者委員會が今年度のナショナル、リーグ中の最優秀選手の投票を募つた所シカゴ、カブス軍の二壘手で斯界の元老たるロジャース、ホーンスビーが選ばれたその結果同會はホーンスビー選手に對しこを表彰する寶鋼牌一個と金一千弗を贈つた▲「結婚式を擧げる前に男女双方共身體檢査を行ふべし」といふ法律が最近エジプトに設けられた▲保健局の發表に依ると近時エジプトの首府カイロ市に於ける遺傳病の增加は全く驚ろくべきもので右の法律も此事實に鑑みて制定されたものであると▲然し當地有力者達は此法律が單に性的不道德を激增するに止つてその實行に就ては危惧の念を抱いてゐる▲といふのは無智な人種中邪敎徒等は此身體檢査を拒絕すると思はれるからである

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	六六四〇	六六三〇	六六二〇	六六四〇
一月末	六六二〇	六六三〇	六六一〇	六六二〇
二月末	六六一〇	六六二〇	六六〇〇	六六〇〇
三月末	六六〇〇	六六一〇	六五八〇	六五九〇
四月末	六六二〇	六六三〇	六六一〇	六六四〇

出來高　三百二十車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	二三〇	二三三〇	二三二〇	二三三〇
二月限	二三四五	二三四〇	二三三〇	二三四五
三月限	二三四〇	二三三五	二三四〇	二三三〇
四月限	二三六〇	二三五五	二三五五	二三六五

出來高　六萬二千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一八二〇	一八二〇	一八二〇	一八二〇
二月限	一八二五	一八二五	一八二五	一八二五
三月限	一八三〇	一八三〇	一八二〇	一八三〇

出來高　四千五百箱

▲高粱(堅り)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	四四〇〇	四四〇〇	四四〇〇	四四〇〇
一月末	四四〇〇	四四〇〇	四四〇〇	四四〇〇
二月末	四四九〇	四五〇〇	四四九〇	四五〇〇
三月末	四五〇〇	四五一〇	四五〇〇	四五一〇
四月末	四五〇〇	四五一〇	四五〇〇	四五一〇

出來高　三百五十五車

▲包米　出來不申

現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六六七〇	六六六〇
大豆(裸物) 出來高	四十車	
普通大豆(袋物)	六五八〇	六五八〇
出來高	二車	
豆粕	二三一五	二三一〇
出來高	二萬枚	
豆油	一八二〇	一八二〇
出來高	五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

時	寄付	高値	安値	大引
近期	七二〇	七二五	七六〇	七二〇〇
遠期	七二〇	七二五	七六〇	七二〇五

出來高(期近)一萬二千萬圓(遠期)五百三十萬圓

現物後場(單位錢)

時	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	七二〇	二二三〇	一四七〇
二時半	七二〇	二二三〇	一四七〇
三時半	七二〇	二二三〇	一四七〇

出來高(銀對金)六萬五千圓(銀對洋)七千圓

商品

後場

受渡につき休會

神戶特產(廿四日)

品目	後場寄	後場引
大豆現物	七〇〇	六四〇
先豆粕現物	五六四	五四八
先滿洲小麥	二三〇	一八八
豆油現物	一三二〇	三九〇
		二〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
新株	一〇〇〇	不申
紡新	一〇五〇	一〇二〇
鐘新	一〇二〇	不申
大船	不申	一〇〇〇
大鐵	一〇九三	不申

東京株式(寄付)

銘柄	後場	東新
東新	一〇九〇	一〇九四
郵船	不申	不申
日鐘	不申	不申
鐘新	申	申

大阪期米

銘柄	五品	東新
安値	一九九〇	一〇〇九
高値	九〇〇	九九〇
引値	不申	不申

限月	後場寄	後場引
一限	二七六五	二七七三
二月	二七七五	二七七五

東京期米

限月	後場寄	後場引
一限	二七七六	二七八一
二月	二七七〇	二七七九

神戶期米

限月	後場寄	後場引
一限	二七四〇	二七四五
二月	二七六四	二七六四

滿洲日報

閻、張兩氏の和平通電

閻百川は、洞ヶ峠を降つたであらうか、而かも張漢卿が縱々ながらお伴をして、北平電報によるところの閻、張の和平通電は、何となく尚は眉唾の範圍を脱せぬやうである、京津は安福派と舊軍閥が復活を企てんとする策源地である、從つて北平通信なるものが打倒蔣介石一點張りであり、國民會議の召集を標榜しつゝあることは爭はれぬ事實であるが、這般の和平通電は、中央政府を擁護せんとするにあることだけは、何となくその眞相に觸れないやうである。閻百川が、唐生智を討伐せんとするのは當然である、それは若し唐生智が再び武漢に據る時は、優に灰色軍閥を吸收して一勢力たり得るの實力を示すがためである、既に馮玉祥を軟禁して、その部下の將領を使嗾しつゝ、西北軍の南京攻撃を從進せしめながら、蔣介石の特殊手段が孫良誠一類を籠絡し得たりと見るや、掌を反へすが如くに中央政府を保持すべき態度に出て、又もや兩廣方面の危急を告ぐるや石友三らと糸を惹いて、兵變を南京の麾下に試みんとするのが、閻百川の奧の手である。而してその笛に踊らんとするの張漢卿である。

◇

閻、張の和平通電は、果して中央政府を支持せんとするにありや、又は中央政府を保持するが爲め主席の下野を勸告するの意味なりやは甚だ曖昧である。從て閻の心事そのまゝの通電である、だが併しいつ迄も閻百川をして時局解決の主人たらしむる如き時代ではない。山西の根據を離るれば閻の實力はその十分一にも激減さるゝことは陝西、甘肅を棄てたる馮玉祥の現が明かに證明してゐる。獨り閻のみでなく、張學良にしても、奉天を離るれば、その勢力は數ふるべくもない。畢竟するに閻も張もその地盤に根據して宣傳と通電とにカムフラジーを試みつゝあるのは事實と云はねばならぬ。

◇

斯うした時局に處しながら、蔣介石の信任も、漸く地を拂はんとしつゝあることを見遁がしてはならぬ。我らは國民政府の建設は、その左右兩派の抗爭を、政治的に解決することによりて、新興支那の實現を期待するものである。それにも拘はらず、汪精衛を叛逆として取扱つたり、居正を逮捕したりするが如き、蔣中正の行動も稍血迷へるものを認識せずには措かれない。斯くして反動勢力は、主義と主張とを混同して只管に現政府の倒壞のために、國民政府の左派も、舊軍閥も、そして中國共產黨も、目的を一にして結合する時には、支那の混亂は非常に重大なるものであると思はれるのである

◇

閻、張兩氏の和平通電は、斯うした時局に於て必ずしも一笑に付すべくもないのである。若し閻と張とが、互に提携して當面せる時局を解決せんとするならば、どうしても馮玉祥を除外することは出來ないのは事實である。馮の統率する西北軍こそ、支那に於ける唯一の訓練せる軍隊である、中央政府に對する有力なる脅威である、閻の地盤を離るゝ能はざる實狀である限り、馮の現有せる實力を背景にして、始めて南京政府に對し、その主張を貫徹し得べきは、極めて明瞭なる事實である。蔣介石をして獨斷專行を愼ましめ、國民政府をして新興支那の建設事業に當らしめんとする眞意があらば、所謂武力干渉に依らねばならぬ、斯くして始めて北伐完成と革命達成の意義を生ずるものである。最近に於て馮は蔣に告げて言ふ、我ら兩人は幾たびか一堂に會して赤心を披瀝したが、その當時の心事を思へば豈今日の事あらんやと。我らは單に馮玉祥の言のみを信ずるものでないが、蔣介石にして今少しく雅量あらば、國民政府の健全なる發達は期待し得たであらうと信ずるものである。從て閻、張兩氏も革命建設に誠意があつたら、その和平通電も、更に眞劍味を含まねばならぬであらう、併しながら閻の洞ヶ峠を降りたと見るのも早計であり、張が之に追隨すると信ずるのも、甚だ輕率である以上、之らの和平通電によりて、支那の時局が定まると信ずるものあらば、その愚や誠に憐むべきである。

兩女史平和會議へ出發

米國ワシントン市に於いて明年一月から各國の名流婦人が集つて開かれる平和會議に日本代表として出席することゝなつたガンドレット恒子女史並に林歌子女史は二十日午後三時橫濱出帆の淺間丸で出發した（寫眞は東京驛發の右ガンドレット、左林の兩女史）

八十一歳の老媼から赤誠をこめたる献金

【奉天發】日本赤十字社奉天病院の看護婦長湯淺梅子さん外四十八名の看護婦は金二百八十六圓也を國債償還獻金として二十三日奉天署に申込んで來たが前記梅子さんの母堂で本年八十一歳になるやい子刀自は金五十圓也に赤誠溢るゝ**左の如き**書を添へ獻金して出た

とんちんかんようごはんじおよみ下さいませ、つたなきふでにてごあいさつもうしあげます私はとうねん八十一歳でございましてよくじをかけませんので四十八もんじにてもうし上ます私はなんにもぞんじませんが、だんだんうかがへばこのたびはみなみなさまよりおかみにいくぶんかのおかねをさしあげることにうかがひましたから私は卅六年五月三日にせがれは三十三歳でかいぐんたいいでせんしをいたしましてよめもまたしんさいのせつなくなりましたので今日では私がふじよりようをありがたくいただきおりますほんのこゝろばかしでございますが五十圓をおうさめいたしますからおうけとり下さいませおかかりのかたさまへ　ゆあさやいより

（原文のまゝ）

右につき**梅子さん**は語る　ほんの心ばかりで却つてお恥しい次第です、私の母はお金をつかふ事が嫌ひで使ふなら子や孫の教育費に出してゐました、この間も色々獻金されてゐる外の人々の方の話を致しましたらよろこんで献金することを定められ、毎年一度旅行をなす時身體の具合で汽車の二等に乘つてゐましたのですが、今年はそれを三等にしてその餘分を獻金しやうと云ふことになりました、この度どうやらお金が出來ましたので少いながらも献金することになつたのです

やいさんには孫八人ありその教育に多大の苦心を拂ひ何れも相當地位にあるが、梅子さんは明治卅九年赤十字病院本社の

看護婦として入社し同四十五年奉天病院の看護婦長として實に卅四年間終始刻苦精勵今日に及んでゐる、その間大正三年歐洲戰亂の際歐洲にも派遣された事のある稀に見る婦人である（寫眞はやい子刀自）

南征雜錄（67）

難波勝治

南支の二要港

七月十四日基隆を出帆した廣東丸は、二千八百二十噸の商船である、厦門、汕頭に寄港する香港行きだけに、支那の乘客頗る多く、その上瀋南第一中の修學團百四十八名あり、各等の賑はひはいふ計りもない、厦門に着いたのは翌朝午前六時、颱風に吹かれつゝ船上から望んだ

鼓浪嶼は　全島が巖塊たる巖石で、其間に高く隱見する市街は一種の奇觀である、船中で知合になつた山下仁君と上陸して、官舍を訪ひ、寺廟に詣で、坂路羊腸たる鼓浪山上に登臨したりしたが午前十時半更に對岸の厦門港視察に出懸けた、山下君は嘉義市の郵便局長、南支南洋の郵便事務調査が目的だが、東亞率先後の後人生活は未だ三年を越えぬ、海外旅行は今回が初めてとあつて、君に引摺られて厦門郵便局を訪問したが其處に漳厦海軍警備司令部測量處の

諭告が貼られて居る　訓政開始、凡百刷新、設處測量、原爲利民、厦局清潤、屋宇如鱗、派督勘忠、地址確直、爭端永息、稅率平均、勿庸徒估、業權可伸、倘有情弊、准予來陳

船中での噂では、數年來匪賊分離な人氣だつたが、この厦門は陰りな事件はないさうである、更に角の建築第一の要津だけあつて、人口僅か十數萬の都會とは思へぬほどの賑はしさ、殊に臺灣との貿易關係は年々密接の度を加へつゝある、汕頭に入港したのは翌朝の拂曉だが、商船會社支店や日本領事館を訪問した後

日本人會をのぞいて同港の近況を聽取した、汕頭の人口は約十二萬、外國人の居住者僅に千人に滿たぬが、この中最も多いのは日本人で、內地人百七十三、臺灣籍民三百七十七、朝鮮人十八、合計五百六十八人である、邦商中の有力者は臺灣銀行、大阪商船會社、臺灣銀行に次で、日華洋行、廣貫堂、比留多洋行、幸阪洋行、神州洋行などの個人經營が知られて居るが、實際の根柢は之を本國に比して必しも樂觀を許さない、唯貿易額に於て日本は各國中第一位を占め、一般社會的勢力亦適然群を拔いて居るが、最も注意すべきは

暹羅を除いて總督府の此方面に對する努力で、文化的施設として教育、衞生等の機關を創立經營し、同文同種の關係に力めて居る事である、在住識者の言に依れば、汕頭は厦門と同じく最も密接な關係を有し、新附の臺灣に於ける本島人の多くは既にこの兩港を通じて移住した福建省及び廣東省出身者である、上海の如き支那第一の國際港ではあるが、鄕土的色彩に於て到底前二者に比すべくもない、殊に汕頭に於て特筆せねばならぬのは其民會である

臺灣人の最も多數居住する福州、厦門等に於ては、民會は內地人のみの機關で、臺灣籍民は別に臺灣公會を作つて居るが、それが汕頭では內臺相合して鞏固な團體を建設して居る、又之を商業的方面から見ても、同港自體は人口十二萬の新都會だが、附近には人口十五萬の潮州あり、十二萬の潮陽あり、十萬の揭陽あり、更に五萬の巷埠、三萬の澄海、達濠の市邑と共に、廣東省東海岸の一大集散場を形成して居る、隨つて汕頭の將來は文化的經濟的意義に於いて、日支間に最も

重要緊密な期待を有する者であると、私は親しく其地を觀察して此言の適切なるを認め、更に同じく支那の一角に在住する者の取つて以て他山の石とすべき教訓少なからざるを痛感した（寫眞は鼓浪嶼上の奇巖）

ラヂオ英語講座

大連放送局十二月廿五日午後七時放送

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第三十二回（第三十二週第廿八課）

DON'T.

1. Don't eat soup from the end of the spoon, but from the side.
2. Don't draw in your breath, or make other noises when you eat soup.
3. Don't bite your bread. Break it off.
4. Don't break your bread into your soup.
5. Don't eat with your knife. Never put your knife into your mouth.
6. Don't fill your mouth with too much food.
7. Don't spread your elbows when you are cutting your meat. Keep your elbows close to your side.
8. Don't eat vegetables with a spoon. Eat them with a fork.
9. Don't stretch another's plate in order to reach anything.
10. Don't talk with your mouth full.
11. Don't drop your knife or fork; but it you do, quietly ask the servant for another, and give the incident no further heed.
12. Don't use toothpick at table, unless it is necessary; in that case, cover your mouth with one hand while you remove the obstruction that troubles you.
13. Don't eat onions or garlic, unless you are dining alone, and intend to remain alone some hours thereafter.
14. Don't decorate your shirt-front with egg or coffee drippings.
15. Don't bend over your plate, or drop your head to get each mouthful.

八相

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするものは採らず

市議總辭職反對

正登

栗金君及び市會議員總辭職贊成者諸君―諸君は現在の市會議員に總辭職を勸說する前に先づ諸君が攻撃の的としてゐる所謂不良無能な市長を善良有能ならしめることに努力しないのは何故だ？市長の過誤は市會議員の過誤であり市會議員の過誤は市民の過誤である。善良なる市民と自稱する諸君は市議總辭職を絕叫する前に何故にその意氣を以て市長を鞭撻し善導しないか？市會議員を糾彈するのも結構である、然しその市長を選出したのは諸君ではなかつたか？畢竟は自己の面上に返る、市會議員に對する無責任呼はりは結局諸君自身の無責任を表白する以外の何でもないことに氣附かれたいと思ふ。市長不信任も宜しい、市議總辭職も惡くない、然し破壞は單に破壞であつてはならない、建設の基礎前提としての破壞にこそ意義がある、諸君の輕佻なる議憤振りから推して自分は諸君の大聲疾呼によつて內容空虛な響しか感じられないことを悲しむ者である。自分は斷言する！市政は市長の獨占でなく市議の所有でない、市政の眞の主權者は市民の一人々々である、責任感と熱意と誠心の持主たる市民の團體によつて支持される所に市政がある、市民各自の自覺を除外して市長不信任と市議總辭職を說く――市政の革新はそれこそ百年河清を待つものである。自分は諸君に忠告する、單なる理窟とあら探しを止されよ、而して手を攜へて合理的に市政革新に努力邁進しやうではないか。自分は叙上の見地から一部論者の市議總辭職勸告說に對し絕對反對を聲明する者である。

朝鮮總督府の來年度豫算に就て

林財務局長歸任談

【京城特電二十三日發】大藏省と折衝を終り歸任した林財務局長は語る

朝鮮の昭和五年度豫算二億三千八百萬圓は四年度に比し八百五萬圓の增額であるが、總督府としても緊縮して最初提出したので先づ成功したと云ひ得る、大體公債借入金による以前の事業は變らない、若し議會解散の曉は前年度の豫算を踏襲することになる譯だ、朝鮮の財政として例へば砂防、治水、治山事業は計畫當時から二、三年は普通財源から支辨しその後は公債借入金で支辨することになつてゐる、年額六百萬圓の支出があるのに公債半額のため集募も出來ない、さりとて緊縮の折柄普通財源から捻出も出來ない、然し事業を繰延べる譯にも行かない、農業倉庫の低利資金融通額は決定してゐないが

明年度から三百七十萬圓の繼續事業となつてゐる、今年設置の三倉庫には農事改良資金の流用說もあるが折角農事改良資金として充てられたものを他に流用しては根本方針に支障を來す譯であるから普通資金に依るの外はない、鮮銀の發行權問題は何等具體的の話はない、事務監督は總督府であるが發行權に就ては大藏省の責任で政府の意嚮による次第である

暴風と大吹雪

朝鮮の被害

【京城特電二十三日發】十九日午後より江原道慶北地方の東海岸一帶は暴風の爲め多數の出漁船の遭難被害多く行方不明の漁夫もあり目下警務局では取調中、又東海岸一帶は大吹雪で東海線安邊間線路積雪三尺に及び不通となり除雪作業をなし開通した未曾有の降雪である

滿日地方版

奉天

鐵道事務所で最初の非常演習 良好な成績をあげた 今後も再々行ふ

奉天鐵道事務所ではこの程同所員全員を以て列車運轉の事故水害その他火災等の非常時に備へる動員を計畫中であつたが、廿一日午後二時三分突然三階の食堂が失火なる非常召集演習を行つた▲赤い紙に書かれた鈴木所長を統監とする動員令が下るや定められた場所に十分四十秒で全部集合し指揮者は防火班、物品搬出班、物品監視班、通信機整理班傳令及び受付等の各班長に命じ夫々各班の任務につかしめ、一方監察長たる山口次長は監察員二三名宛各班に入れその動作等を監視せしめるなどその編成行動等は全員擧つて分業的動作に充分の能力を發揮せしめることが出來 今回最初の試みとしては案外良好なる成績を擧げ得た、猶それ等の訓練を積むため今後は時を見て時々非常召集演習を行ふと

樂しいクリスマス 今日各所で擧行さる

每年々末に一度の催しとして兒童父兄等に待ち構へられてゐる樂しいクリスマスは愈々本日となつたので、各方面でも準備を整へ盛大なクリスマス祭が行はれるが、奉天で行はれるクリスマス祭は左の通りである

▲春日幼稚園 廿三日 十二時半から同園內で開催二時頃閉會
▲日本メソヂスト教會 廿四日午後六時半から社員俱樂部で擧行
▲救世軍奉天小隊 二十五日午後六時半から滿鐵社員俱樂部で開催プログラムは軍歌、聖書朗讀、祈禱、開會の辭、軍歌、實演（各種對話、劇講演等）賞品授與式、獎勵、プレゼント、祈禱
▲八幡町組合教會 二十四日午後六時半から同會堂で開催プログラムは禮拜式、音樂と舞踊、聖劇、贈物閉校
▲日本基督教會 二十五日午後六時半から同會堂で開催
▲ヤマトホテル 廿五日夜はクリスマスデイナーを用意し一般顧客を迎へるため室內裝飾の準備も出來上つてゐる猶ステーヂには音樂も開催する由
▲教專の武中胤雄氏は同氏受持の學生を廿六日夜同氏宅に招待し心からなる樂しいクリスマスの會を催す筈

年賀郵便 受附を開始

去る廿日より開始された奉天郵便局における年賀郵便取扱數は廿三日正午まで六萬四千二十八通を示してゐるが、今後更に增加する見込みである、猶官製はがきの賣上げは十二月一日から廿二日まで七十八萬一千二百六十三枚で昨年に比し約五萬枚の增加である

徵兵適齡者 注意すべき事項

昭和五年度の徵兵適齡者は明治四十二年十二月二日から同四十三年十二月一日の間の出生者であるが右該當者は左記事項に注意されて置かれたいと
一、內地で受檢するものは五年一月末日までに戶主又は支部長から本籍地市區町村長宛徵兵適齡屆を出し置かれたい
二、滿洲で受檢するものは五年一月中旬から二月中旬までに警察署に屆出られたい但しその願書用紙は警察に準備しあるにつき印鑑さへ持參すれば本署で整へられると

奉天神社行事

奉天神社では廿五日午前十時から大正天皇遙拜式を執行し左記通り祭儀を行ふと
卅一日午後四時から大祓式、同日午後七時より除夜祭 一月一日午前九時から歲旦祭、同三日午前十時から元始祭

夜通しの放送

名古屋中央放送局播摸間放送所では今回試驗的放送のため午後九時から翌朝五時まで續け樣に放送してゐるので、ラヂオファンは夜間は各地の放送後夜通し聞かれるので大喜びである

モーターサイレン

奉天に十馬力のモーターサイレンを建設準備中であつた中谷時計店では、大時計並にサイレン等全部到着し一兩日內に東京から技師三名の來奉を待つて据ゑ付けに着手することになつてゐるが、明春早々この報時機を鳴らすことにならうと

町の便り

事務打合せのため赴旅中であつた森島奉天領事は二十四日朝歸奉した
◇奉天地方委員會の聯合會提出議案は二十四日午後二時より臨時懇談會を開き決定することとなつたが同席で聯合會出席代表委員を選定すると
◇總領事館警察署保安主任菊地警部夫人の葬儀は廿三日午後二時から橋立町葬齋場に於て盛大に施行された
◇奉天でも多大の人氣であつた高島京子、駒井玲子、春山千代子の三マネキン孃は儲けたお金は全部お土產として廿三日安奉線急行で歸國したが廿六日午後七時からは大阪の放送局で同孃獨特の歌を放送をなすと

人事

▲杉村陽太郎氏（國際聯盟事務局次長）廿三日鞍山へ ▲齋藤滿鐵理事 廿三日蘇家屯乘替へ內地へ ▲森島領事 廿四日朝歸奉 ▲杉浦公使 廿三日赴鞍、廿四日歸國

瀋陽駄話

本年は各會社銀行とも年末賞與は全部支給され新年會とか年末買入れ年賀郵便發送等市中はどうやら年末らしくなつて來たが▲たゞ一つ賞與支給が未了のまゝとなつてゐて從事員は勿論世間から注視されてゐるのは醫大である▲同大學は稻葉學長が學位問題で上京し文部省當局と打合せをなし歸奉期が後れたので遲くなつた關係もあらうが、それまでにボーナス支給案は森幹事がちやんと作成してゐた筈▲廿三日は朝から一切面會人を謝絕し電話を打切つて幹部數名を參集の上之が查定會議に沒頭▲學生の成績查定ではないが本年始めてのボーナスとしてどれだけ與れるかと待ち構へてゐる職員▲大學は營利會社ではないからとの口實でうんと出したいボーナスも手控へ目で或者は削り或者は增す相談▲廿三日夕刻までには遂に纏まらず引續き夜に入つての審議とある

旅順

天足會加入の女子 一萬一千名に上る 年毎に好成績を示す

不自然な中華婦人の足を矯正する目的の下に設置せられた旅順天足會は大正十四年呱々の聲を揚げて以來、年毎に成績を擧げつゝあるが、本年十一月末現在の成績は、管內支那民家數一萬三千七百九十八戶中、天足會加入戶數一萬三千四百八十戶、會員女子數一萬一千十七人で

實查成績 は甲（完全に自然足と爲つたもの）八千二十五人乙（稍完全に近きもの）一千三十九人、丙（不完全なるもの）三百二十一人、不參者千百二十五人で之を步合別で觀ると甲七割四分二厘、乙九分六厘、丙二分九厘、不參一割三分一厘と爲り、之を本年七月末現在と比較すれば、同月末には戶數一萬三千八百六十二戶、加入戶數一萬三千五百五十四戶、會員女子數一萬一千十七人、之が天足の步合は甲六割五分七厘、乙一割三分四厘、丙六分一厘、不參一割四分六厘であるが更に天足會

創立當初 の大正十四年末からの統計で見れば、會員戶數九千五百五戶、甲三千九百七十八人、乙二千五百二十六人、丙一千六百十一人、不參一千三百九十八人、步合にして甲四割八分九厘、乙三割二分、丙一割九分、不參一割七分と云ふ數字を示してゐるが大正十四以來約五星霜を閱した本年末と比較すれば會員數に於て著るしき增加を示し、ソレと共に成績も甲の部が目覺ましい程に激增し、乙、丙の部が少なくなつた現象が見られる

營口

降誕祭の夕 メ教會で

日本メソジスト營口教會では二十五日午後六時から滿鐵俱樂部に降誕祭を開催した、會は川島幹事司會、奏樂、讃美歌、祈禱、聖書朗讀、三部合唱、說教、の後青木幹事司會の下にサロンの野遊、ベツレヘムの夕、星の夜、日曜學校生徒の唱歌、對話、獨唱、聖句暗誦頌歌、祝禱等があつた

安東

鴨綠江も愈々凍結して 氷上樂園を現出 五百米セパレートコースの 理想的リンクを造る

安東スケート部では過般幹部會を開いて今年度大體の方針を定めてゐたが、數日前より氣溫俄に下り鴨綠江も凍結したので二十二日地方事務所會議室に於て最高幹部會議を開き協議の結果、警察當局の氷上通行認可の發表と同時に適當な場所を選定し五百メートルセパレートコースの理想リンクを設ける事となつた、從つて大小スケートマンの輕快なる滑走姿を見るのも近日中であらう

荒川領事招宴 荒川領事は二十三日夜當地新聞關係者を官邸に招き晩餐會を開催した

清水訓導寄附 營口小學校訓導清水勇吉氏は亡夫人の滿中陰に際し金若干を公濟會に寄附した

市民諸君にも協力を ＝安東署では年末警戒＝

近づく年末と共に安東署では年末警戒に入つたがまだ事件らしい事件が一つも發生しない、今年は特に新義州署及び支那側警察とも相協力しての警戒なので犯罪を未然に防ぐ上に於て多大な效果があるが、今後益々市民も警戒を嚴重にして警察と一致して注意をして貰ひたいと

度量衡器の一齊檢查 不正處罰二名

新義州署では年末に際し不正商人退治の爲め二十日府內各所に亘つて度量衡器の一齊檢查を行つた一は商店各戶の据付けをる器具一は街頭要所にあつて配達中の物品各箇をそれぞれ嚴重に檢查したが其の內容器具檢查の成績は左の通り

種別	戶數	合格	不合格
度器		六五七	三五
量器		四五六	四〇
衡器		四三五	六三
計	[illegible]	一、五四八	一三八

先づ可成の成績であるがその內最も甚だしい不正品を使用してゐたは梅ケ枝町綿打業金思一及び支那人雜貨商王德純の兩名は街發處分に附し金思一は二十圓、王德純は三十圓と夫々罰金に處せられた、次に街頭の量目檢查は約百八十二名數量九十一貫八十匁の調に對し不足は僅かに十八匁と言ふ豫想外の上成績であつた

歲末賣出 大盛況

安東輸入組合並に商店協會聯合歲末大賣出は既報の如く十日から盛大に開始され年の迫るにつれ客足次第に增し廿二日迄概算約二萬六千餘圓の賣揚があつたが四番通五丁目の福引景品引換所では二十二日迄の福引福運者は左の諸氏、未だ一等は姿を見せず二等三等も大半殘つてゐると

▲二等の六下岡卯一郎▲三等の四岸田清三▲同九西村勝三郎▲四等の六矢田トキ▲同八池田四郎一▲同三宍戶シノブ▲同九由良之助▲同五下岡卯一郎▲同五秋月樓▲同一池上敬五▲五等大津後、岡崎龜一、藤キヌ、小島ハツ、增谷勝三、岸田清倉、下岡卯一郎、山本ハマ、三好恒信下岡卯一郎、五等以下略

熊岳城

教化聯盟發會式 廿三日盛大に行はる 近く實際運動に着手

當地では大いに國民精神の作興を計る爲め豫て教化聯盟會の設立を計畫され地方事務所に各關係者を集め協議の結果聯盟規約の草案中であつたが、いよいよ二十三日午後六時半より熊岳城教化聯盟の發會式は擧行せられた、さしもに廣き滿鐵俱樂部も滿員の盛況にて先づ竹村派出所主任は立ちて開會の辭を述べ、聯合會發會に至る經過を報告し續いて原委員長聯盟規約の說明及び實行問題を提示し各委員及び顧問の任命あり教化映畫會に入る、第一卷室戶岬、我等の日本全三卷、國難來る全四卷は熱誠なる小川委員の我等の倔情なる發會式の挨拶と共に大いに來會者をして感動せしめた、因みに同會長には西村地方事務所長當り委員長原警部補同常務委員竹村派出所主任、小川修養團常任幹事、谷希望婦人會常任幹事、伊豆井小學校長、岡島旭萌會長、同顧問渡邊試驗場長、石井驛長太田郵便局長、小原農業學校長平林堂□、秋森保線區長、杉本區長、古川殖產專務、谷滿田、杉本大連支局長を推し近日直ちに實行運動に入る事を宣し、閉會裡午後十時近く閉會した

開原

官兵馬賊と交戰 金溝子驛西方にて 遊擊隊員二名戰死

二十一日午後二時頃金溝子驛西方に於て突如銃聲を聞きたるが、右は同日午後一時頃同驛を距る西方約五支里の地點なる開原縣公合村部落に各自銃器を携帶せる十八名の匪賊現はれたるを以て、馬千臺遊擊隊及び開原縣公安局より百名討伐に向ひ交戰せるものにして其結果遊擊隊員は二名殉職者を出したるが、賊團の被害は不明なるも同部落より馬二頭を强奪し西方に向け逃走せりと、爲に全部落民は極度の恐怖に襲はれ馬車五臺を連ねて開原附屬地に避難せる者ありたりと云ふ

スケート練習

開原小學校にては二十三日午前十一時より同校庭スケートリンクに於てスケート練習會を催し低學年丙直進五〇米突、乙一五〇米突、甲一五〇米突、クレー一五〇米突、高學年丙直進五〇米突、乙三〇〇米突、甲六〇〇米突、長距離一六五〇米突、リレー三〇〇米突及び職員リレー三〇〇米突等あり小雪降る中に各兒童共勇ましく銀盤上に活躍し參觀父兄も多く盛會であつた

馬賊出沒

二十一日午後一時四十分當地王陽街と新華街との交叉點に於て義和屯方面より歸來せる小孫家臺第四區巡察隊員の語る處によれば、同日午前四時當附屬地西方開原縣二欒子西方の向岸に拳銃を所持せる二名の騎馬賊現はれ、通行中の穀物を滿載せる馬車二臺を襲ひ荷主及び馬車夫より金品を强奪し西方に向ひ逃走せりと云ふ、尚右騎馬賊は二十日午後五時頃當附屬地西方七十支里古城堡附近に現はれたる約三十名の騎馬賊團の一味にて又昌圖縣通江口附近に現はれたる四十名の騎馬賊團（頭目不明）と同一系統にて同地方は何れも相當の被害あるものゝ如しと、猶又同騎馬賊團は出現地と同時に討伐に向ひたる巡察隊との戰ひを避けて二十一日午前九時昌圖城方面に逸走せるを以て討伐隊は歸還せるものなりと

弓道段級試驗

滿鐵弓道部の昭和四年弓道段級試驗の合格者は二十一日發表された當開原支部員の昇段合格者は左の如し
三段 牛島義雄、千々和正彥、橋本三郎
二段 大重篤、西谷仁兵衞、有馬純行、伊藤利喜藏
初段 田下改正、川崎亥之吉、小池全道、富岡七之助、井上芳雄、町田直重
一級 原田守雄、白井金右衞門、西尾清三郎
二級 永島松代、橫山保雄

警察武道納會

開原警察署にては二十三日武道納會を擧行された、當日入賞者左の如し
劍道 一等 三重鐵夫 二等 宮田淸哉 三等 內山正治 四等 渡邊巳郎 五等 上野正見
柔道 一等 石井三郎 二等 宮崎智文 三等 田能靜雄 四等 神長龜次 五等 黑谷直踊

きさゝぎ會

過般來俳句同好者間に於て寄りゝ協議中であつた俳句會は愈々其機運となり二十二日午後五時半より海龍街隆昌號阪宮成氏方にて第一回の集りをなしたるが、互選合評を主として趣味と向上を計る事とし爾今毎月一回滿鐵俱樂部にて句會を開く事となり「きさゝぎ會」と稱する事となつたと、一月五日兼題と共に開會日時を發表する由なれば同好者は奮つて入會されたいと

三宅參謀長巡閱

關東軍參謀長三宅少將は二十四日午後二時五十分直列車にて來開し開原守備隊巡閱の上二棐に一泊翌二十五日午前九時廿八分發列車にて南下

撫順

火花を散した 撫中の武道大會 柔劍に凄じい熱戰

撫順中學年中行事中の最も壯快なる武道大會は二十一、二日の兩日に亘つて同校雨天體操場に於て華々しく擧行された、審判員の主なるものは柔道部坂田、土井、佐々木、細山、劍道部は幸、佐藤、宮澤の各教師級十數氏にて二十二日午後は撫順道場、警察署の猛者連まで參加の紅白聯合軍の切拔勝負等まであり兩日を通して校內は全生徒を黃、白、青、赤の四組に分け劍道は三本勝負柔道は一本勝負を行ひ何れも大小劍士の肉彈相搏つ熱戰に犇めき合ふ觀衆に片唾をのましたが戰蹟の主なるもの次の如く午後五時半終了した

劍道部
△第一回戰 青組四十九點、赤組十八點、黃組二十九點、白組四十一點
△第二回戰 黃組三十三點、赤組三十七點 青組四十二點、白組二十五點
總計に於て青組九十一點を占め遂に勝つ、白は六十六點で第二位、第三位は六十二點で黃組、赤組は五十二點を得た

柔道部
△第一回戰 赤九、青九、白十三黃九
△第二回戰 青十六、黃七、白十六、赤七
總計白組廿九點を以て勝ち第二位青組二十五點、第三位赤組十六點、黃組十六點、倚校外選手を交へ組する紅白高點試合劍道は
▲一等十人拔小石澤英光（中學四年）▲五人拔成富清浩（弟 金小學六年）▲三等五人拔成富清久（兄）（中學二年）▲四等四人拔入江弘（中學三年）（右の內二三等は同點の爲抽籤）
同柔道高點試合は
▲一等二人拔高橋利夫（中學五年）▲二等同篠原滋（警察）▲三等同渡邊寬一（工業實習所）▲四等一人拔內山六郎（警察）

小學兒童に被服費補助 恩賜財團から

關東廳にては恩賜財團奬學資金を以て小學兒童中の貧困者に被服費の補助を支給する事となり、目下當務者に於て調査中なりと

撫順道場の武道納め 稽古始は五日

撫順道場四年度武道納めは二十四日午後五時より永安臺新道場に於て行はれたが在撫柔劍道の猛者連過半參集幹事の過去一年間の經過報告種幹事長の訓示後、龍攘虎搏の猛練習に四年度の稽古納めをなし同六時過ぎ散會した、尚五年度の稽古始めは一月五日、翌六日より向ふ三週間午前五時から七時まで永安臺新道場及び千金の修武館の兩所で寒稽古を行ふと

貨物自動車に轢かる 內地婦人の奇禍

二十二日午後三時三分永安大街派出所前の十字路に於て本籍福岡縣現撫順西二番町四十九番地鬼丸市平妻女ツヤ（四七）が機械工場乙浦運轉手平安北道生れ現觀樂園內錫典（二〇）の運轉する撫九號の貨物自動車の後車輪に右足背部を轢かれ直に滿鐵醫院にかつぎ込んだ

永安橋の近傍で 兇賊に襲擊さる 氣の毒な鮮人農夫

廿二日午後四時と云ふ白晝日支兩官憲の接壤地たる永安橋北側約二丁の地點に於て平安南道生れの鮮農趙錫圭（六〇）が拳銃所持の三人組辻强盜に襲はれ現大洋六百圓を强奪し去られた、右趙錫圭は興京縣荒地溝部落に居住してゐたが同地方は不逞鮮人の壓迫や馬賊團の奇害甚だしいので安全地帶たる撫順新市街に安住の居を構ふべく家族にさきだち同日午後三時頃遼海線撫順站に下車永安橋下の氷上を徒涉し今一步で日本官憲の警戒地域に踏み入らんとせる刹那命よりも大切な大金をむざむざ奪ひ去られたのである、急報に接した撫順署では直に非常手配をなしたが萬布街方面に逃走せる痕跡を認めたのみで施す策なく引揚げた

遼陽

工場問題では更に折衝を行ふ 委員五名を選出す

滿鐵遼陽工場移轉問題に付市民大會の決議に依り生田地方委員議長秋岡實業會長外數名が十八日夜赴連滿鐵本社訪問係々地方部長、大藏理事其の他と會見遼陽全市が工場移轉に付直接間接蒙る影響と今後の對策に付種々陳情の上某方面に折衝したる顚末の報告會は廿一日午後六時から公會堂日本間に於て開催されたが、出連委員報告の結果滿鐵會社の幹部が本問題を地方的一小問題として部分救濟の程度で解決せんとする意思表示が判然すれば、市民は斷然立つて全滿の輿論に訴へて特殊使命を有する滿鐵の反省を求むると共に場合に依りては政府當局に直接交涉する硬論と、滿鐵幹部の同情ある言質に暫く隱忍して遼陽の更生策に邁進すべしとの軟派があつて、報告會は相當緊張午前零時に至り漸く五名（生田、渡邊、平松、秋岡、猿渡）を擧げ、誠心誠意折衝をなし若し遼陽市民の要望が不徹底に終る場合は第二段の方策に出づる旨を決議して散會した

代表委員鞍山訪問

遼陽工場問題の實行委員の代表生田友次郎外一名は廿三日赴鞍同地實業協會、地方委員會、其の他訪問鞍山が工場移轉問題に付深甚の同情から援助を與へつゝある好意に對し挨拶する處があつた

大石橋

輸入組合の創立 廿二日創立委員確定す 來月中には第一回拂込完了

大石橋の輸入組合創立問題は一年有餘に亘る永い間の懸案であつたが小林伊藤兩氏の斡旋に依り慎重なる討議研究を重ね堅實を主眼として組合員の銓衡を嚴にし廿二日伊藤氏宅に集合協議の結果組合加入人員三十六名中左の諸氏を創立委員として選任した倘當日申込口數は四百六十で總口數は約六百に達する見込の由なるが正月二十日迄には第一回拂込を濟すと
（創立委員）小林才治、伊藤謙次郎、石川憲二、加藤强助、山口鐵之助、永井三之助、高田仁三郎、三谷新七、松田淺次、星元太男

蟠龍閑話

永い間揉め拔いた輸入組合もやつと安產するに至つた之を善用する事に依つて更生する地方商人も少くなからうくば實に興奮させたいものである惡具あゝとして紛擾を起した某は去つた新たに來た某公の評判は好い好漢自重せよ

國際列車で戰線を突破の記（四）

恨を呑んで博克圖に引返す 一度は道尹を威し付けたが

博克圖にて 神藏特派員

牛を屠殺して首や臟物をとりちらしてあるのはあまりよい氣持ちがしない、避難前に飼はれてゐる犬が感心に自分の家を護つてゐる、吾々を見て懷しそうに迎へて吳れる家の中はどれもこれも徹底的に掠奪してゐる、カマドまで壞してあるから念がいつてゐる、持ち去らないのは床許りと云ひたい

◇**ロシア人の** 一番大事にするイコン（キリストの像）が殘つてゐる所を見ると餘程あはてゝ逃げたものらしい、肉屋らしい一寸氣のきいた一軒の家で生後三四ケ月位の子牛が生き殘つてゐたが、肉が落ちて骨許り突き出して歩く元氣もなくなり死に瀕してゐた、恐らくこの部落で生き殘つてゐるのはこの子牛丈けであらふ 興安嶺續きの山の麓に橫たはるこの部落は煙突から煙をあげてゐる家は一軒もなく靜まり返つて墓場のやうな感じがする、所々に燒け跡があるが、餘燼を殘してゐるものと見へて白い煙が立つてゐる

◇**誰の目にも** 昨日か一昨日の火事としか見へない、國際列車が到着する前に掠奪の甚だしい所は燒き拂つたのだと云ふ噂が愈々裏書された、驛附近の從業員宿舍は兵營に當てられてゐる、ロシア寺院が支那兵の便所になつてゐるさうだから見に行かうと外人がしきりにさそうが部落を見た丈けでも護衞兵がはらはらしてゐるので寺院の見物は止めた、列車に歸つて來ると間もなく趙道尹が又やつて來た、例に依つて貴公子然たる穩かな態度で語り出す「萬福麟將軍及び胡第二軍長宛に昨日國際列車の通過を許可されたいと打電しましたが、免渡河以西は保證が出來ないから中止せられるやう勸告せよと命令がありました」と

◇**本當の肚を** 現はして支那側の 國際列車が前線を突破することを阻止する意志らしい、然し老獪なリストン副領事は負けてはゐない「吾々は海拉爾及び滿洲里に行くのが目的であるのに支那當局が通過させないのは甚だ遺憾である、然し吾々が吾々の安全を保證してくれなくてもよいと云ふのに支那が許さないとすれ免渡河以西に於て外人に見られては困る何事かあるのであらうと想像せざるを得ない現に茲には日、米、其他各國の代表的新聞特派員及び日本の八社を代表する聯合通信記者がゐるから直にこの事情を大國の新聞に打電するに違ひない、そうなれば支那の立場上面白からぬ結果に陷らう」とリストン君の

◇**この爆彈が** 一寸効を奏した、趙道尹の顏がさつと變る然し彼もさるもの急に笑顏を作つて今一應電請するから今暫くと云つて逃げるやうに出て行つた、代表側では强いことを言つたものゝ暗の中を目かくしして行くやうな眞似は出來ないから一應調べた上で日米領事の交涉を促進させ準備して行かふと云ふものもあるが、リストン君や英國副領事のネヴィール君などは支那に構はず行つてしまはうと云ふ、結局取調ることゝなつて手分けをして驛人從業員から聽取することにした、それに依ると第一は免渡河に毎日飛行機の襲來すると云ふのは

◇**眞赤な嘘だ** と云ふこと、ヤケーシでは給水塔が壞れてゐるから機關車を長く止めて置くことは出來ないが往復は出來ること、ヤケーシ以遠に於て一部分線路がはずされてゐること、赤軍は戰線を張つてゐないこと、ヤケーシとジャロムテ間に小部落があつて赤軍と蒙古兵が駐屯してゐるからそこで交涉が出來ること、海拉爾及び以東には赤軍の大部隊が居ること、ヤケーシ海拉爾間は比較的安全でウオロンツオフはヤケーシに住んでゐる自動車で一週二三回づゝ海拉爾に通つてゐることが明かとなつた、そこで話はドシドシ進んで遮二無二行つてしまはうと云ふことになり機關車にはポンプをつけて途中河水で給水出來るやうにし、先頭には

◇**日米國旗を** 兩側に佛國々旗を中央に揭げ車の屋根には日章旗を二つ布いて飛行機から見へるやうにしその日は暮れた、十七日、昨夜受けた電報を屆けて來た日米領事からの電報である、內容は「奉天當局との交涉は依然埒が明かぬが一切貴方に一任する適宜に處置せよ、然しあまり冒險をするなと云ふにある、其處へ又趙道尹の使がやつて來る、今度は支那側か高飛車だ「唯今ヤケーシより五支里の地點に於て赤軍來襲し交戰中だから是非共直ちに一先づ博克圖まで引揚げて貰ひたい」と云ふ・博克圖に引揚げてしまへば再び當地に戻ることは六ケ敷くなる、どうしたものかと持ち廻り協議が始められた、然し

◇**小田原評定** をしても仕方がない作戰上の理由なら如何に國際列車でも命令を聽かぬ譯に行かぬ、それでは後日の爲め一札をと云ふので公文書を要求し恨みを呑んで引揚げることゝなつた、十七日午後三時である、一時間後には出發せねばならぬ、記者團は早速電信室にかけつける、支那側も强いことを云つたものゝ薄味が惡いと見えて電信室には將校や下士の監視兵が十人許りつめかけてゐる、吾々の電話を掛けるのを耳を澄まして聽き入つてゐる、ロシア人の從業員には絕對に口をきかせない、國際列車のものと言葉を交さうものなら士官からにらみつけられて縮み上る

◇**出發間際に** 又趙道尹が來た「パルチザンとの戰鬪に於て敵の一名を俘虜にしました、ロシア人の騎兵です、雪が多いので免渡河につれて來るのは今晚になるが明日は博克圖の司令部に護送するからご覽下さい」と何處までも人を喰つた話だ、午後四時出發と云ふので張旅長が一中隊を引つれてやつて來た、プラットフォームに整列して捧げ銃は恐れ入る、興安嶺の夜景を展望し乍ら午後九時再び博克圖に到着、一同やゝ氣を腐らした形だ、今日は久し振りで飲まふと云ふので貯へてあつたビールを引出して大いに飲む、哈爾賓からは新管理局長決定し東鐵は

◇**出迎の爲め** 特別列車を出すと報じて來る、何となく國際列車の意義が薄らいで來るやうでならぬ、鐵道警察署長が挨拶に來たが眞面目に相手になるものが無い、ネヴィール君が浦鹽經由で出直すさと警句を發する、然しこのまゝ引込むのも殘念だから明日更に胡軍長に馬匹や車を要求しヤケーシから馬車で行くことにし再び出掛けやうと一決、明十八日には郵便車が出ると云ふので外人側二名日本側は堀江滿鐵子が出發することゝなり夫々手紙や原稿を書いて渡す

第八回 滿日勝繼碁戰（乙部氏二回 勝三回目）

先二先番 瀧田俊介氏
乙部勇氏

コドモページ

子供の理科

龍巻のお話（一）

龍巻についての傳說　物凄い砂旋風

一郎。お父さん、龍つて、ほんとに居るんですか。

父。龍なんかゐるものか、あれは人間が勝手にこしらへた想像の動物さ。

一郎。だつて秀ちやんは、此の前ハルビン丸で內地に歸つた時に海から龍の上るのを見たつて言つてゐましたよ。

父。秀ちやんは、きつと龍巻を見たのだらう。

一郎。龍巻は海に住んで居る龍が天に上る時に起るのとちがひますか。

父。それは話さ、何でも、昔は海の中に大きな龍が潛んで居てそれが天に上る時海の水をはねあげるのが龍巻だと信じてゐたらしい。西洋でも之と同じやうな傳說がある。今から一千年程前ヨーロッパの人々は、大西洋に生きた龍が潛んで居て、それが時々龍巻きを起すのだと信じて居た。しかし、それは、科學知識の發達しない時代の人々が勝手に想像してこしらへ上げた話で、今から考へると實に馬鹿氣た話さ。

一郎。では、龍巻はどうして起るのですか。

父。一口に龍巻と言つても陸に起るのもあれば、海に起るのもあり、出來方にも色々原因の違つたのがあるが、それはすべてつむじ風の一種さ。

一郎。つむじ風はグルグル廻る風でせう。

父。さうだぐ、しかしつむじ風と言つても直徑が一千町もあるやうな大きなものもあれば、町角で鉋屑を巻上げるやうな小さなのもある。熱帶地方の大きな沙漠などでは時々砂旋風と言つて砂を天に巻きあげるやうな大きなつむじ風が起ることがあるが、これは、どうして起るかといふと、太陽に熱せられた砂が地面に近い空氣に熱を傳へ熱くなつた空氣は輕くなるから上へ上へと上つてゆく、そこで空氣の留守になつたところを目がけて、四方から冷たい空氣が押し寄せて來て風の渦巻きが出來る。この時に砂などを巻き上げると砂旋風になるのだ。この寫眞を御覽、これはアメリカ合衆國のオクラホマで起つた砂旋風だが、實にすばらしい壯觀だ。

オハナシ　スミチヤント　スケート（上）

ハルミチ

「ネエ、オトウサン、スケート ヲ カッテ チヨウダイヨ、ネエ」スミチヤン ハ イツカラカ オトウサン ニ スケート ヲ ネダッテ ヰタノデシタ。

「スケート ハ オマヘ ニハ マダ ハヤイ、ライネン カッテ アゲヤウ」

オトウサン ハ ナカナカ「ウン」ト イツテ クレマセン。

「ダッテ オトウサン ミヨチヤン ダッテ マアチヤン ダッテ ミンナ スケート ヲ モッテヰルン デスモノ、モッテヰナイノハ ワタシ ダケ ダワ」

ウラメシサウ ニ オトウサン ノ カホヲ ミタ スミチヤン ノ メ ニハ ナミダ ガ ヒカッテ ヰマシタ。

スミチヤン ハ マイニチ オトウサン ガ カイシヤ カラ カヘリサヘスレバ オトウサン ノ ソバ ヲ ハナレナイデ「ネエ、ネエ」ト セメタテテ ヰマシタ。ソシテ タウトウ オトウサン ニ「デハ カッテ アゲヤウ」ト イハセテシマヒマシタ。

スミチヤン ハ オトウサン ノ オユルシ ガ デルト スコシモ ハヤク ピカピカ ヒカツタ スケート ガ ホシクテ タマリマセン。

バン ノ ゴハン ガ スムト スミチヤン ハ タウトウ オトウサン ヲ ナニハチヨウ ニ ヒッパリダシテ ギンイロニ ヒカル リッパナ スケート ト スケートグツ ヲ カッテ モラヒマシタ。

カヘリ ノ デンシヤ ノ ナカ デ スミチヤン ハ オヒザ ノ ウエ ノ カミヅツミ ヲ ナンベンモ ナデテ ミテハ ニッコリ シマシタ。

二ドメノ大チヤンノタンケン（168）

ハルミチ作　ジラウ畫

大チヤンタチノ ニゲタコトヲ シツタ クワイブツハ ホラアナノ ナカヲ キチガヒノヤウニ オヒカケテキマス。シカシ ソノジブンニハ 大チヤンタチハ ボートニノッテ ホラアナノソトニ ニゲダシテキマシタ。

センスヰテイノ ウヘデ 大チヤンタチノ カヘリノ オソイノヲ シンパイシナガラ マツテヰタ オヂサンハ 大チヤンタチヲ ノセタ ボートガ ホラアナ カラ テテクルノヲミルト ヤットアンシンシマシタ。

ボートハ マモナク センスヰテイノトコロニ ツキマシタ。オヂサンハ ダラスノ サガシテキタ オヒメサマガ ミツカツテ ブジニ タスケダシテキタコトヲ キクト タイヘン ヨロコビマシタ。

冬の童謡

お寺のぼうさん

大廣場小學校二年　柴田　正一

夜中にしつこに
行つた時
お寺のかねが
ゴーンとなつた
時計を見たらば
五時半だ
そとはまつくら
さびしいな
お寺のぼうさん
こはいでせう
風もひゆうひゆう
ふいてます
お寺のぼうさん
さぶいでしよ
僕はこれから
又ひとねむり
お寺のぼうさんは
つらいでしよ

雪

今日は雪ふり
はつ雪だ
おまどをあけたら
こまかい雪が
ふわふわと
ふつてゐた
たくさんつもれ
うれしいな。
そとから雪を
とつて來て
あついペチカに
なげたらば
シシシシチチと
いひながら
雪がとけて
水になり
ゆげがあがつて
かわいたよ
僕はびつくり
して見てた。
雪はまだまだ
ふつてゐる
だんだん大きく
なりました
風に吹かれて
あとあとと
おひかけおひかけ
ふつてゐる。

ぼたんゆき

大廣場小學校尋一　堀　萃子

ぼたんゆき　ぼたぼた
ふつてきた
ひつきりなしに
ふつてきた
たかい　たかい
おそらから
いくらも　いくらも
ふつてくる
それをヂッと
みてゐると
おめめがチラチラ
いたくなる
ぼたんゆき　ぼたぼた
ふつてくる。

じやけつ

うれしい、うれしい
うれしいな
ママの　あんだ
ジヤケツが　できた
いろは　ぶぢいろ
すきないろ
えりと　そでぐち
こげちやいろ
バンドのはしに
まんまるい
ぼんぼら二つ
ついてゐる
あるくたんびに
ぼんぼらが
ぶらぶらぶらんこ
してゐます
今日がつかうに
きていつた
とても、ほくほく
あたたかい

こほつたきのえだ

あめが　たくさん
ふつたあと
きふに　さむく
なつたので
おにはの　どのきも
こほつたよ
まつのはつぱは
ガラスのはつぱ
つらゝが一ぱい
さがつてる。

歐米 ところどころ……（三）　フレデリック大王と風車

阿左見福馬

ベルリンから汽車に揺られて、ポツダムの離宮を訪ふ。コンモリした森に手入の屆かぬ御殿がヌックと立つてゐる。少し離れてザンスーシの宮がある。こゝはフレデリック大王お好みの離れである。お庭の外にこの風車がある。どうも眺めの邪魔をしていかぬと云ふので、大王が直接風車屋の親父に「目ざはりだから取除く樣に」「いや、こゝは御殿の外です」「何でもいゝ、のけよ」「いや、のけません」とうとう大王も笑つてお止めになつたさうな。

局長さんも吃驚り
年賀郵便に吹く緊縮風
今年は官製葉書が巾を利かす
師走を行く（24）

昨今の大連郵便局の窓口は葉書や切手を買ふ人で押すな〳〵の大雜沓、事務員は文字通り汗水流して大奮闘をつゞけ年賀郵便の山が築かれてゐるが、それでも矢張り緊縮の風はそうした忙しい大雜沓の中にもヒシ〳〵と押し寄せて來てゐる、大連郵便局の局長室を訪れると局長さんは「コウした處にまで緊縮が影響しやうとは思ひませんでした」と語り乍ら統計表を見せてくれる

◇

一錢五厘切手賣上高（昭和三年十二月分）
廿三日まで　一八三、七五〇枚
卅一日まで　五三四、三七二枚
（昭和四年十二月分）
廿三日まで　一六六、八八九枚

二錢切手賣上高（昭和三年十二月分）
廿三日まで　一九八、二八九枚
卅一日まで　二八九、二八一枚
（昭和四年十二月分）
廿三日まで　一七七、六一七枚

三錢切手賣上高（昭和三年十二月分）
廿三日まで　二七〇、六八〇枚
卅一日まで　三六五、〇一六枚
（昭和四年十二月分）
廿三日まで　二六六、三三〇枚

一錢五厘葉書賣上高（昭和三年十二月分）
十九日まで　七二七、七五〇枚
二十三日まで　九三二、六二五枚
卅一日まで　一、二八五、六七七枚
（昭和四年十二月分）
十九日まで　九四一、二五九枚
廿三日まで　一、二〇九、七三七枚

◇

面白いのは切手の賣上の減少しだしい減少に比して葉書が激増し、しかも年賀郵便としての受付は依然減少を來してゐる事だ、即ち

年賀郵便受付數（昭和三年度）
廿一日まで　一、二三〇、〇六一枚
廿三日まで　三〇五、八八五枚
（昭和四年度）
廿一日まで　九四、四〇九枚
廿三日まで　二二六、四七六枚
内葉書　二一六、五八五枚

年賀郵便到着數（昭和三年度）
廿三日まで　二八、七五三枚
（昭和四年度）
廿三日まで　二五、〇八五枚

の數字は明らかにこれを物語つてゐる

◇

この奇現象はどうしてかと考へるのに恐らく本年は昨年まで封緘にし、或ひは私製葉書にしてゐた人で葉書に鞍替した人が多くなつた爲ではあるまいか、また廿三日現在の葉書増加率が昨年に比し二割九分强であるが、二十日以前にその増加率が三割以上になつた時のあるのは一面葉書の印刷が増した事を現はすのではあるまいか、勿論卅一日になつてみないと確實な事は判明しないが、何れにしてもこれ等に現はれてくる統計は如實に我々に世が緊縮の時となつた事を物語つてゐる【寫眞は郵便局の集配係】

白國兩陛下を狙ひ
大官の暗殺を陰謀
伊白兩皇室間の御慶事に憤慨
一伊國人青年捕はる

【ブラッセル廿四日發電】ブラッセル市警察はベルギー皇室に對する陰謀あるを探知し犯人として一イタリー人を逮捕した、事件は右陰謀の外に伊、白兩皇室間の御慶事に憤慨し大官をも暗殺せんとしたもので、逮捕されたるは共產黨員でナラ、ビエルニと云ふ青年である、自白に依れば去る二十日當地で講演を行つたロッコ氏を暗殺の目的で潜入したといふ、これと同時に無政府主義者の一團が一月八日のイタリー皇太子殿下の御婚儀に列席のためイタリーに行はせられるベルギー皇帝、皇后兩陛下一行の御召列車に爆彈を投げる陰謀を企らみベルギー首相ジャスパー氏以下に對し右御婚儀を中止するよう取計らはぬに於ては暗殺すべしと脅迫狀を送つてゐたことも判明した

新年川柳句會開催
選者は水府先生

わが社は明春中旬を期して新年川柳會を開き迎春の祝意を表すると共に柳友諸君の親交を計らんとするに就ては川柳界の大家たる大阪番傘川柳社主宰者岸本水府先生と滿洲柳壇の先驅者小林茗八先生に依賴し選句することになつた水府先生は本年八月來滿し親しく柳友諸君と會見されたが斯界に稀れなる聲望家でしかも名作家である、今回は新春早々多忙の中を特にわが社のため選句の勞をとられることになつたので在滿川柳家は奮つて投句されたい尚句會の會場期日は決定次第本紙上に發表する

元旦の滿鐵

滿鐵では昭年五年一月元旦午前十時より會議室に於て新年祝賀式を舉行し又例年の如く同日賀詞交換會を滿洲館に於て催す筈

鹿兒島青年會

大連在住の鹿兒島縣出身者にして十八歲以上四十五歲以下の人々により今回「大連鹿兒島青年會」が組織された、會長滿鐵社會課の上村哲彌氏副會長大連埠頭大迫幸雄氏同臺灣銀行出張所鮫島猛氏といふ顔觸れで事務所は播磨町一三五ノ二（電話四九一九）同縣出身青年の入會を歡迎すと

漸くスケートシーズン

いよ〳〵スケーターの飛躍時期である、鏡ケ池、彌生ケ池、中央公園、林田リンク等何れも結氷堅く完全に設備が出來上り廿四日から一齊に開放された神明、彌生の兩高女のリンクは未だ充分に設備が整はぬながら待ちかねた生徒達が廿四日の終業式が濟むと同時にすべり初めるといふ元氣さ、これから日を追ふて各リンクに氷上の冬を樂む男女學年の數をますわけ（寫眞は彌生ケ池のリンク）

けふ大正天皇
御三年式年祭
聖上、多摩陵へ御親拜

【東京二十四日發電】大正天皇御三年式年祭は二十五日午前十時より宮中賢所皇靈殿及多摩陵で執り行はせらるるがこの日天皇陛下は午前八時五十分原宿驛御發にて多摩陵に御親拜あらせられ、宮中の御例祭には秩父宮殿下を御代拜として御差遣皇太后陛下は御都合にて御親拜御取止めあらせられ、皇后陛下には御服喪を終へさせられ宮中の御祭典に御親拜のはずである

學生で賑ふ
濟通丸の出帆

樂しいお正月を兩親の膝下で過そうと二學期の試驗を終了すると共にいち早く行李を纏め天津北平の父母に旅立つ學生や女學生達で廿四日出帆の濟通丸は頗る賑はつた

海事審判言渡

撫順沖において顚覆沈沒せる快進丸船長乙種一等運轉手鈴木常吉に對し廿四日海務局海事審判室にて審判が行はれたが生野委員長より義務違背の件に就ては解職撫座顚覆の件についてはニケ月職務執行停止の言渡があつた

旅順に天然痘

旅順市富士町百六十一番地舍同易（三〇）は去る十三日以來罹病中であつたが、二十四日午前十時天然痘と判明旅順病院別室に隔離收容さ

麻袋に死體

二十四日午後一時ごろ市内長者町五一番地先き道路側に麻袋に包んだ生後約十日を經た支那人男兒の頭部に外傷ある一見他殺らしき遺棄死體あるを同所通行中の滿電バス運轉手が發見小崗子署に屆出でたので同署の猪股司法主任係官と共に檢視を行つたところ死亡後の

海軍航空科
愈よ新設する
明年一月一日から
水兵科から分離

【東京二十四日發電】海軍省では少年航空兵の採用に伴ひ從來の如く航空兵と水兵科とを同一科となし置くことを不適當とし海軍航空科を明年一月一日より新設するに決したが、航空科出身者には官名に航空を冠冊し、航空特務大尉に至り更に少佐に進級の際航空を除いて海軍少佐となすことゝなつた旨二十四日發表した

歐洲遠征の
鹿島立に方りて
奉天醫大アイスホッケー團
十川監督覺悟を語る

【奉天發】廿五日十三時半發の安奉線急行で歐洲遠征の壯擧の途につく醫大アイスホッケー部選手一行に對して同校學生は勿論在滿同胞は等しく必勝と一路平安を祈つてゐるが、出發に際し十川監督は左の如く語つた

奉天發在滿同胞の歷史的大支援に抱擁せられて

雄々しく

征歐の途にある吾々滿洲醫大アイスホッケー部九選手及び之が監督の任に當る自分は何物を以てするも比する事の出來ぬ大なる幸福であり且つ大なる光榮である、かくも多數の吾が親愛なる後援者各位は何を我々に望まるゝであらうか、吾々は今茲にその多くを語る時間を有しないが只吾々はこゝに聲を大にして吾々は日本人であると云ふ一言を殘して出發したいのである、九名の選手は云へ吾餘りに尠きに似たりとは云へ吾々の活動は悉く日本なる呼稱を以て表はれることを心肝に銘して居らねばならぬ、假令技は彼に讓る處ありとするもその精神においてその態度において何處までも

日本人の

日本人たる處を發揮する覺悟である、嘗て行はれた日佛競技の如く且又日獨のそれの如く直接數萬の同胞に抱擁されて活動する花々しさなしとするも吾々の背後には千名の母校職員あり同志がある、否數萬の親愛なる奉天市民が否數十萬の在滿同胞が更に日本といふ偉大なものが遙かに吾々を支援して吳れてゐるのである、吾々はこの無形にして絕大なる大

人力車に追突
タクシーが

二十三日午後四時二十分市内回春街二丁目一四每日タクシー運轉手大木良哉（二）の自動車は對馬町大聖寺門前に於いて市内攝津町百三十番地車夫收容所内毫志錄（三）の人力車に追突し、人力車は九圓五十錢の損害を蒙つた

店頭で掻拂ふ

二十三日午後八時半頃旅順市青葉町松崎紙店に三十二歲位の内地人が來り十圓紙幣だからこわしてくれと五圓一枚一圓紙幣五枚を出させ紙代一圓をその中から支拂ひ殘金九圓を掻攫つて逃走した旅順署で搜査中

……外傷である事が判明したので死體は宏濟善堂へ引渡した

……れた居宅附近一帶に亘り大消毒を執行した系統その他旅順署で調査中である

美しい同情

大連常盤小學校六年生西森君子さんは本紙既報の可哀相な人々に同情し平素のお小遣ひ錢に母親よりのお金を加へ金五圓を寄贈したいと受持教師を通じ本社へ取次ぎ方を依賴して來た、また市内萬歲街九二行平彌市氏は廿四日沙河口署へ貧困者に對し金五圓の寄贈を申出でた、なほ二十三日本紙所報埠頭艦淵中の錦古丸で作業中墜死した苦力の件で哀れな盲目の子供に同情し彌生高女二年竹組生徒一同より金五圓本社を通じ寄贈を依賴して來た

奇特な人達

▲二十四日午後二時頃二十四五歲位の奧樣風の一婦人が大連署保安係室を訪れ貧困者の餅代にと金五圓を置いて名も告げず立ち去つた▲市内沙河口萬歲街九二行平彌市氏は二十四日歲末を控へた貧困者へと金五圓贈つて來た

……支援に擁せられ撤頭徹尾最善を盡してこの大なる厚意の萬分一にも酬いたい決心である

乞食の群れに遣入つた
歐洲大戰當時の强もの
今は合力を旅費に哈市へ向ふ
哀れなストレンコフスキー

歐洲大戰當時ポーランドの勇士として令名を馳せたストレンコフスキー（□）は背を擊にして右脚に受けた銃創から遂に膝から下を切斷哀れ榮譽も地位も何處へやら乞食の群に入つてしまつたが、昨今では食ふものにも事をかく樣になつたのでやつと貰ひ集めた合力を旅費として上海より廿四日入港の大連丸で來連した、同人は同じ死ぬなら同國人の澤山居るハルビンで死にたいと如何にも哀れな話なので、同船商事繋長、森水上署繋議生等が持寄つて奉天までの旅費を惠んでやつたところ、同人は淚を流して喜び松葉杖の不自由な身にも拘らず晴々しく旅立つた

親ごゝろ

『幼年倶樂部』を讀んで級長になつた子供の話を聞いて、或る勞働者が好きなタバコを止め吾子に幼年倶樂部を買つて與へることにしたとの通信、近頃感ずべき親心

カトリック教會

市内伏見臺カトリック教會では二十四日夜十二時及び二十五日午前十時にミサ聖祭を行ふが、同日クリスマス祭日は一般多數の參詣を歡迎すると

藤田鹿山兩氏
釋放出所す

【東京二十四日發電】大阪グラウンド會社の背任橫領事件で市ケ谷刑務所に收容中の同社々長藤田長左衛門氏および大阪府西畜產組合長鹿山貞次氏は二十四日午後六時釋放を許され出所した

長田桃藏氏保釋

【東京二十四日發電】私鐵疑獄事件の爲め九月二十日以來市ケ谷刑務所に收容されてゐた東大阪電氣軌道取締役元代議士長田桃藏氏は二十三日午後六時保釋出所を許された

百三戸全燒
神奈川縣下平塚町の大火

【橫濱二十四日發電】神奈川縣中郡平塚町一二〇九小宮毅助方より二十四日午後零時半出火、折柄の强風に煽られ百三戸を全燒して一時五十五分鎭火した、損害五、六十萬圓に上るべく原因取調中人畜に死傷なし

岡前理事挨拶

滿鐵前理事岡虎太郎氏は廿四日退任挨拶のため市内各方面を歷訪した

中谷局長記者招待

廿三日晚中谷警務局長は大連操觚業者を淺月に招き着任以來初めての顔合せとの挨拶で忘年會を開き主客寬いで杯を交はした

野口訓導母堂

大廣場小學校訓導野口諦彥氏母堂やす子刀自（六〇）は豫て入院加療中のところ二十四日午後一時遂に死去した葬儀は二十五日午後三時東本願寺に於て舉行すと

滿洲短歌會例會

廿五日午後一時より滿洲短歌會を中央公議内南華園において開催すると

けふのラヂオ

昭和四年十二月廿五日（水曜日）
二、英語講座（第二十八課）大連彌生高等女學校茶谷茂
△午後六時二十三分（内地中繼）（新日本音樂大會）
一、三絃四重奏（町田嘉章作曲、遠砧）三絃中伶明定君が代變奏七段、同新谷喜惠子、同乙伶明節子、同丙伶明廣子、同伶明花子
二、新三曲（宮城道雄作曲、遠砧）箏牧瀨喜代子、同新谷喜惠子、三絃宮城道雄、尺八倉川鬭山
三、尺八獨唱　イ、尺八、ピアノ合奏（夢の跡）ロ、獨唱（闇の夕ざれ）尺八野村影久、ピアノ本居長世、獨唱、本居綠、ピアノ伴奏本居長世
四、尺八箏二重曲　吉田晴風作曲　イ、子守唄ロ、山路　尺八吉田晴風、箏吉田恭子
五、絃樂二重奏　町田嘉章作曲、イ　岐阜提灯ロ、博多人形　提琴杉浦道人、中提琴瀨しげる、大提琴彭城昌平、箏伴奏中島雅樂之都
六、箏二重奏　宮城道雄作曲（瀨音）箏宮城道雄　十七絃牧瀨喜代子
七、新民謠　町田嘉章作曲（ぶり網）唄町田四郎、同松重しま、同進藤二葉、三絃小林勝美、同永井藤枝、同後藤靜子、同大橋みより、笛中野重夫、太鼓二川
八、管絃樂合奏　南洋情調、第一樂章……第二樂章鳩間島……第三樂章八重川船頭　指揮太田四郎、外十一名
九、箏獨奏（大阪より）宮城……
一〇、新三曲（大阪より）……
一一、管絃樂合奏（滿）指揮金森高山、外十五名

新年川柳句會

昭和五年の滿洲柳壇發展のため一月中旬を期して新年句會を開催します在滿川柳家は奮つて御投稿下さい
『長』　大阪　岸本水府先生選
『馬』　大連　小林茗八先生選
一月五日締切、一人一題三句限
優秀句へ薄賞を呈します（用紙自由）
編輯局文藝係

愛慾の窓 (198)

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

審判（八）

「……僕がやつたんですよ！僕は姉さんから頼まれると直ぐ造作もなく盗み出してしまつたんだが……」

龍吉は云ひかけて口を噤んだ。さすがに久彦に對する美知子の態に嫉妬を感じて、盗み出しはしたもの、途中で握り潰してゐたとは云へなかつたので。

「まあ、さうだつたんですか……わたくしはちつとも知らなかつたもんですから、一圖に小森のために欺かれて……」

倭文子もそれから先は云ふことが出來なかつた。欺かれて、仇敵に身を汚されたと思ひ込んで、死を決したのだけれども。

「……欺かれたと思つて、あなたは小森に腹を立て、、邸を飛び出したんですね」

と、龍吉はぢつと倭文子の顔を見据えた。

「……それとも、あんたはあの遺書が手に入らないので、草野さんを救ひ出すことが出來ないのが悲しくつて、お兄さんの傍へゆく氣になつたと仰有るんですか……？いや、いづれにせよ、こいつは僕にも責任がありさうだ……然し、僕から姉さんの手へあの遺書が渡り公判廷へも持出された以上は、おそかれ早かれ草野さんは青天白日の身になることが出來るでせう……あなたは死んではいけない！さうだ、あなたにはもう死ぬ理由はなくなつたわけなんだ！それに草野さんは……多分、あなたをまだ握ひつゞけてゐるにちがひないんだ……」

「……いゝえ、やつぱりわたしは死ななければなりません！」

倭文子は涙に洗はれた顔を哀しげに伏せた。

「何故ですか……？何故あなたが死ななければならないの？」

「……だつて、わたくし小森の妻なのですから……」

低く、半ば獨語のやうに彼女は答へた。するとまた新たな悲しさが、彼女の胸には込み上げて來た――欺されて處女を許した事實によつて、完全に名實共に小森の妻となつたこととの自覺が、倭文子には悲しく辛くやるせなかつたのである。

――やつぱりわたしはこのまゝ死んでしまつた方がいゝんだわ！生きてゐれば、何んなに悲しい運命が待つてゐるか知れやあしないわたしは小森の妻でありながら、心の底でははつきり草野さんを想つてゐることを知つてゐる……。

「……さあ、いつまでもこんな場所に愚圖々々してゐないで、あなたはお歸りなさい、先刻多勢來た人達は、あなたを探してゐた人たちでせう、まだお寺の方に皆さんゐらッしやるにちがひない」

と、龍吉はしんみりと云つたがふと月を仰いで、冷たく吐息づいた。先刻、彼の心を掠めた死の想念が、濛雲のやうに彼の空虚な胸にひろがつたのである。

――死んじまひたいのは、あなたよりむしろ俺の方だ！

彼はその時、列車のなかの二等寢臺車に眠り呆けてゐた請負師風の客の枕元からさらつてきた拳銃を思ひ出した。にやりと、彼は青ざめた微笑を洩らすと、左袂の左手に外がくしに突つ込んで、大きな護身用の拳銃を摑み出した。

「……姉さん！」

龍吉は不氣味な聲で倭文子に呼びかけた。

「あなたは、死にたいと仰有つた！しかし馭目ですよ……ようござんすか、自殺をするのにはね、かういふ風にやるものですぜ……いゝですか、よく御覽なさい……例へばこんな風に拳銃を持つて……から自分の顳顬に宛るんだ……冷たい銃口を……ハッハ…、大丈夫ですよ！安全裝置がしてありますからね……ハッハ、…、しかしかうして安全裝置を外すと、後は人差指を引金にかうかけて……おちついて力を入れてゆきさへすれば……はッはゝゝゝゝ！よくおぼへてお置きなさるがいゝ……然し、こんなことはお役に立たん方が……いけない！いけない！誰か來る、多勢の跫音がする……では、左様なら！」

轟然たる銃聲が、闃寂たる四邊に谺響して、立木の梢から雪がサラく龍吉の體は綿のやうにどさりと倒れた。

滿日俳壇 募集規定
次回課題「多の月」「毛衣」「千鳥」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切十二月末日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

夕刊 滿洲日報 十二月廿四日

議會休會明けの劈頭に 不信任案提出に決定

解散回避の不可能なる狀勢に 政友會の重大決意

【東京二十四日發電】政友會は二十三日午後最高幹部會を開き對議會高等政策につき種々意見の交換を爲した結果四圍の情勢は最早解散回避を以て臨むべきでない飽く迄解散覺悟で進み休會明け劈頭不信任案を提出するとの根本方針を決定し之が提出時期は極めてデリケートな關係を有するので今後の形勢の推移に應じ機宜の措置を採ることに決定し從來解散回避氣分を漲らせる政友會としては極めて重大なる決意をしたもので時局は重大化したものと見ねばならぬ

政局推移漸く明瞭

【東京二十四日發電】別項政友會が休會明け劈頭政府不信任案を提出する事に決定した事は政局の推移を益々明瞭にするものであつて即ち之に依つて政府と野黨政友會は正面衝突を爲し茲に正々堂々議會解散に依つて信を天下に問ふの結果となる事は確定的となつた、而して其時期は朝野兩黨對策の存する處であるが大體政府の施政方針演說直後の二十一、二日頃と見らる

衆議院けふ成立

堀切新議長の就任挨拶後直に 各部々長理事を決定

【東京二十四日發電】春の議會衆議院は二十四日午前十時五分開會、湯淺書記官長より堀切新議長を紹介すれば中村書記官長に案內されて、堀切新議長は悠然入場し演壇に上りて滿場の拍手を受け

堀切議長 昨日御推薦に依り本院議長に當選、宮中に於て勅命を拜しましたが萬事不行届き勝ちではありますが至誠以て職に當らん事を期する

と就任の挨拶を述ぶれば滿場又拍手を送る、次いで年長議員

高木正年君(民政) 登壇本院の最年長者は犬養毅君であるが本日缺席されてゐるため私から一言御挨拶し度い

とて氏の閱歷學識を賞揚して就任を祝す、次で

堀切議長 衆議院規則第十五條に依り議席は著席の通り決定し第十六條に依り抽籤を以て部屬を決定致します

と議長として最初の宣告をなし十時五十分休憩、午前十一時二十五分再開各部の部屬部長理事銓衡の結果を報告後

堀切議長 之にて本院は成立したるを以て此旨政府及貴族院に通告致します、開院式日取りは仰出され次第公報を以て通知致します

衆議院の理事部長

【東京廿四日發電】衆議院部長、理事左の如し

第一部々長 犬養毅 理事 岸田正記
第二部々長 石射文五郎 理事 阪本一角
第三部々長 大竹貫一 理事 淺原健三
第四部々長 戶井嘉作 理事 水谷長三郎
第五部々長 矢本平之助 理事 英義彥
第六部々長 片岡直溫 理事 高馬守平
第七部々長 藤澤幾之輔 理事 千葉三郎
第八部々長 菅原傳 理事 鶴岡和文
第九部々長 本多貞次郎 理事 西岡竹次郎

貴族院全院委員長 近衞公に決定

【東京二十四日發電】貴族院各派交涉會は二十三日午後三時より開會、全院委員長に公爵近衞文麿氏を推すこと及び各常任委員を決定した

原田氏復黨問題

【東京廿四日發電】原田十衛氏の復黨要求に基き政友會熊本縣選出代議士は十四日協議を行つた結果氏が次期選擧に出馬する條件附で黨には反對、無條件復黨には反對せぬと云ふに決定した

議會に臨む各派交涉會

衆議院各派交涉會は二十日午後一時より院內交涉室に於いて開會第五十七議會對策、選擧豫算等につていて協議を重ねる處あつた。寫眞は開會中の正面中央清瀨副議長外各派交涉員

河南の戰局

西北軍の結合鞏固となり 來春まで持越さん

【北平廿三日發電】最近河南の戰局は平定に近いと一般に見られてゐるが、馮系要人は之と反對で次の如く記者に漏らした

唐生智軍と西北軍の綜合は今や極めて鞏固となつた、茲に於て西北軍は從來の閻錫山氏の態度に愛憎をつかし馮、鹿鍾麟、劉郁芬等の巨頭を迎へて意氣頗る昂り此際唐生智軍と相呼應して勝を一擧に制せんと既に馮鴻逵軍は洛陽に 出し捲土重來の意氣に燃えてゐる、西北軍一度起てば凡ゆる友軍は直ちに起立し次で錦を逆にするは明瞭で此場合閻氏は再び洞ヶ峠に引返す事も又明かで結局戰は來春に持越さるゝ事となろう

金解禁後の善後對策を講究

政友會の方針決定

【東京廿四日發電】政友會では金解禁問題に關し廿三日午後二時から芝三緣亭に最高幹部會を開催三土、久原、山本(悌)山本(条)氏等前閣僚以下各總務部長幹事長等出席金解禁に對し黨の態度を決するため意見の交換をなしたが、二十二日代議士會席上犬養總裁が金解禁は既に政府が之を決行した以上之を政治問題として扱はず經濟問題として成るべく國民の受くる慘害を少くすることに努めねばならぬ

と演說した趣旨に基き我黨は政府が準備未だ成らざるに金解禁を斷行せんとするに反對したもので政府が一旦之を決行した以上政治問題としては政友會は現政府の方針を認め金解禁は成るべく政友會の傳統的方針たる積極的政策に合致せしめて解禁後の善後措置を講ずると云ふに意見一致し、此の方針の下に今後は政務調査會に於て解禁後の具體策につき講究をなすことに申合せ午後五時散會した

特融回收成績

【東京二十四日發電】日銀特融は最近大口回收ありて五億九千九百四十萬圓に減少した

滿鐵明年度豫算 來月中旬頃認可

竹中部長、大藏拓務兩省に說明

【東京廿四日發電】竹中滿鐵經理部長は二十三日大藏、拓務兩省に出頭來年度滿鐵豫算案につき說明を行つた、豫算案の提出は仙石總裁の赴任遲延に例年より遲れたが一月十五日頃までに認可を受くる見込みである

市會紛糾の調停に 民政署長乘り出す

けふ各派と意見交換

大連民政署及び關東廳では大連市會の紛糾に對し監督機關として慎重の態度で注目してゐたが過然田中署長は二十四日午前中市會各派の代表を招致して午後一時迄の間に中立、滿鐵、革新の各派代表より石本市長を中心とした市會紛糾の經過並に之が解決としての意見を聽取した、民政署が此擧に出たのは法規に基き市長を戒飭し市會を解散するには理由が薄弱であり、それかといつて此儘放任すれば殊に市當局が明年度豫算編成期に當り其政策を行はんとするも諸委員會等は流會の憂目に逢ひ協贊機關は活動を休止して市政は極度に澁滯し荒廢せんとする狀勢にあるので、此點を憂へて兩派の苦衷や要望とは無關係に全然獨自の立場より調停を試みんとするに至つたものである、而して此調停は田中千吉氏個人として乘出したもので市長並に各派と十分意見を交換した上で愈々調停の見込立てば正式に案を示して圓滿解決に努力することにならう

開否未定 けふの市會

石本大連市長辭職を勸告した意見書並に市事務檢査委員會が法規上合法であるか違法であるかを論議せんとする市會は二十四日午後二時開會の筈のところ、同日田中署長が調停者として乘出したので一先づ開會を延期せんとする情勢あり午後一時半迄には開否未定であつた

產業合理化策を御聽取

東久邇宮殿下

【東京廿四日發電】東久邇宮殿下は豫て我國產業の進步につき深き御關心を持たせられる事は屢々報道されてゐるが二十四日には八幡製鐵所技監工學博士野田鶴雄氏を召され同製鐵所の實施せる產業合理化策につき說明を御聽取になる事になつた

實行可能性を含む 治廢の一方的宣言

五大通商地の支那法廷に外國法官參列

國民政府で發表せん

【北平二十三日發電】國民政府外交部は愈々來年一月一日を以て治外法權撤廢の一方的宣言を發する手筈で目下之が原案起草中と傳聞する、右宣言內容は列國の態度を斟酌し從來の全般的即時撤廢を多少緩和し相當實行性を含める過渡的辦法を附したる點が特に注目されてゐる、即ち上海、漢口、天津、廣東及び奉天若しくはハルビンの五大通商地(青島は除外)の支那法廷に外國法官を參列せしめんとするものである、本案に依るときは外國側一部の贊同を得べき可能性あり重大視さる

滿鐵社員に對し 岡理事退任挨拶

けふ本社會議室にて

任期滿了で滿鐵を退社した岡理事の在連社員に對する惜別の挨拶は二十四日午前十一時半より本社會議室に於て行はれた、出席者は大平副總裁、大藏、藤根、小日山各理事のほか一般社員で大平副總裁は岡理事の功績を稱讚し今後會社のために援助と親交とを希望し併せて氏の健康を祝福したいと述べ擧げて降壇し續いて岡理事登壇、二十二年の半生を在社したゞけ流石萬感交々到ると見え大要左の意味の惜別辭を熱涙を以て述べた

重役としては四箇年なれど社員として溯れば廿二年、此間會社の好意に浴し援助に預かり大なく無事勤めて來たことを衷心より厚くお禮申上げたい、只今副總裁より過分のお褒めを戴き寧ろ恥しい次第である、鞍山の貧鑛處理、オイルセール事業等が私に幾分でも功勞のあるやうに申されましたが之はその當事者の努力の結果であつて私としては直接間接その事業に廻り合せたゞけで、關係を持たせて頂つたことを自分は喜んでゐる次第である、認めて頂つても恥かしくないと思ふことは一つも持合せがありませんが自から滿足してゐるのは會社のため常に全力を擧げたことである(感まゆて)鐵道にせよ、撫順にせよ鞍山にせよ總てが入社當時豫想し得なかつた今日の隆盛を見たことは全社員の一致團結した努力の結果で自分もその一分子として働かせて戴いたことをこの上なく感謝してゐる、今後更に滿鐵の繁榮と皆樣の御健康とを祈つて御別れの挨拶にしたいと思ひます(盃を擧げ)

之に對し社員代表として田村興業部長答辭を述べ閉式、社員一同と記念撮影を行つた

奉露協定に基く 權益の回復のみ

哈府交涉豫備交涉に關し 勞農政府側の意見

【モスクワ二十三日發電】昨日發表されたハバロフスクに於ける露支交涉豫備協定は完全に露國の勝利であつたが露國當局は之に關し特に

右協定は奉露協定を回復したに止まり露國は之に依つて何等新しき特權を得ては居ない、而して支那の主權に就ては極めて注意深かく之れを尊重し他の列強が支那に對するとは好對照をなすものである

と强調してゐる尙本日の當地新聞紙は一樣に

新協定は支那に對する勝利のみならず蔣政權、露協定を阻止せんとした列强の帝國主義に對する勝利である

と斷言してゐる尙來月モスクワに於て行はるべき露支會商の範圍は單に東支鐵道の問題に止まらず露支外交全般通商關係にまで及ぶものであると

拓務懇談會に列席して 滿蒙關係者何故少い

唯一の不平不滿

時に厳めしい官制を設けず、官廳從來の慣習を打破し、殖民の政策並に事務に就き民間有識者は實驗家と接觸を保ち、廣く衆智を蒐む……と云ふ趣旨の下に、松田拓相が招集した「拓務懇談會」は何んと云つても我國の官廳として新機軸を編出したものである。

◇

去る九月の初めに開いた第一回の會合には、不幸列席することを得なかつたが、その第二回即ち去る十二月十七日の會合に列席し(へと云つても無論新聞記者としての傍聽であるが)初めて場內の空氣を知る事が出來た、場所は當時の報道の通り、丸の內日本工業俱樂部樓上の大廣間、樓上の光景は別に一々席を設けず、中央の圓テーブルを圍んで松田拓相、阪谷男(座長)小村次官其の他の關係官が陣取つて居る以外は、隨意に百名內外の人々が入り亂れて腰掛けて居る、全く文字通り懇談會の形式だ。

◇

その中には無論、學者、政治家實業家、官吏その他、現並に前の各植民地關係者が網羅されて居り先づ朝野の名士を或部分集めたと云ひ得る、そして之を傍聽する部下並に方新聞記者も別に傍聽席などを設けず、各出席者の間に割り込んで、自由に傍聽し、自由に耳語することを許されて居る、まあ頗る解放的で、萬事氣輕で四角張らず。明るい氣分が漲つて居たのは却々嬉しい。

◇

それだけに議事(?)の進行狀態も頗る圓滑で、自由で、和やかで、皮肉なく、詰問なく、敵意なく、笑談歡談の裡に、而も眞に邦家並に各植民地百年の大計を考量する同憂の志の集まりらしい眞面な空氣が場內一杯に漲つて居るも、他の斯の種の會合には、見出し難い光景の一つであつた。

◇

だが然し此場內の光景を見渡し且つ會合の始めから終りまで熱心に傍聽して居た記者には只一ッ、而も頗る重要な不滿があつた、それは何か？曰く多勢の出席者の中には、滿蒙關係の有識者經驗家が非常に尠い、イヤ殆どないと云つていゝ位の貧弱であつたことだ之は一體何う云ふ理由であらうか？主催者拓務當局の不注意か、それとも出席を願された滿蒙關係者の不熱心か、果してその何れのためであるか、不思議で堪らない、不滿で堪らない。

◇

聽つて常日、拓務當局から提出された所謂「諮問三件」なるものが、滿蒙關係に於ても相當重要性あるに拘らず、各說話者の意見內容は滿蒙關係に觸れたもの殆ど一つもなく朝鮮、臺灣、樺太、南洋と何れも熱心に語られたのに、獨り我滿蒙關係に就ては一言半句だに(ヘチト極端だが)語られなかつた。

◇

期待して居ただけに失望せざるを得ない、獨ッ子の寂しさを感ぜざるを得ない、第三回以降に於ては、勘くとも斯くの如きことのなきやう、關係當事者の奮起を望んで歇く。(東京支社一記者)

關東廳の異動

事務官、理事官の分

【東京二十四日發電】本日左の如く發表された

任關東廳事務官(三等) 廣島縣書記官 御影池辰雄
任關東廳理事官 關東廳理事官 增田道義
任關東廳警視兼關東廳事務官(五等) 休職地方事務官 田邊秀雄
任關東廳事務官(七等) 有田宗褒
任關東廳事務官(六等) 地方警視(岡山縣) 松田芳助
任關東廳警視(七等) 關東廳警部 林源之助
任關東廳理事官(六等) 關東廳屬 荒井平馬
任關東廳理事官(六等) 關東廳理事官 荒井平馬
依願免本官 關東廳海務局屬 本間又吉
依願免本官 關東廳理事官 本間又吉
依願免本官 關東廳警視兼外務省警視 森脇留吉
依願免本官並兼官 關東廳屬 田實繁之助
任關東廳事實局理事官(六等) 關東廳事實局理事官 田實繁之助
依願免本官 關東廳理事官 本莊宗三
依願免本官 關東廳事務官 和田秀夫
任地方事務官四等命德島縣勤務 關東廳事務官 乾武
任地方警視五等命栃木縣勤務

關東廳辭令(廿四日附)

依願免本官 關東廳事務官 藤原鐵太郎
命旅順民政署長事務取扱 關東廳理事官 增田道義

鐵道事業公債發行

【東京二十三日發電】政府は二十三日鐵道事業公債として五分利公債(乙號)額面千五百萬圓を價格額面百圓につき九十一圓四十五錢預金部引受で發行した

ヤング案反對案否決か

【ベルリン二十三日發電】ヤング賠償案に對する反對案たる自由案の一般投票の結果は未だ正式に發表されないが、目下の形勢では自由案は非常な開きで否決されるは確實である、即ちヤング案反對の投票は五百八十二萬五千八十名で有權者總數の一割五分に達せずヤング案を無效とするに要する有權者總數の五割には大なる開きがある

人事

▲千田萬三氏(本社北平特派員)廿四日出帆濟丸にて北平へ
▲藤原鐵太郎氏(前旅順民政署長)廿四日出帆はるぴん丸にて內地へ
▲門田新松氏(實業家)同上
▲三村賢二郎氏(前大連庶務課長)同上
▲內海安吉氏(市會議員)同上
▲村井啓次郎氏(大連火災重役)同上
▲德永滿洲氏(滿船技師)同上
▲丹原鷲夫氏(一等軍醫)同上

大觀小觀

政友會は絕對多數を有しながら忍ぶべからざるを忍び超黨派的態度をとるさうだ。

◇

そして、解散を誘發するやうな行動を避けるのは解散の爆彈に威壓された結果ぢやないさうだ。

◇

金解禁による財界の疲弊不況と軍縮會議を舉國一致で支持擁護する深慮大度からださうだ。

◇

少々ぐらゐ笑はれても構ふことはない、泥試合挑むよりは第一しほらしくていゝ。

◇

支那を世話し過ぎるのは惡いと雷鳴總裁いふ。實は支那から云ふと醜女の深情かも知れぬ。

◇

萬事キビ／＼男性的にやつゝける事だ、一番滿蒙の天地に響き亘る聲鳴り渡つて貰ひたい。

◇

そしたら、きつと賴りになると今に張學良蹄が懼る。

天氣豫報

(二十五日) 南西の風晴れ

各地の溫度

	昨日最低	十一時
大連	零下八、三	零下八、二
旅順	同 六、五	同 六、五
營口	同 一二、八	同 一二、八
奉天	同 一五、八	同 一五、八
長春	同 二一、七	同 二一、七

ロシア事情研究の調査機關を設立

大藏滿鐵理事の提唱によって 邦家のために貢獻

現在大連にはロシア語を學習した者、ロシア事情の調査研究に從事する者等九十名を越へ、其數に於て他の都市に比類少なく、且つ二十年の歷史を有し我國一流の諸語學者を網羅する滿鐵調査課があつて參考資料の豐富な點に於ても亦比類少なく眞にロシアに關する知識の供給地として重要なる地點であるといふところから爰に露國九ケ月具さに新しきロシアの諸般の事情を觀察して歸朝した大藏滿鐵理事主唱の下に今回右ロシア通の人々全部を網羅し大藏氏を會長とする「ロシア事情調査會」が組織され今二十四日午後四時半より滿鐵社員俱樂部に於て發會式を擧行した

同調査會今後の事業としては凡そ露西亞に關する有ゆる部門を設けて各部適任主査委員をして專門の研究調査に從事せしめ我國に於ける最大最優秀の露西亞調査機關として邦家に貢獻すべく、尙傍らソウエート聯邦研究、ソウエート聯邦年鑑の編纂出版、各種圖書及パンフレットの編纂出版、研究會及講演會の開催等をもなす筈で一般多數の贊助會員の入會を歡迎する由、會費は月額一圓會員には同會刊行物全部を無料配附すると

茂麿王の臣籍降下 けふ御參內

【東京二十四日發電】昨二十三日天皇、皇后兩陛下に朝見あらせられた山階宮茂麿王殿下は二十四日午前十時五十分宮城に御參內御學問所に於て天皇陛下より臣籍降下の勅語を賜り左の如く葛城の御家名を賜つた

陸軍步兵少尉 勳一等 葛城茂麿
授伯爵叙從四位

次で天皇陛下は正午千種間に新伯爵、山階宮大妃、鹿島伯等に御陪食を仰付られた

祭日と日曜日も爲替貯金取扱ひ 年末の市內各郵便局

十二月廿五日は大正天皇祭にあたり休日であるが、市內下記十一ケ所の郵便局にては丁度時が師走であり一般市民の便宜のために特に同日は正午迄爲替及貯金事務の取扱をなす事に決定した、また二十九日の日曜日は平日通り爲替貯金の取扱は午後四時迄之を行ひ三十一日は特に六時頃まで同事務の取扱をすると、廿五日の大連市內取扱局次の如し

大連▲大山通▲山縣通▲信濃町▲聖德街▲吾妻橋▲西廣場▲山縣通埠頭▲南山麓▲沙河口▲沙河口霞町

難局打開に女性を期待する きのふ議會散會後 首相が女大で講演

【東京二十四日發電】召集日の議會散會後濱口首相は中島秘書官を連れて午後三時半目白の日本女子大學に赴き大學部講堂に集まつた大學部生徒千六百名の前に立ち「難局打開策」と題して一時間半に亘つて講演を行つたが、政治經濟社會教育の各方面に蟠まる現下の難局を打開し理想の新日本を建設するには少なくとも半數以上は婦人の力に俟たねばならぬが、特に消費經濟、政界淨化、德育の普及に關しては其の大部分は婦人の責任にかゝつてゐる、と大いに女性に對する期待を力說し、婦人參政權の時代は旣に我國にも到來してゐると一同を喜ばし熱心に所信を披瀝し午後五時半講演を終つた 濱口首相が女性の前に語り掛けたのは曩に首相官邸で婦人團體代表と會見したのと之で二回目で而かも今度は自から進んで講演に出掛けたところ歷代首相になかつた進步振りとして大いに

貯金デーの效果が現はれた 貯入預入と保險年金

本月十五日から公私經濟緊縮委員會主催のもとに一週間行はれた貯金デーに貯金預入二七、一五六件四九六、七〇七圓(內新規預入普通一、七七〇口、月掛一、一六口)保險申込受理九二八件保險料八五九圓、年金申込受理二七件掛金一一、〇二二圓の近來に珍しい好成績を示した

明日はクリスマス ホテルの飾りつけ

若い女性を喜ばしたようである

高岡電燈の疑獄發覺 神通川水利權獲得運動

【富山二十四日發電】神通川上流に於ける水利權獲得のため高岡電燈會社は縣當局及び縣會議員にバラ撒いたと云ふ事件で同社富山出張所主任茂木儀氏は富山檢事局に召喚され連日取調の結果縣土木課耕地課、商工課等に飛火し關係者續々召喚されてゐるが、茂木氏の罪狀は明白となつたもの如く二十三日午後四時起訴前に强制處分で富山刑務所に收容された

不良職工の蠢動だけ 鑄物工の罷業

旣報の如く撫順炭礦機械工場の一部中國人鑄物工は待遇上の不滿より廿二日突然同盟罷業を行ひ形勢險惡を傳へられてゐたが、廿四日朝炭礦總理課長より本社業務課長宛電報にて報告來り結局一部不良職工の煽動により鑄物部丈けが一時動搖したに過ぎざることが判明した

白菜を積込んで芝罘の沖で沈沒 小金丸が大連に向ふ途中 乘組員の生死不明

市內乃木町五番地小金丸某所有第廿五號小金丸は先月末白菜積込みの爲牟平縣蓑馬島に廻航同地において白菜三萬三千斤(約一千元)を積載、去月三十日午前一時大連に向つて同地を出帆したがその後杳として消息を絕ち乘組員家族等を不安の淵に落ち入らせてゐた然るに同船乘組員王洪昌外二名の家族を代表して王の兄王洪順(□)なるものが芝罘大街東部恒榮棧に宿泊して船の搜査に力めてゐたところ芝罘日本領事館への報告によると兩三日前、芝罘を去る南方十五支里褚監村の海濱に小金丸のマストらしきもの二本船板二枚を發見同船の沈沒した事が判明したが、乘組員は未だ生死不明だと

前カイゼルが使用人にクリスマスの袋を配布 自分で割つた薪も入れて

【ドールン二十三日發電】歐洲大戰後當地に隱遁中のドイツ前皇帝ウヰルヘルム陛下は地所內に働いてゐるオランダ人の勞働者二十五名に對しクリスマスの袋を配布したが、其の中にはコーヒー、茶菓子の外健康保持のため自ら伐り倒し且つ割つた薪若干も入れてあつた、カイゼルは此の贈り物を配布した後又もやベンチンクのアメロンゲンへ日課の伐木をなすため出て行つた、同場內は廢帝の所有に屬して居り旣に一年許り毎日伐木を行つてゐるので最早伐り倒す樹木もない樣になつた、廢帝は又世界各地から數百枚のクリスマスカードを受け取つた

娘を喰ひ物に遙々と來連 親の魔手をのがれて 娘は戀人と市內に同棲中

二十二日午後三時頃大連署保安係室で、是非娘に逢はして呉れ、自分の娘だから怎うしやうと勝手だとゴマ鹽頭を振立てゝいきなり立つてゐる一老婆があつた 老婆は佐賀縣唐津市に住む太田サダ(五二)といひ二人の娘を持ち先月姉のミチ(二〇)を同地遊廓筑紫樓に前借千五百圓で賣飛ばし損ね妹娘のフイ(一八)を賣飛ばさんと目論み、フイが戀人の岩城專太郎(二七)と手を執つて喰物にせんとする母の許を逃れ市內二葉町十二番地に居住して居るを知り二週間前唐津警察署の手を借りて大連署宛娘を取戾さんと說諭願を出したが埒が明かぬ爲め遂に同二十二日入港のはるびん丸にて來連したものである

フイは前記專太郎と同棲し專太郎は市內某商店に勤めて實直に働いてゐてそんな稼業は嫌だと泣いて訴へるので係員も同情し母親に懇々說諭したがサダは、結局男が確り者であれば添はしてやるからとにかく會はして呉れと娘の住所を聞いて引下つた

藤原前署長けふ離滿 內地へ引揚げ

前旅順民政署長藤原鐵太郎氏は家財その他を取纏め廿四日出帆の定期船はるびん丸で歸國の旅に立つた、送るもの田中大連民政署長、石本市長を初め市內各警察署長及び官民方面の者頗る多く、藤原氏は離滿にのぞみ語る

永い間色々お世話になりました愈よ引上げます、在滿各位にはおついでの節何分よろしくお願ひします

バットで慘殺し大金を奪ふ 死體を行李詰として隱匿 福岡縣戶畑の慘劇

【戶畑二十四日發電】戶畑本町若松戶畑魚市場會社戶畑營業所員柄本福一(□□)は去る十七日社金七千三百圓、小切手一千圓を本社に送るべく立出でたまゝ行方不明となつたのでてつきり拐帶と見込み屆出たので八方搜査中二十二日意外にも戶畑下上町秋武粂次郎所有空家の押入に柳行李詰の

慘殺死體となつて發見、所持の現金は無一文となつてゐたので戶畑署は强盜殺人事件として犯人搜査の結果同日遠賀郡島鄕村魚行商田中福雄(□□)を逮捕取調べた結果犯行を自白した 田中は柄本が十七日大金携帶せるを知り嫁を世話するとて言葉巧みに前記空家に連れ込み不意を襲つて野球用バットで後頭部を亂打即死せしめ現金と小切手を奪ひ更に風呂敷で首を絞め柳行李に詰めて

押入に隱匿してゐたもので內四百圓を懷中に持つてゐたが千五百圓を借金返濟に當て二右空家は豫て此の目的のため二十五圓で借受けてゐたらしく慘虐を極めたものである。

犯人捕繩機發明 小田原署の巡查が特許申請

【小田原二十四日發電】强盜續出の昨今日本捕物史に一エポックを劃すべき「犯人捕繩機」が發明された、發明者は小田原警察の巡查木村龜太郎氏と云ふ二十歲の青年巡查で拜命以來逮捕の經驗から考へたものであるが、ステッキの中に分銅附の捕繩を裝置し振り上げると先端から約五メートルの繩が出て犯人に絡み附くと云ふ調法な物で近く特許局に特許を申請するはずである

三萬二千噸の巨船來る 明春二月にドイツから

廿四日珍しいドイツ船が入港した 同船はイザール號と稱し北ドイツ汽船の所有にかゝり船體は船首を碎氷船式にして常に北氷洋附近を航行する船で總噸數九千噸餘る巨大な船體であるタコマ經由來連したもので船長テール氏の語るところによると來年二月には同じ船會社の優秀船の三萬二千噸級のものが大連を訪問の筈であると三萬噸級の客船が入港するのは先づ珍しいと云はれてゐる、因に大連港入港船の今日までの記錄はフランコニヤ號の二萬八千噸であると

普蘭店瓦房店間の州境密輸者の增加 今春二月の輸入稅引上げで 今後嚴重に取締る

關東廳では今般大連海關と協力し普蘭店、瓦房店間の州境に於ける密輸出入を嚴重取締ることゝし同廳では最近普蘭店民政支署に命じ同管內各會長其他を通じて密輸入者と目せらるゝ者に對し嚴重なる訓令及び訓戒を行はする所があつた、而して州境の密輸入は從來に加へ本年二月一日輸入稅引上げ後は一層增加し來り最近は普蘭店まで汽車にて輸送したる貨物はそこで一應荷を下し瓦房店までは更に荷車或はトラクターに積換へて密輸入を企つる等巧妙化したところで密輸品は主として綿糸布類、雜貨等で大部分支那人であつた爲め取締官廳等に於ても從來は本邦商品發展の爲め大目に見てゐたる嫌があつたが右は眞に本邦商品の健全なる發展を賜る所以でないとの見地から愈々海關設置の日支協定に基き今回の結果を齎んだものである

煖房室で瓦斯窒息 一名は危篤

市內聖德街二丁目二六諸館業鈴木玄吉方ボーイ王新嵐(□□)は廿三日夜同家の煖房夫孫叢泰(□□)と共に地下室煖房室に就寢したが、廿四日朝起床が遲いため同家人が同室に赴いたところ王はボイラーのコークス瓦斯に窒息じて旣に絕命して居り孫も虫の息となつて居るので直ちに孫を小崗子博愛病院に收容したが、生命危篤

吉報！

一圓でも安い評判の『講談俱樂部』が新年號から五十錢に値下げしいよいよ評判となる。

この寒空に袷一枚 邦人を送還

二十三日午後十時十分大連驛待合所に此の寒空にボロ袷一枚でふるへてゐる邦人を驛派出所員が擧動不審と認め訊問せるところ右は原籍高知市南新町二三住所不定無職川谷豐繁(□□)と云ひ、懷中僅二錢しかなく、勞働嫌ひで失職して以來各所を放浪してゐた事判明し大連署では二十四日市役所に旅費給與を交涉して內地へ送還することにした

衝突負傷させ運轉手の逃亡

廿三日午前十時半ごろ市內伊勢町八忠春早(□□)は自轉車にて沙河口管內三春柳派出所約五百米西方を進行中同所において自動車と荷馬車と三重衝突し忠春早は肩骨折傷右側頭部を負傷し人事不省に陷つたのを前記自動車運轉手が同滿鐵病院に收容したが、運轉手は忠を病院に昇ぎ込むと共に逃走したので沙河口署では目下關係者を搜查中

貧困者へ金一封 大連署から

歲末に際して大連署に於いては過日調べ上げた管內貧困者十三名にお正月餠料として二十四日金一封を各派出所を通して贈つた

墜落して絕命

市內沙河口黃金町隼屋西止宿、安孫子義雄(□□)は廿四日午前九時半ころ目下工事中の天の川發電所にて從事中誤つて高所より墜落頭部足部挫折の重傷を負ひ直ちに沙河口分院に收容應急手當を施したが十一時四十分遂に絕命した

星ヶ浦ホテル クリスマス祝會

星ヶ浦ヤマトホテルでは廿五日午後六年半より例年の如くクリスマス祝會を催すこととなつたが、今年は特に五郎一座の寄興を餘興に添へるとなつた會費は大人定食三圓、小人一圓五十錢にて一等より五等まで福引景品があると

白米を寄贈

本紙旣報「お正月も迎へられぬ哀れな人々」に監部通り尙石商會より白米二俵を本社を通じて寄贈方依賴して來た

平安異香 (209)

葉多默太郎作
中一彌畫

奔流(七)

武兵衛と同じ百姓風俗だが、太吉の方が念が入つてゐた。

武兵衛とは月に鎧の男振を鍋墨で汚し、片頰に間の抜けた鹿黒子をかいた上に、大根の束を棒に通したのを肩に擔いでゐる。

その太吉が、チラと武兵衛を見てにつこりした時には、強情な武兵衛だが助かつたといふ氣がした。

「おう、太吉どんぢやねえか。何處へゆくぞい」といふと、

「あゝらまあ武助どんかよ」

瘋狂な聲を出しながら、太吉の方から寄つて來て、

「武兵衛、ありや何だ」

とお秀を目で追つた。

「あゝらさうかよ、ぢやおぬし、おいらと一緒に來るがえゝぞい」

無邪氣な聲でいつておいて、

心細くなつてゐるんだ、つきあつてくれ」

「到頭本音を吐きやがつた。ぢや、つきあつてやらう」

片眼でお秀との間隔を計りながら、片眼で互に話しあひながら跟けてゆくと、六角堂の森が晩夏の蔭を籠めて黒々と行手を塞いでゐる。

「氣をつけなよ」

と互に目顔をあはした時、お秀と下郎は石燈籠を廻つて森の中へ入つた。

ぼた〳〵と追つて、石燈籠の蔭から覗くと、お秀が參詣道の石疊に片膝をついて草履の紐を締めてゐる。

「走るつもりぢやねエな」

「なに、足なら此方のものだ。馬鹿にしてやがる」

「山のお秀だよ」

と囁いた。

「さうかそいつは大物だな。どうしようといふんだ」

「彼奴をつきとめようつて肚だ」

「だがお前、向ふはお前が跟けてゐるのを知つてるのぢやねエか。どうもをかしな樣子だぜ」

「知つてやがるんだ。知つてやがるかも知れねエ、何處をどう廻つたつて、結句鳥は鳥の巣へ歸るんだ」

「そりやさうだがお前……」

「向ふも自棄になつてやがる、此方もやけ糞だ。一年でも二年でもかうして歩いてるつもりだ」

「兎角お前がそのつもりでも、向ふがぢつとしちやゐないぜ、だがまあやるだけやつてみな」

「待つた、太吉、何處へ行くんだ」

「わしか、わしにはまたわしの用があるんだ」

「剽悍なことをいやがる。太吉、見な、あの下郎風體の男は、奴今この辻から附きやがつたんだ。何か肚のありさうな按排ぢやねエか」

「何とかしようつてんだらうな」

「向ふは二人、此方は一人、實は

お秀はトンと足を踏んで歩きだしたが、斷だす樣子もない、そのまゝ下郎の男と何か話しながら本堂の横を裏へ廻つたので、おくれなとついて行くと、裏手で人間が三人になつてゐる、一人、大紋のついた派手な布衣を着た下士風の男が、反の強い長太刀を見よがしに後へはね上げて、お秀の片側に附いてゐるのだつた。

「太吉、三人になつたぜ」

「をかしな奴等だ、肚が分らねエ、どうするつもりだらう」

「此方をからかつてやがるんぢやねエかな」

「ちや、此方もやつてやらう。近々の張込を加勢にしようぢやねエか」

六角堂を裏へ出た所で、太吉が合圖をすると、東洞院大路の辻に尻を据ゑて傘張りをやつてゐた男が、あたふたと荷をしまつてついて來た。

「太吉さん、どうした」

「默つてついて來てくれ。あの女連の三人に張合はうつてわけだ」

秘策を盡し 迎春準備

(一) 正月映畫陣

一年中を通じて正月興行以外に紋日のない大連映畫界は愈々近づいた春興行を眼前に控へて之が準備に忙殺され各館とも大體に於て正月第三週までの番組を編成しその陣容は興味の中心となつてゐるが、一方明春の映畫界は例年と大いに事情を異にし日活の新築に次ぎ將に常盤座が一館せんとし從來の四館が六館となり(協和會館は一月十日まで)畫會を催さぬ定)二館を增してゐる、これに對して觀衆の數は例年と大差なく却つて緊縮風に脅かされる情勢にあつて客の爭奪戰は更に白熱化する上に、浪速館は經營者が代つて以來階下二十錢解放の低廉興行を以て好成績をあげ正月も亦當然可及的最低料金の作戰に出るものと觀られてゐる、また常盤座も連鎖商店を背景に比較的安い料金で客を呼ぶ方針と觀られ、この兩館の挾撃を受けて他館は秀番組の編成に次いで正月の料金問題に可なり惱まされてゐる模樣である、その他眼立つところは日本映畫が各館に於て內地同時封切の新作品を上映する計畫である、以下各館の正月興行の陣容を紹介しよう

各映畫館は正月興行の準備に忙殺されてゐるが

喋話

▲一九三〇年の映畫界の尖端を行くものはトーキーらしいとの噂▲それは大日活で計畫中のものでパラマントと契約して發聲裝置及び技師を招聘しようと言ふ案である▲その候補に上つてゐるのが「四枚の羽根」と「レッドスキン」のサウンド、ピクチュアである▲これは一兩日中に長、主が歸連すれば一切判明する筈である▲常盤座の開館が工事の關係で豫定より延びてゐるが第一回番組は「ヴォルガ」と寶譯郎子の「大利根の殺陣」に變更されたとのこと▲天津の浪花館主夫人が正月プロを組んでけふの天潮丸で歸津した

映畫と演藝

映畫案內

二十四日封切 本年掉尾大興行
◎帝キネ時代映畫週間◎
明石綠郎主演
八百八狸
片桐恒男、片岡童十郎、千草香子、都さくら
若衆劍豪
實川延松主演
幕末秘史 町人魂
松本田三郎主演
長田芳川、金井龍二、千草香子、松枝鶴子

階下二十錢

浪速館

二十五日迄
首賣權三
長袖の劍士
嘆きの白百合
日のべ!! 日のべ!! 日のべ!
階下二十錢解放
明二十六日より
鳥人隼秀人の大飛躍
唐人蝙蝠傳

帝國館

十二月廿五日封切
本年掉尾 特別大興行
時代劇十二巻 王門太右川市 演 寶玉篇
影法師大會
中根龍太郎、武井龍三、市川小文治、兒島武彥、マキノ澄子、鈴木澄子、松浦築枝 ―助演―
全二十三巻同時封切上映!
二十錢 階下割引入りません

廿三日より四日間! 階下二十錢解放
江戸八百八町蜘蛛の巣の如き捕手の中を濶歩する義賊
鼠小僧次郎吉
阪東妻三郎、森静子
水郷に咲いた戀の花……純情の娘の戀よ多幸なれ
愛の行く末
栗島澄子、結城一朗
人氣投票(廿一日午後五時)
林長二郎……
阪東妻三郎……
田中絹代……
栗島すみ子……

日活館

日活不朽の名畫! 再び大連映畫界を席捲!
廿五日より 大公開
日活池田富保吉例の大作品
京洛 維新
主演 山本嘉一、大河内傳次郎、河部五郎、酒井米子
助演 伏見直江、中野英治 大會

大日活

日下部科醫院
四十錢開放
下では必ず皆に喜ばれる

呼吸器病院
空氣療養所

冨士 新年號

明るい讀物 感激美談 面白い小説 武勇あり 恋愛あり 仁情義侠 怪奇探偵 滑稽あり 面白い

面白い〳〵 大評判
島の義人
甦へる春
金脈太功記
戀
若者よ何故泣くか
武德殿上 龍虎の爭
閑散著くらぶ
人造人間
出世瑞軒
忠烈! 逆櫓の松
朱判の鬼の手
炎を踏む女
命の定九郎
關東男くらべ
寛永御前試合
特輯二大篇 乞食上人の大願 獅子に乗つて アフリカ横斷
偉くなる人相
風來坊の大傑作
名馬大功物語
名附錄 新案智惠袋
此外傑作澤山

定價五十錢! 全國書店に有ります
賣切れぬうちにお早く!

1930 DAINIKKATSU

旭日と競ふ帝王篇の集ひ―

元旦封切 午前十時より晝夜三回公開
大日活 電二一〇〇〇番

大日活特作大衆時代映畫
佐々木味津三氏原作 志波西果監督
幕末の奇士 切らずの彌傳次傳
謎の人形師 全十二巻
大河內傳次郎 大猛演
伏見直江、楠英治郎、新妻四郎 助演
―(京阪神と同時公開)―

パ社特作發聲大猛獸映畫
名畫チャング姉妹篇
四枚の羽根 全十巻
THE FOUR FEATHERS
リチャード・アーレン氏
フェイ・レイ嬢 共演
……元旦封切……

日活特作大衆時代映畫
東京日々新聞連載幕末稗談
今東光原作 清瀬英治郎監督
愛染地獄 第一篇
片岡千惠藏主演映畫
川上瀬生、常盤操、衣笠淳子、市川小文治 助演

日活特作現代恐怖篇
移動派文藝同人原作
村田實監督 超特作品
魔天樓 闘爭篇
中野英治、入江たか子、英百合子、高木永二 共演

怪劍士 夏目榮之助對怪傑小栗上野の痛快なる闘爭、變化より變化に移る亂花地獄以上の雄篇
愛染地獄 第二篇
片岡千惠藏 主演
衣笠淳子、鳥羽陽之助、香川良介、瀬口光 助演

パ社年一本の特作品發聲映畫
出た! 出た! 遂に出た!
危險大歡迎 全十巻
ハロルドロイド氏の珍演
四枚の羽根と共に堂々大連に君臨する本格トーキーの出現を絶大の御期待を乞ふ

溝都大都市の問題の雄篇
第一線の尖端に行く巨作
文藝時代新映 現代劇
片岡鐵兵、淺原六郎、岡田三郎、小林正、林房雄、池本秋二 作
溝口健二監督 特超級大作品
都會交響樂 全十二巻
夏川靜子、小杉勇 主演
入江たか子、立花久子、村田宏壽、英百合子 助演

日活特作時代映畫
辻吉朗監督
傘張劍法 九巻
河部五郎、梅村蓉子 主演
高木永二、實川延一郎、淺香新八郎、柴山一郎 助演

リベール

絶對有效
りん病藥

效力絶大
五日分のめば
キットよくなる

效力本位の特製リベールは現代に於ける最高級新の治淋藥として內地海外の到る處に於て絶對の賞讚を受けつゝあり。

特製リベールは強力殺菌藥に特殊の技術を施し化學的作用に由つて巧みに配劑したもので胃腸よりの吸收作用極めて迅速に行はれ服藥後の效果は敏速に顯はれてくる。

本劑の優れたる點は

一、服藥翌朝速くも尿の色は藍色に變じ強きリベールの臭氣を放つて排出する、此時速くも著明なる效果を自覺する。

一、尿道にウヨ〳〵してゐる無數の淋毒菌はこの化學的變化に基く藥劑のために悉く殺菌され尿と共に忽ち排出されてしまう、だからウミ痛みは夢の如くに去る。

一、異國人種よりうけたる病毒は極めて猛毒性を帶び頑固なるが故に平凡なる治淋劑にては寸效なし、然るに特製リベールはこの猛毒性淋菌に對しても容易くその目的を達し病菌の絶滅を完うする、內外人間に信用篤きは之が爲なり。

一、胃腸障害及副作用なし。

怪める人は今直ぐ五日分試みられよキット滿足なる結果を見て悦ばれることを保證する。

警告

●お買求めの際は必ず特製リベールと御指名あれへんてこな治淋劑を言葉巧に勧められても決して迷うてはならぬ若し品切の節は特約店か本舗へ直接申込みあれ。

藥價

特製リベール		經濟用	
五日分	金貳圓	五日分	金壹圓
七日半分	金參圓	十日分	金貳圓
十三日分	金五圓	送料 內地	金十二錢
廿七日分	金拾圓	代引 外	金四十五錢 / 金廿八錢

大阪市東區南久太郎町二丁目
發賣元 竹村製劑所
製劑師 竹村幸次郎
電話船場二五〇番 振替大阪三六〇〇番

內地海外到る處の藥店に販賣す

滿洲里攻擊による日本の損害を賠償
ロシア側、田中大使に言明
外務省、損害程度の調査に着手

【東京二十三日發電】滿洲里方面にて露軍の支那軍攻擊の際日本側の蒙つた損害賠償につき、駐露田中大使よりロシア政府に要求する處あつたに對し、ロシア外務委員長代理リトヴイノフ氏より田中大使に對し自發的に日本側損害を最少限度に於て賠償することを言明した、依つて外務省は損害程度を詳細調査中である

滿洲里の實情判る
食料燃料は明年二月迄の分用意
海拉爾の邦人も無事

【ハルビン特電二十四日發】滿洲里の狀況は田中領事の露國側との交涉で去月二十六日から

普通一般の音信が許されたが露軍の軍事狀態は一切報道する自由を許されない、邦人の食料燃料は一般に給與されてゐたが各自奔走の結果明年の二月頃までの分は用意する事が出來た、露國側の日本人に對する感情は非常によく何かと便宜を與へられるが去月十七日から三日間に亘る交涉の際市內目貫の四道街に火災起り四十戶ほど燒け損害約二十萬元と云はれ三十日支那の

敗殘兵が退却の際ダライの漁場を荒し十五萬元程度の損害を與へた、支那兵の暴狀に反し露軍は軍規嚴肅なるにより市民は安心してゐる、露軍の物資供給も一時傳へられたシベリアの物資缺乏を裏切り豐富で軍馬の如きも能く肥えてゐるのに驚いた、海拉爾は四月二十七日露軍の先頭部隊のため占領されたが露支交涉議定書調印された本月二日に全部撤退し去月二十九日露軍の報告によれば

海拉爾の邦人は無事である、通信はチタから黑龍鐵道により滿鐵經由大連に輸送され二〇哥克である、これによつて滿洲里邦人の現狀は稍判明した

哈爾賓の勞農機關
愈よ復活に決定
露代表一兩日中赴哈

【ハルビン特電二十四日發】蔡全權は二十二日哈府において議定書に露國全權と共に署名し饗宴を開き記念撮影の上二十五六日頃歸哈の豫定であると支那側に入電があつた、又ロシア側ではハルビンの勞農領事館國營機關の復活に露支代表は二十六日頃來哈の由

危險を覺悟なら勝手に行かれよ
國際列車前進要求に對し
張學良氏より回答

【奉天特電二十四日發】奉天領事團より國際列車運行問題に關し張學良氏に交涉したことは既報の通りであるが、右に對し張學良氏は主席領事英國領事トアース氏に對し免渡河より前は支那側において警備の責付を負はない、若し强て決行される時は危險を覺悟にて勝手に行かれたしと回答したので、近く他の方法にて決行する筈

支那全權は蔡氏
莫氏は副委員長に

【奉天特電二十四日發】露支交涉正式全權には莫德惠氏が任命される筈の處、從來の關係により蔡運升氏が正式全權に任命され莫氏は副委員長に任命されることゝなり莫氏は不滿を抱いてゐる

樂觀出來ぬ
貴院の大勢

【東京二十三日發電】第五十七議會を迎へた貴族院の大勢は本日中に各派の開く總會で決する譯であるが貴族院の大勢を制する研究會は青木前田兩子等幹部派復活と革正派渡邊子が入閣せる事に依り相當反政府的意向强く、且つ金解禁に伴ふ財界の不況に就いては相當議論がある、次に貴族院の第一線に立つてゐる公正會は大勢政府に有利なるもの〻疑獄事件頻發に强硬の態度を持つて居り政府の必ずしも樂觀し得ざる處である、交友俱樂部は實行豫算遂行議に集中して政府に肉薄せん形勢で相當注目されてゐる

貴院全院委員長は近衞公

【東京廿三日發電】貴族院全院委員長は近衞文麿公に決定した

議長任命
堀切善兵衞氏

【東京廿三日發電】濱口首相は二十三日午後一時半參內天皇陛下に拜謁仰付られ衆議院議長選擧の結果第一候補堀切善兵衞、第二候補熊谷五右衞門、第三候補岩崎一高氏當選の旨を上奏、陛下には第一候補堀切善兵衞氏の議長就任を御裁可あらせられたので濱口首相は午後二時堀切氏に參內を求め宮中にて左の如く辭令書を傳達した

正五位勳三等　堀切善兵衞
議院法第三條に依り衆議院議長に任ず

誠を致さう
堀切新議長談

今回の議會は餘り長くないと思ふから至誠事に當ればどうやら務まると思ふ、議會の事に就ては平素から議場の擾憂、議院の制度の向上即ち一言にしていへば議會の合理化と云ふ事も考へてゐないのではないが、何分相當の時間がなければ出來ない仕事だから今回はそういふ點も只今の處

念頭に於てゐない、立憲國として今日まで五十年に達してゐない、議會並に政黨の事に就ても先進國に比し十二分に發達してゐないのは勿論である、さり乍ら四五十年にして責任政治議會政治を今日迄進めた國もまた尠いと思ふ、そう考へれば前途は寧ろ樂觀して可なりである先づ議會制度は人類が發明した制度の內最も勝つたものと信じてゐる、從つて制度の運用完成に國民として大いに努力しなければならぬと思つてゐる

小山代議士
民政黨へ入黨

【東京二十三日發電】長野縣選出明政會代議士小山邦太郎氏は二十六日正式に民政黨に入黨することに決定した

中村(啓)代議士
當選無効判決

【東京二十三日發電】和歌山選出民政黨代議士中村啓次郎氏の選擧事務長の選擧違反事件は二十三日大審院の最終裁判で當選無効と確定判決があつた

和歌山縣第一區再選擧

【東京二十三日發電】民政黨代議士失格に關する和歌山縣第一區の再選擧は衆議院選擧法七十五條第一項に依り、和歌山縣知事が大審院長より通知を受けたる日より二十日以內に行ふを要するを以て、早くとも一月十九、二十日頃となる筈である

滿洲の將來
太平洋調査會の反響
(9)……保々隆矣

民國の青年議員に與ふ(上)

紙上に依つて滿洲問題の將來が極めて多事多端であり、其解決には吾人が深思熟慮せねばならぬものが多いかを讀者は略了解されたことゝ思ふ。蓋し從來の滿洲は世界の邊陬であり、列强の視野外であつたが近時其の實情が識者の硏究と論議により漸く知られた結果は一面に於ては從來動ともすれば支那側の宣傳によりて惡まれて居た日本の立場が至當公正の地位に復歸することゝなつたのは京都會議等の大なる効果ではあつたが、同時に亦將來歐米人が滿洲問題に彼是と口出すことも必然である、此點に於ては極めて迷惑な話である。

本紙の讀者中には中國人識者が居らるゝと筆者は信ずるからこれ等の人々に率直に滿洲に關する私見を述べて本文を結びたいと思ふ惟ふに滿洲問題の究局は(1)一九一五年の條約就中廿一ケ條の法的價値と(2)滿洲の開發に日本が參加することが支那にとつて果して不利なるや否やの又この事が正義に反するや否やが一切の論議の焦點であると余は確信する者である。

中國の新人諸君は言ふ、廿一ケ條要求は脅迫に因り、且つは國會の同意無きを以て無効であると、けれども諸君も考へて見るがよい一體國際條約は强制の有無に因つて法的効果に影響することがあるか?歷史を繙けと言ふ必要もなく古往今來、國際條約の大部分には一方の强要はあるのである。こゝ十數年間、歐洲の政治家、外交家達の仕事の種であるかのベルサユーの平和條約も率直に言ふとドイツが聯合國に强制されたものではないか。即ち當時ドイツ國民はウヰルソンの非併土、非賠償に欺かれて居たからの結果ではないか。諸君も知るが如く一九一八年明白に聯合國がドイツを欺いたのであるが、その條約は今日嚴乎として存しストレーゼマンの如き有能の外交家を以てしても、極めて漸減的にドイツの負擔を輕からしむる外に途はないではないか。これに比すれば一九一五年の我國の要求の如きはかゝる欺罔は寸毫もないのである。該條約は無効などと諸君が正面から如何に言つて見ても世界で取上げ得る資格ある國は先づ無い筈である。

諸君は又言ふ、國會の同意を經て居ないと一體其當時議會で支那の國事を決して居たのか?成程紙の上で半出來の憲法はあつた、從つて議會もあつたかも知れぬが、大總統袁世凱は一時議會などを招集する程立憲的の男であつたかドーか、諸君は考ふる迄もあるまい彼の志は專制政治であり、皇帝であり、苟くも此野望を達成する爲めには何物をも惜くはなかつたのである。吾人が强要したのではない。彼が其面子を立てむが爲めかゝる文書を日本に要求した迄で謂はゞ合意を强請の如く裝ふたに過ぎない。だから如何に吾人が當時に於て議會などは無くしても當時の該條約の有効なるは餘りに明白な話である。それを議會の同意の有無を論じて恰も廿年「國際聯盟加入問題」で米國上院がウヰルソンを苦めたと同樣の議論を米國あたりで諸君の仲間が宣傳するを氣早い米人は「さうか」と思ふかも知れぬが、これも實相が判ると滿洲問題同樣時のドイツ外相シヤイデマンはウヰルソンの提案を天來の福音の如く考へ、講和の有利を議會に述べたる演說の一節に「... Frieden des [illegible] der gewalt」と言ひ、ウヰルソンを丸呑みに信仰した其の結果一三二〇億金マークといふ空前の大々的賠償をドイツは課せられたではないか、これ又復諸君の信用を毀損する許りである。吾人は隣人として此事を率直に諸君に忠告する

海軍問題に關する
イタリーの回答
佛國の覺書に對して

【パリー廿三日發電】海軍問題に關するフランス外相ブリアン氏の覺書に對し、イタリーより廿一日回答を送付し來れる事は既報の通りであるが、右回答內容は大要左の如くである

潛水艦問題がロンドン會議で論議される場合はイタリーは潛水艦廢棄に同意しても良いが一萬噸級以下の補助艦に就てはフランスとの均勢を主張する、若し斯る問題に就て協定不可能の時はイタリーはワシントン會議の時太平洋問題に就て日英米佛四國に成立せる協商に類似せる協商を地中海に就て行ふべくフランスと協商する用意がある

佛伊海軍均勢と兩國政府の覺書
英の態度注目さる

【パリー二十二日發電】昨日日本イギリス、アメリカ、イタリーの各國政府に送付したフランス政府の海軍々縮問題覺書第四項に

海軍問題は各國に必要なる保障及び安全の見地より考慮されるであらうが當然さう云ふ見地から考慮さるべきである

とあるが右に含まるゝフランス側の眞意は

フランスは地中海につき案出さるべき國際的保障の程度に應じ多分現在の海軍計畫を縮小するであらう

と云ふに在る、イタリー政府が廿一日佛政府に提出した覺書より見るもイタリーが寧ろ右の如きフランスの態度に贊意を有してゐるのは明かであるがイタリーはフランスの海軍計畫が縮小さるゝ場合兩國均勢問題は理論より事實に轉移すべしと期待してゐるとも亦明瞭である、目下不明とさるゝは佛伊兩國間の均勢につきフランスが果して低き水準を承諾するや疑問である、又英國政府が地中海問題につき新たに責任を負ふ用意ありやは更に疑問である

フランスの全權隨員

【パリー十三日發電】ロンドン會議參列のフランス全權以下左の如く決定發表された

全權　國務總理タルデュー、外務長官ブリアン、海軍長官レーグ、植民長官ピエトリ、駐英大使フリユーリオー

專門委員　國際聯盟フランス事務局長ハネマッシグル、海軍大學教授アンリー、モアロー

なほ右の外海軍軍令部長ヴイオレー中將、デュット、ゼノン少將其他上下兩院議員も任命のはず

閻錫山氏
軍備を整ふ

【北京特電二十三日發】閻錫山氏は通電を發して以來、西北軍唐生智軍に對し軍備を整へてゐる、三十三師は既に鄭州に入り三十九師は新鄉附近に配置され第四十、四十一、第四十二の各師は南下を命ぜられ、第四十三師は太原より自動車數十臺で山西南部の運城臨汾方面に輸送されてゐる

閻錫山軍
移動開始

【北平廿三日發電】閻錫山氏は通電發出以來唐生智軍、西北軍に對し積極的に戰備を整へ其第三師は逐に鄭州に侵入し卅九師は新鄉一帶に配置され四十、四十一、四十二各師は西大線、京漢線で南下を命ぜられ尚山西南部省境の運城臨晉へは太原より四十三師が輸送開始された

領事裁判權撤廢
一月一日に矢張り宣言

【上海特電二十三日發】遂に明年一月一日より領事裁判權の一方的撤廢方を宣言すべく聲明した、國民政府はその後各國別に之が撤廢交涉を行つてゐたが何れも未だ何等具體的結果を得るに至らず、而も本年も、す處幾日もなくなつたので如何なる處置をとるか頗る注目されてゐる、右に對し王外交部長は支那側新聞通信員に對し明年一月一日より撤廢すべく宣言を發することに變りない旨を語り、一方的撤廢宣言を發するに方つて絕對的撤廢の方法を用ふるか、環境に順應して適當の方法により行ふかとの質問に對しては年末に於て聲明するだらうと答へた

居氏の生命
保全勸告

【上海特電二十三日發】居正氏の逮捕は氏が反蔣派の中心人物であつたゝめ支那人間には非常な衝動を興へたのみならず日本人方面にも知人多きため日本人間にも同情者多く氏と昵近なる山田純三郎氏が日本における居氏の舊友にて電報すると國民黨關係の者は日本に於ける有力者を糾合して國民政府に對し居氏の生命の安全を圖るべく勸告電報を發することになつた旨返電があつた

衆議院雜觀

第五十七議會召集の日だ、カラリと空は晴れて日比谷原は朗かな陽ざしに包まれてゐる、午前六時四十分早くも驅付けた坂東幸太郎君をいの一番に玄關に居並ぶ新米議員に一々首實驗され乍ら今は平代議士の久原さんが來る、望月さんが來るそれを流し目に見て民政黨の面々が乘込む▲控室はどこへ行つても煙草の煙りと談論の元氣のよさで賑やかだ、第一控室では無産議員が安部さんを中心に山本宣治代議士の追憶に耽つてる「雄幸內閣の緊縮の御蔭で僕は失職した、先づ僕を救へ」等と早くも投書が舞ひ込む▲十時振鈴、中央の政友會席の後方元田、三土、久原と並んだ次に誰の仕業か小川平吉氏の名標が墓標の樣に立つてゐる、心なしとも心ありとも見える仕業に之を倒さうとする者もなく一同横目で素通りする▲民政黨席からもの淋しい拍手を受けて清瀨副議長が登壇し議長選擧に移れば何れも投票用紙を睨み乍ら堂々廻りとなる其の足取りに元氣の無い處どうやら解散議會の悲哀だ

鐵道、植民地の特別會計豫算

【東京二十三日發電】五年度帝國鐵道特別會計豫算左の如し

一、收支勘定に屬する益金の計算

項目	金額
總益金	二一四、五七八、六六八圓
內公債其の他の利子	八六、五八一、二五五圓
差引純益	一二七、九九七、四一三圓

二、資本勘定に屬する建設及び改良費の計算

項目	金額
建設費、改良費、國債償還金繰入合計	一七〇、九九七、四一三圓
右に對する財源	
公債募集金	四一、〇〇〇、〇〇〇圓
鐵道益金	一二七、九九七、四一三圓
資本勘定所屬雜收入	二、〇〇〇、〇〇〇圓
合計	一七〇、九九七、四一三圓

各植民地特別豫算左の如し(單位圓)

官廳	項目	金額
朝鮮總督府	歲入經常部	二〇二、〇六四、八二三
	臨時部	三六、七四二、九六〇
	合計	二三八、八〇七、七八三
	歲出經常部	一八六、六二三、三一七
	臨時部	五二、一八四、四六六
	合計	二三八、八〇七、七八三
臺灣總督府	歲入經常部	一〇四、六三二、二九八
	臨時部	一一、九三〇、九四五
	合計	一一六、五六二、二四三
	歲出經常部	八六、一一六、九九九
	臨時部	三〇、四四五、二四四
關東廳	歲入經常部	一六、九五七、二七七
	臨時部	五、九五八、九〇九
	合計	二二、九一六、一八六
	歲出經常部	一七、六九八、四六〇
	臨時部	五、二一七、七二六
	合計	二二、九一六、一八六
樺太廳	歲入經常部	二六、二九三、五六九
	臨時部	四、四〇三、八六八
	合計	三〇、六九七、四三七
	歲出經常部	二〇、五四六、三六五
	臨時部	一〇、一五一、〇七二
	合計	三〇、五九七、四三七
南洋廳	歲入經常部	三、三〇〇、一二四
	臨時部	一、五五四、九九四
	合計	四、八五五、一一八
	歲出經常部	二、六八七、三三七
	臨時部	二、一六七、七八一
	合計	四、八五五、一一八

節減繰延額

【東京廿三日發電】昭和五年度各植民地會計繰延額左の如し

官廳	節減額	繰り延べ額	合計
△朝鮮	四、九五二、八二九	一六、三九七、九八二	二一、三五〇、八一一
△臺灣	五、九九四、〇九七	三、四七六、〇九八	九、四七〇、一九五
△關東廳	六四二、四五〇	五五八、七二二	一、二〇一、一七二
△樺太廳	三、六〇七、八七七	一四〇、六五二	三、七四八、五二九
△南洋廳	三五七、二一一	ナシ	三五七、二一一

昭和三年度の決算上生ずべき歲計剩餘金は一億九千八十三萬六千九十三圓にして其の中翌年度へ繰越したる歲出にして四年度に於て支出すべきものゝ財源に充つべき金額五千六百五十五萬六千八百三十七圓を控除すれば、純剩餘金は一億三千四百二十八萬二百五十六圓で、右の中既に豫算上財源に充當し若くば將來財源に充當すべき見込額左の如し

項目	金額
四年度實行豫算の財源に充てた金額	五五、五四八、八〇八圓
四年度實行豫算に於て繰り越したる歲出の財源	一、六〇〇、〇〇〇圓
四年度に於て豫備金外臨時支出の財源に充てた金額	一、五三四、二九一
五年度豫算の財源に充つべき金額	三三、二二六、〇〇二
差引き殘餘額	四三、三七一、一五五

右の殘餘金を以て四年、五年度追加豫算の財源に充つる計畫である

明年度公債發行豫定額と改訂額

【東京二十三日發電】昭和五年度公債發行豫定額及び改訂額左の如し(單位圓)

△一般會計

項目	豫定額	改訂額
震災善後公債	六六、〇八二、三九七	ナシ
電話公債	一八、九六〇、〇〇〇	ナシ
合計	八五、〇四二、三九七	

△特別會計

項目	豫定額	改訂額
帝國鐵道建設及び改良費	八〇、〇〇〇、〇〇〇	四一、〇〇〇、〇〇〇
朝鮮に於る公債支辨事業	二五、〇〇〇、〇〇〇	一二、五〇〇、〇〇〇
臺灣に於る公債支辨事業	五、〇〇〇、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇〇
關東州に於る公債支辨事業	一、〇〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇
合計	一一一、〇〇〇、〇〇〇	五五、五〇〇、〇〇〇
總計	一九六、〇四一、三九七	五五、五〇〇、〇〇〇

我國の國債現在高は昭和四年度末に於て約六十億圓に達するのみならず、從來の計畫に依る時は毎年約三億圓の新規公債の發行を豫定し國債增加の趨勢は停止する處を知らず、依つて五年度に於てはドイツ賠償金をも含めて九千五十萬圓の償還をなし、同年に於ける新規發行額五千五百五十萬圓を差引ても尚三千五百萬圓の減債となる計算なり

奉取市場立會中止
奉票暴落の爲

【奉天特電二十四日發】奉天票は既報の如く八千圓臺に慘落し前途猶幾多含みであるが一方、現大洋も銀價下落に因り暴落し本日の奉取市場に於ては一兩十三圓五十錢に寄り六十錢まで下押したが信託側では市場の混亂を惧れ昨日整理に名を藉り立會ひを中止したが前途猶暴含みである

安取配當四分

安東取引所にては廿四日午後四時より第十八回定時株主總會を開催する筈、因に今期株主配當は四分

三浦外事課長轉任決定

【東京特電二十三日發】關東廳外事課長三浦義秋氏は今般本省に轉任することに決定、本月廿八日發令の筈である

三浦氏の功績　轉任する三浦外事課長は在勤二ケ年、一昨年十二月北平より着任、當時恰も紛糾せる大連勞農領事館チエルカソフ事件を手初めに翌年五月には關東軍の政務部長として赴奉、張作霖事件等の大問題によく任を果し、更に本年二月の輸出賦課稅問題に際しては實力阻止を斷行し本邦の一大權益を確保し、また張宗昌氏問題に善處する等氏の功績は少くない

遼寧省の富强策

【奉天特電二十四日發】張學良氏は軍政要人を長官公署に召集し殆ど連日に亘り東北省の根本的富强策に就き討議を行つてゐるが、その協議事項は左の如く、露支問題解決後實行することゝなつた

一、內政の確立
二、省政府の公費增額
三、定期建設會開催
四、各地に建設考察員を派遣
五、全省電氣事業整頓
六、各縣一律に建設會を設置

獨財政長官後任

【ベルリン廿三日發電】ドイツ財政長官の後任は經濟長官ボール、メルデンハウル氏で經濟長官にはロバート、シュミッド氏を任命の旨公表された

五年度上期貸附利率
勸銀、農銀等の

【東京二十三日發電】大藏省發表昭和五年度上期に於ける日本勸業銀行、農工銀行、北海道拓殖銀行貸付金利率は左の如く四年度下期に於ける認可利率を据置とせり、但し勸銀の整理に於ける貸付は次表利率に八厘を增加す

直接貸

種類	年賦貸附	定期貸附
公共團體	七分一厘	七分一厘
各種組合	七分一厘	七分一厘
土地區劃組合、同聯合會、宅地見込耕地整理組合及び聯合會	八分	八分
農工、漁業者十人以上連帶	[illegible]	[illegible]
田畑鹽田等	七分二厘	七分二厘
漁業權	なし	七分二厘
宅地建物	八分	八分
工場財團、鐵道軌道財團	七分八厘	七分八厘

臺灣銀行代理貸

種類	利率
工業團體年賦、定期貸附共	七分八厘
產業組合	八分一厘
不動產田畑	八分一厘
同宅地建物財團	八分四厘
	九分

朝鮮殖銀代理貸

種類	利率
公共團體、地方費、府、面其他	七分七厘
水利組合	八分一厘
不動產及び財團	八分八厘
但し政府補助事業、鐵道電氣財團	八分五厘

東拓代理貸

種類	利率
公共團體、學校等	七分七厘
水利組合	八分一厘
產業に關する組合	八分五厘
不動產	八分八厘

岡前理事挨拶

滿鐵前理事岡虎太郎氏は廿四日退任挨拶のため市內各方面を歷訪した

齋藤仙石兩氏
神戶で會見

【東京廿三日發電】齋藤朝鮮總督は廿三日午後七時半東京驛發歸任の途に着いたが、明朝神戶で上京の途にある仙石總裁と會見し在滿朝鮮人救濟問題その他に就て打合せを行ふことゝなつてゐる

中谷局長記者招待

廿三日晚中谷警務局長は大連操觚業者を淡月に招き着任以來初めての顏合せとの挨拶で忘年會を開き主客寬いで杯を交はした

小川殖產課長

上京中の小川關東廳殖產課長、同屬山中德二氏は廿五日入港のうらる丸で歸任の筈

辭令

【東京二十三日發電】二十四日左の如く發令さるゝ事となつた

任關東廳事務官(三等)　廣島縣書記官　御影池辰雄
地方警視(岡山縣保安課長)　松田良助
任關東廳事務官(六等)　休職地方事務官(熊本)　田邊秀雄
任關東廳警視兼事務官(五等)　元佐賀縣警視　有田宗宜
任關東廳事務官(六等)　關東廳警部　林源之助
任關東廳警視(七等)

人事

▲今村米三氏(滿鐵社會課長)　新任挨拶の爲各方面を訪問
▲小倉鐸二氏(奉天地方事務所長)　同上

最近米國野球記者委員會が今年度のナショナル、リーグ中の最優秀選手の投票を募つた所シカゴ、カブス軍の二壘手で斯界の元老たるロジャース、ホーンスビーが選ばれたその結果同會はホーンスビー選手に對し之を表彰する青銅牌一個と金一千弗を送つた▲「結婚式を擧げる前に男女双方共身體檢査を行ふべし」といふ法律が最近エジプトに設けられた▲保健局の發表に依ると近時エジプトの首府カイロ市に於ける遺傳病の增加は全く記錄破りで右の法律も此事實に鑑み制定されたものであると▲然し當地有力者達は此法律が徒に性的不道德を增長するに止つてその實行に就ては危惧の念を抱いてゐる▲といふのは無智な人種や邪教徒等は此身體檢査を嫌忌すると思はれるからである

滿洲里方面調査
飽迄達成の方針
國際列車運轉は打切らず
重松領事官補白く

【ハルビン特電二十三日發】支那官憲の、無意味な阻止により引返した國際列車の米國リリユトロン、重松領事官補の一行は二十二日午前八時十分八木總領事其の他の出迎へをうけて到着したが重松氏は語る

海拉爾の狀況は全く不明であるが支那軍は斥候を出して偵察せしめゐるが確報は得られない、海拉爾に

蒙古赤軍が駐兵すると云ふのは彼等の宣傳ばかりでなく事實さう信じてゐる樣子であつた、列車を阻止したのは支那兵の掠奪の跡を見られるのが厭だとか赤軍が前方にゐるからと理由づけられてゐるも自分は支那としては此際列國の同情を得るため露國の暴狀を見て貰ひ度いしたい希望はあるだらうが、若し萬一の場合

國際的に其責任を負はねばならぬから躊躇した結果であると思ふ、併し國際列車はこれで打切られたものではない、海拉爾滿洲里との連絡調査は如何なる方法を以ても其目的を達せねばならぬ

と堅き覺悟あるらしい態度であつた

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(銀建)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二百二十車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕(銀建)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六萬二千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　四千五百箱

▲高粱(鞍り)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二百五十五車

▲包米　出來不申

現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六六七〇	六六六〇
大豆(裸物) 出來高	四十車	
普通大豆(袋物)	六五八〇	六五八〇
豆粕	二三一五	二三二〇
豆粕 出來高	二萬枚	
豆油	一八二〇	一八二〇
豆油 出來高	五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
近期	七三〇	七三五	七六〇	七〇〇
遠期	七三〇	七三五	七六〇	七〇五

出來高(期近百一萬圓　遠期五百三十萬圓)

現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	金對銀
一時半	七三〇	一三七〇
二時半	七三〇	一三六〇
三時半	七三〇	一三六〇

出來高(銀對金　六萬五千圓　銀對洋　七千圓)

商品

後場　受渡につき休會

神戶特產(廿四日)

銘柄	後場引
大豆現物	六四〇〇
先物	五四〇〇
豆粕現物	一八八〇
先物	三九八〇
滿洲小麥	六〇〇〇
豆油現物	二一二〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
新株	七〇〇	不申
大紡	五六四〇	五六七〇
大鐘	一二三〇	不申
新鐘	二二五〇	一〇二〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
東新	一〇九三〇	一〇九四〇

東京株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	不申	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
引値	一〇九〇	[illegible]
寄値	一〇九〇	[illegible]

大阪期米

限	後場寄	後場引
一月	二七六五	[illegible]
二月	二七七五	[illegible]

東京期米

限	後場寄	後場引
一月	二七七六	[illegible]
二月	二七八〇	[illegible]

神戶期米

限	後場寄	後場引
一月	二七四〇	[illegible]
二月	二七六四	[illegible]

滿洲日報 閻、張兩氏の和平通電

閻百川は、洞ヶ峠を降つたであらうか、而かも張漢卿が瀧々ながらお伴をして、北平電報によるところの閻、張の和平通電は、何となく倚ほ眉唾の範圍を脱せぬやうである、京津は安福派と舊軍閥が復活を企てんとする策源地であるに依つて北平通信なるものが打倒蔣介石一點張りであり、國民會議の召集を標榜しつゝあることは爭はれぬ事實であるが、這般の和平通電は、中央政府を擁護せんとするにあることだけは、何となくその眞相に觸れないやうである。閻百川が、唐生智を討伐せんとするがために、北方軍閥を統合するのは當然である、それは若し唐生智が再び武漢に據る時は、優に灰色軍閥を吸收して一勢力たり得るの實力を示すがためである。既に馮玉祥を軟禁して、その部下の將領を使嗾しつゝ、西北軍の南京攻擊を遲滯せしめながら、蔣介石の特殊手段が孫良誠一派を籠絡し得たりと見るや、掌を反へすが如くに中央政府を保持すべき態度に出て、又もや兩廣方面の危急を告ぐるや石友三らと糸を惹いて、兵變を南京の膝下に試みんとするのが、閻百川の奥の手である。而してその笛に踊らんとするの張漢卿である。

◇

閻、張の和平通電は、果して中央政府を支持せんとするにありや又は中央政府を保持するが爲主席の下野を勸告するの意味なりやは甚だ曖昧である。從て閻の心事そのまゝの通電である。だが許しつゝあるも閻百川をして時局解決の主人たらしむる如き時代ではない山西の根據を離るれば閻の實力はその十分一にも輕減さるゝことは陝西、甘肅を棄てたる馮玉祥の現が明かに證明してゐる。獨り閻のみでなく、張學良にしても、奉天を離るれば、その勢力は數ふるべくもない。畢竟するに閻も張もその地盤に根據して宣傳と通電とにカムフラジーを試みつゝあるのは事實と云はねばならぬ。

◇

斯うした時局に處しながら、蔣の信任も、漸く地を拂はんとしつゝあることを見遁がしてはならぬ。我らは國民政府の建設は、政治的にその左右兩派の抗爭を、解決することによりて、新興支那の實現を期待するものである。それにも拘はらず、汪精衛を叛逆として取扱つたり、居正を逮捕したりするが如き、蔣中正の行動も稍血迷へるものを認識せずには措かれない。斯くして反動勢力は、主義と主張とを混同して只管に現政府の倒壞のために、國民政府の左派も、舊軍閥も、そして中國共產黨も、目的を一にして結合する時には、支那の混亂は非常に重大なるものであると思はれるのである

◇

閻、張兩氏の和平通電は、斯うした時局に於て必ずしも一笑に付すべくもないのである。若し閻と張とが、互に提携して當面せる時局を解決せんとするならば、どうしても馮玉祥を除外することは出來ないのは事實である。馮の統率する西北軍こそ、支那に於ける唯一の訓練せる軍隊である、中央政府に對する有力なる脅威である、而も馮の如き閻も張も、その地盤を離るゝ能はざる實狀である限り、馮の現有せる實力を背景にして、始めて南京政府に對し、その主張を貫徹し得べきは、極めて明瞭なる事實である。蔣介石をして獨裁專行を慎ましめ、國民政府をして新興支那の建設事業に當らしめんとする眞意があらば、所謂武力干渉に依らねばならぬ、斯くして始めて北伐完成と革命達成の意義を生ずるものである。最近に於て馮は蔣に告げて言ふ。我ら兩人は幾たびか一堂に會して赤心を披瀝したか、その當時の心事を思へば豈今日の事あらんやと。我らは單に馮玉祥の言のみを信ずるものでないが、蔣介石にして今少しく雅量あらば、國民政府の健全なる發達は期待し得たであらうと信ずるものである。從て閻、張兩氏もその革命建設に誠意があつたら、その和平通電も、更に眞劍味を含まねばならぬであらう、併しながら閻の洞ヶ峠を降りたと見るのも早計であり、張が之に追隨すると信ずるのも、甚だ輕率である以上、之らの和平通電によりて、支那の時局が定まると信ずるものあらば、その愚や誠に憐むべきである。

兩女史平和會議へ出發

米國ワシントン市に於いて明年一月から各國の名流婦人が集つて開かれる平和會議に日本代表として出席することゝなつたガントレット恒子女史並に林歌子女史は二十日午後三時横濱出帆の淺間丸で出發した（寫眞は東京驛發の右ガントレット、左林の兩女史）

八十一歳の老媼から赤誠をこめたる獻金

【奉天發】日本赤十字社奉天病院看護婦長湯淺梅子さん外四十八名の看護婦は金二百八十六圓也を國債償還獻金として二十三日奉天署に申込んで來たが前記梅子さんの母堂で本年八十一歳になるやい子刀自は金五十圓也に赤誠溢るゝ

左の如き 書を添へ獻金して出た

とんちんかんようごはんじおよみ下さいませ、つたなきふでにてごあいさつもうしあげます私はとうねん八十一歳でございましてよくじをかけませんので四十八もんじにてもうし上ます私はなんにもぞんじませんが、だんだんうかがへばこのたびはみなみなさまよりおかみにいくぶんかのおかねをさしあげることにうかがひましたから私は卅六年五月三日にせがれは三十三歳でかいぐんたいいでせんしをいたしましてよめもまたしんさいのせつなくなりましたので今日では私がふじよりようをありがたくいただきおりますほんのこゝろばかしでございますが五十圓をおうさめいたしますからおうけとり下さいませおかかりのかたさまへ　ゆあさやい　より

（原文のまゝ）

右につき **梅子さん** は語る

ほんの心ばかりで却つてお恥しい次第です、私の母はお金をつかふ事が嫌ひで使ふなら子や孫の教育費に出してゐました、この間も色々獻金されてゐる外の人々の方の話を致しましたらよろこんで獻金することを定められ、毎年一度旅行をなす時身體の具合で汽車の二等に乘つてゐましたのですが、今年はそれを三等にしてその餘分を獻金しやうと云ふことになりました、この度どうやらお金が出來ましたので少いながらも獻金することになつたのです

やいさんには孫八人ありその教育に多大の苦心を拂ひ何れも相當地位にあるが、梅子さんは明治廿九年赤十字病院本社の

看護婦と して入社し同四十五年奉天病院の看護婦長として實に卅四年間難職苦務今日に及んでゐる、その間大正三年歐洲戰亂の際歐洲にも派遣された事のある稀に見る婦人である（寫眞はやい子刀自）

朝鮮總督府の來年度豫算に就て 林財務局長歸任談

【京城特電二十三日發】大藏省と折衝を終り歸任した林財務局長は語る

朝鮮の昭和五年度豫算二億三千八百萬圓は四年度に比し八百五萬圓の減額であるが、總督府としても豫想して最初

拓務省に 提出したので先づ成功したと云ひ得る、大體公債借入金による以前の事業は變らない、若し議會解散の曉は前年度の豫算を踏襲することになる譯だ、朝鮮の財政として例へば砂防、治水、治山事業は計畫當時から二、三年は普通財源から支辨しその後は公債借入金で支辨することになつてゐる、年額六百萬圓の支出があるのに公債半額のため集募も出來ない、さりとて緊縮の折柄普通財源から捻出も出來ない、然し事業を繰延べる譯にもいかない、農業倉庫の低利資金融通額は決定してゐないが

明年度か ら三百七十萬圓の繼續事業となつてゐる、今年設備の三倉庫には農事改良資金の流用説もあるが折角農事改良資金として充てられたものを他に流用しては根本方針に支障を來す譯であるから普通資金に依るの外はない、鮮銀の發行權問題は何等具體的の話はない、事務監督は總督府であるが發行權に就ては大藏省の責任で政府の意嚮による次第である

暴風と大吹雪 朝鮮の被害

【京城特電二十三日發】十九日午後より江原道慶北地方の東海岸海上は暴風の爲め多數の出漁船の遭難被害多く行方不明の漁夫もあり目下總督府では取調中、又東海岸一帶は大吹雪で東海線安邊間線路積雪三尺に及び不通となり降雪作業をなし開通した未曾有の降雪である

八相 投書歡迎

新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするものは採らず

市議總辭職反對　正登

粟金君及び市會議員總辭職贊成者諸君—諸君は現在の市會議員に總辭職を勸說する前に先づ諸君が漫罵の的としてゐる所謂不良無能な市長を善良有能ならしめることに努力しないのは何故だ？市長の過誤は市會議員の過誤であり市會議員の過誤は市民の過誤である。推して自分は諸君の大聲疾呼によつて內容空虛な響しか感じられない

善良なる市民と自稱する諸君は市議總辭職を絶叫する前に何故にその勇氣を以て市長を鞭撻し善導しないか？市會議員を糾彈するのも結構である、然しその市議を選出したのは諸君ではなかつたか？唾は自己の面上に返る、市會議員に對する無責任呼はりは結局諸君自身の無責任を表白する以外の何でもないことに氣附かれたいと云ふ市長不信任も宜しい、市議總辭職も惡くない、然し破壞は單に破壞であつてはならない、建設の基礎前提としての破壞にこそ意義がある、諸君の輕佻なる義憤振りから

いことを悲しむ者である。自分は斷言する！市政は市長の獨占でなく市議の所有でない、市政の眞の主權者は市民の一人々々である、責任感と熱意と誠の持主たる市民の聲によつて支持される所に市政がある、市民各自の自覺を除外して市長不信任と市議總辭職を說く—市政の革新はそれこそ百年河清を待つものである。自分は諸君に忠告する、單なる理窟とあら探しを止されよ、而して手を携へて合理的に市政革新に努力邁進しやうではないか。自分は叙上の見地から一部論者の市議總辭職勸告說に對し絶對反對を聲明する者である。

ラヂオ英語講座

大連放送局十二月廿五日午後七時放送

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第三十二回（第三十二週第廿八課）

DON'T.

1. Don't eat soup from the end of the spoon, but from the side.
2. Don't draw in your breath, or make other noises when you eat soup.
3. Don't bite your bread. Break it off.
4. Don't break your bread into your soup.
5. Don't eat with your knife. Never put your knife into your mouth.
6. Don't fill your mouth with too much food.
7. Don't spread your elbows when you are cutting your meat. Keep your elbows close to your side.
8. Don't eat vegetables with a spoon. Eat them with a fork.
9. Don't stretch another's plate in order to reach anything.
10. Don't talk with your mouth full.
11. Don't drop your knife or fork; but it you do, quietly ask the servant for another, and give the incident no further heed.
12. Don't use toothpick at table, unless it is necessary; in that case, cover your mouth with one hand while you remove the obstruction that troubles you.
13. Don't eat onions or garlic, unless you are dining alone, and intend to remain alone some hours thereafter.
14. Don't decorate your shirt-front with egg or coffee drippings.
15. Don't bend over your plate, or drop your head to get each mouthful.

南征雜錄（67）　難波勝治

南支の一要港

七月十四日基隆を出帆した廣東丸は、二千八百二十噸の商船である、廈門、汕頭に寄港する香港行きだけに、支那の乘客頗る多く、その上臺南第一中の修學旅行百四十八名あり、各等の賑はひはいふ計りもない、廈門に着いたのは翌朝午前六時、颶風に吹かれつゝ船上から望んだ

鼓浪嶼は 全島が花崗岩たる巖石で、其間に高低起伏する市街は一種の奇觀である、就中で知合になつた山下仁君と上陸して、官舎を訪ひ、寺廟に詣で、坂多い羊腸たる鼓浪山上に登臨したりしたが午前十時半更に對岸の廈門港視察に出懸けた、山下君は嘉義市の郵便局長、南支南洋の郵便事務査察が目的だが、東京の役人生活は未だ三年を越えぬ、海外旅行は今回が初めてとあつて、君に引摺られて廈門郵便局を訪問したが其處に漳廈海軍警備司令部測量處の

諭告が貼 られて居る

訓政開始、凡百刷新、設處測量原爲利民、厦島濱瀾、屋宇如鱗派習勘思、地址隨直、爭端永息税率平均、勿虞侵佔、業權伸倘有情弊、准予來陳

船中での噂では、數年來匪分物騒な人達だつたが、この頃は餘り騷擾な事件はないさうである、兎に角南支那第一の要津だけあつて、人口僅か十數萬の都會とは思へぬほどの賑はしさ、殊に臺灣との貿易關係は年々密接の度を加へつゝある、汕頭に入港したのは翌朝の拂曉だが、商船會社支店や日本郵事

日本人會 をのぞいて同港の近況を聽取した、汕頭の人口は約十二萬、外國人の居住者僅に千人に滿たぬが、この中最も多いのは日本人で、內地人百七十三、臺灣籍民三百七十七、朝鮮人十八、合計五百六十八人である、邦商中の有力者は臺灣銀行、大阪商船會社、臺灣銀行に次で、日華洋行、廣貫堂、比留多洋行、幸阪洋行、神州洋行などの個人經營が知られて居るが、實際の根柢は之を本國に比して必しも樂觀を許さない、唯貿易額に於て日本は各國中

暹羅を除 いて第一位を占め、一般社會的勢力不逈な嫌を拔いて居るが、最も注意すべきは臺灣總督府の此方面に對する努力で、文化的施設として教育、衛生等の機關を獨立經營し、同文同種の親睦に力めて居る事である。在住識者の言に依れば、汕頭は廈門と同じく最も密接な國際關係を有し新附臺灣に於ける本島人の多くは嘗てこの南港を通じて移住した廣東省及び福建省出身者である、上海の如き支那第一の國際港ではあるが、鄕土的色彩に於て到底前二者に比すべくもない、殊に汕頭に於て特筆せねばならぬのは其民會である

臺灣人の 最も多數居住する福州、廈門等に於ては、民會は內地人のみの機關で、臺灣籍民は別に臺灣公會を作つて居るが、それが汕頭では內臺相合して鞏固な團體を建設して居る、又之を商業的方面から見ても、同港自體は人口十二萬の新都會だが、附近には人口十五萬の潮州あり、十二萬の潮陽あり、十萬の揭陽あり、更に五萬の巷埠、三萬の澄海、達濠の市邑と共に、廣東省東海岸の一大集散場を形成して居る、隨つて汕頭の將來は文化的經濟的意義に於いて、日支間に最も

重要緊密 な期待を有する者であると、私は親しく其地を觀察して此言の適切なるを認め、更に同じく支那の一角に在住する者の取つて以て他山の石とすべき教訓少なからざるを痛感した（寫眞は鼓浪嶼上の奇岩）

滿日案内

◎三行一回　金八拾五錢　◎被尾度　金六拾錢　◎五行一回　金壹圓五拾錢　◎十行一回　金參圓　◎姓名在社は一回金武拾錢增

募集

- 社員　採用す卅五歳以下の活動家市內保證人を要す　三河町三番　滿洲寫眞通信社
- 海員　新舊海員募集滿十八才より二十二才まで本人來談　大連稻田町二〇三　高木海員紹介部
- 女計　係廿五歳迄通勤食事付　大連連鎖街　店事務所
- 女給　廿歳迄上品な食堂通勤食事服裝支給　大連連鎖商店事務所
- 女給　さん數名入用特に優遇致します　磐城町　大日活食堂　電七七三四
- 女給　數名至急入用素人にてもよし　西手料理滿洲土木建築協會食堂　電二一四〇九
- 社員　招聘固定給支給　若狭町四〇番地
- 英文　及邦文タイピスト宇短期養成並謄印刷寄宿舍有設　英學會　常盤町九六北側裏
- 英語　個人及クラス教授高等受驗會話擬譯文案起草午前午後夜間寄宿舍有設　英學會
- 邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店

貸家

- 住宅　信濃町帝國館裏二階十八疊六疊下四半六疊暖房浴室流便所完備賃五〇圓　電五七九〇
- 貸間　獨身御勤めの御方に貸し度し家族的に御世話致します　惠比須町九番地　篠岡
- 貸間　八疊六疊十疊昕附勤め人の方を望む　伏見臺大黑町一一六　宮坂
- 貸家　霧島町　高等住宅　電三九五三　田部井
- 貸家　兒玉町洋館二階建日本間温水暖房付　電話四四四六
- 貸家　山城町二アパートスチーム水便完備賃四三圓　電六四七七
- 貸家　住宅戶家若松町一六五裏六、四半、三瓦斯水道付賃廿五圓　電六八七三　鮎川洋行
- 貸家　但馬町六番地三間賃三十二圓　電六四七七
- 貸家　櫻花臺九九戶家一戶住八六、六、四二疊庭あり日當良賃四五　電二一八八五番
- 貸家　初音町日當眺望絕佳十、六、四半、三、二、風呂有四十圓初音町七〇矢代　電四八一五
- 貸家　玄關二應接八客間八居間六茶室四半書齋六郊外住宅　電話五五二三番
- 貸家　西通八八番早川質店前階上八疊三疊下四疊半賃二七圓　信濃町　景山　電七二〇二
- 下宿　一ケ月金二十七圓暖房浴室食堂其他完備　山城町　自修寮　電二一六六九番

賣買

- 宿料　食事夜具共月三十圓の割合百事吟撰永滯在尙勉強　大連美濃町九五貯炭場前聽病館
- 讓店　浪速町一ケ月拔の場所何商賣にも適す連鎖商店內移轉に付至急讓度　電三七五六
- 古本　御拂下の節は何卒御用命願度勉強して頂升　西通常盤橋際千山閣　電四三六二
- 古本　高價買受御報參上　市內但馬町二〇　文光堂
- 不用　品高價買入れ御報次第參上　電話三九一四　美濃町七九番　大谷商店
- 電話　四番五番賣物あり買ふ人賣る人是非一度御相談あれ　正直洋行　電五五五七番
- 電話　賣買商品券誠意便利　電九八〇一番　比婆洋行
- 電話　四番五番多數賣物あり貸電話及月賦販賣電話相談無料　六六六三　大連案內社
- フヨウ品　書畫骨董高價買受　イワキ町　新古齋　電七四三五
- 不用　品時別高價買受日藤町通り　四ツ辻　香川商店　電六七五一
- 提灯　和傘問屋、懸賬堂大通若代町五番地前川商店　小木誠一　電七七一四番
- 塵紙　御家庭向德用の生產改良の三山島紙　發賣元　拓茂洋行賣店

金融

- ピア　ノオルガン等修理調律品古品種々有ヶ井三聖　大連樂館舍　電九七五二
- 不用　品と古本鐵切高價買受御報參上電話四三五四　月春町遊樂館隣　平山芳文堂
- 商品　券の賣買は三河町の正直洋行へ　電五五五七番
- 恩給　並信用電話抵當沙河口巴町九三　電話九八〇一番　比婆洋行
- 寫眞　器蓄音器は熊郎勉強にて賀貸致升　七番　第三ますや　大山通五　電六四九八
- 信用　大口貸金及手形割引浪速町總海ビル前十年社　電話七八八一番
- 商品　券勸業債券公債復興債券賣買金融　西通三五電車道　大連案內社
- 電話　金融月二分八掛以上名義變更せずとも貸出　西通三五東六六六三大連案內社
- 電話　で金導は如何程でも御相談に應ず秘密嚴守　正直洋行　電五五五七番
- 貸金　如何程でも格安迅速無手數料で御用立致します　若狭町一九七吉田　電五〇一三番
- 電話　て御入用だけの金子其日に御用立致します　三河町入口正直洋行　電五五五七

食料

- 牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社　電話四五三七番
- 牛乳　なら大正牧場　伊勢町八六　電七一七、九七一八
- ニチ　ロパン　電話七六六〇　浪速町一丁目裏通　日滿洋行
- 牛乳　バタークリーム　滿洲牧場　電六一三四

印刷

- 印書　邦文和文タイプライター仕事謄寫印刷　電話六一六一　大山通　小林又七支店
- 名刺　スグ出來ます　大山通（日本橋近）電話八五九八　吉野　屋
- 印書　邦文タイプライター謄寫印刷　電八四七一　山縣通　日本タイプライター會社
- カレンダー　昭和五年度分製大繪看板廣告　大連市大山通　小林又七支店
- 實印　の御用命は一葛堂　吉野町　電七八九番

藥及治療

- チチ　モミ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
- 婦人　病ハリキュー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
- 蓼蝶　京都標本府官製大連市浪速町持田。天寶　電三二〇九番
- 胃腸　病ハリキュー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
- 鶴見　歯科醫院　西公園町六九　電話六四〇三

雜件

- モミ　療治御好みの方は　電話六六八八へ
- 尋犬　セパード雄御通知の方には禮を呈す十一月廿四日行衛不明　電三五三九　玉置
- 生花　松竹梅、南天、若松、老松、萬年青　浪速町四丁目　千葉花屋
- 柳釣　特製大勉強自一圓卅錢至三圓卅錢迄　浪速町四丁目　千葉花屋
- 算盤　の御用命は　拓茂洋行　電五四三九
- 門札　の瀨戶彫り　伊勢町　野田　電四五六四、六八四六

頭痛にノーシン

歲暮の御贈答品は井町の籠入ハムソウセージに限る

ハム、ソーセージ製造元井町　大連市伊勢町九〇　電話四〇二三番

滿日地方版

十二月一日の間の出生者であるが右該當者は左記事項に注意されて置かれたいと

一、內地で受檢するものは五年一月末日までに戶主又は支部長から本籍地市區町村長宛徵兵適齡屆を出し置かれたい

二、滿洲で受檢するものは五年一月中旬から二月中旬までに警察署に屆出られたい但しその願書用紙は警察に準備しあるにつき

奉天

鐵道事務所で最初の非常演習
良好な成績をあげた 今後も再々行ふ

奉天鐵道事務所ではこの程同所員全員を以て列車運轉の事故水害その他火災等の非常時に備へる動員を計畫中であつたが、廿一日午後三時三分突然三階の食堂が失火なる非常召集演習を行つた赤い紙に書かれた鈴木所長を統監とする動員令が下るや定められた場所に十分四十秒で全部集合し指揮者は防火班、物品搬出班、物品監視班、通信機整理班傳令及び受付等の各班長に命じ夫々各班の任務につかしめ、一方監察長たる山口次長は監察員二三名宛各班に入れその動作等を監視せしめるなどその編成行動等は全員擧つて分業的動作に充分の能力を發揮せしめることが出來

今回最初の試みとしては案外良好なる成績を擧げ得た、猶それ等の訓練を積むため今後は時を見て時々非常召集演習を行ふと

樂しいクリスマス
今日各所で擧行さる

每年々末に一度の催しとて兒童父兄等に待ち構へられてゐる樂しいクリスマスは愈々本日となつたので、各方面でも準備を整へ盛大なクリスマス祭が行はれるが、奉天で行はれるクリスマス祭は左の通りである

▲春日幼稚園廿三日 十二時半から同園內で開催二時頃閉會

▲日本メソヂスト教會 廿四日午後六時半から社員俱樂部で擧行

▲救世軍奉天小隊 二十五日午後六時半から滿鐵社員俱樂部で開催プログラムは軍歌、聖書朗讀、祈禱、開會の辭、軍歌、實演(各種對話、劇講演等)賞品授與式、獎勵、プレゼント、祈禱

▲八幡町組合教會 二十四日午後六時半から同會堂で開催プログラムは禮拜式、音樂と舞踊、聖劇、贈物閉校

▲日本基督教會 二十五日午後六時半から同會堂で開催

▲ヤマトホテル 廿五日夜はクリスマスデイナーを用意し一般顧客を迎へるため室內裝飾の準備も出來上つてゐる猶ステーヂには音樂も開催する由

▲教專の武田胤雄氏は同氏受持の學生を廿六日夜同氏宅に招待し心からなる樂しいクリスマスの會を催す筈

年賀郵便
受附を開始

去る廿日より開始された奉天郵便局における年賀郵便取扱數は廿三日正午まで六萬四千二十八通を示してゐるが、今後更に增加する見込みである、猶官製はがきの賣上げは十二月一日から廿二日まで七十八萬一千二百六十三枚で昨年に比し約五萬枚の增加である

徵兵適齡者
注意すべき事項

昭和五年度の徵兵適齡者は明治四十二年十二月二日から同四十三年

國際列車で戰線を突破の記 (四)

恨を吞んで博克圖に引返す
一度は道尹を威し付けたが

博克圖にて 神藏特派員

牛を屠殺して首や臟腑をとりちらしてあるのはあまりよい氣持ちがしない、避難前に飼はれてゐる犬が感心に自分の家を護つてゐる、吾々を見て嚙しそうに迎へて吠れる家の中はどれもこれも徹底的に掠奪してゐる、カマドまで壞してあるから手がいつてゐる、持ち去らないのは床許りと云ひたい

◇ロシア人の 一番大事にするイコン(キリストの像)が殘つてゐる所を見ると餘程あはてゝ逃げたものらしい、肉屋らしい一寸氣のきいた一軒の家で生後三四ケ月位の子牛が生き殘つてゐたが、肉が落ちて骨許り突き出して歩く元氣もなくなり死に瀕してゐた、恐らくこの部落で生き殘つてゐるのはこの子牛丈けであらふ興安嶺續きの山の麓に織たはるこの部落は煙突から煙をあげてゐる家は一軒もなく靜まり返つて墓場のやうな感じがする、所々に燒け跡があるが、餘燼を殘してゐるものと見へて白い煙が立つてゐる

◇誰の目にも 昨日か一昨日の火事としか見へない、國際列車が到着する前に掠奪の甚だしい所は燒き拂つたのだと云ふ噂が愈々裏書された、驛附近の從業員宿舍は兵營に當てられてゐる、ロシア寺院が支那兵の便所になつてゐるさうだから見に行かうと外人がしきりにさそうが部落を見た丈けでも護衞兵がはらく

奉天

奉天神社行事

奉天神社では廿五日午前十時から大正天皇遙拜式を執行し卅一日午後四時から大祓、同日午後七時より除夜祭、一月一日午前九時から歲旦祭、同午前十時から元始祭祭儀を行ふと

夜通しの放送

名古屋中央放送局續報聞き放送をこの程試驗的放送のため同局から翌朝五時まで續けると云ふので、ラヂオファンは各地の放送後夜通し聞けるで大喜びである

モーターサイレン

奉天に十馬力のモーターサイレン

旅順

天足會加入の女子 一萬一千名に上る
年毎に好成績を示す

不自然な中華婦人の足を救ふ目的の下に設置せられた天足會は大正十四年呱々の聲を擧げて以來、年毎に成績を擧げつゝあるが、本年十一月末現在の管內支那民家數一萬三千…戶中、天足會加入戶數四百八十戶、會員女子數…

實査成績

營口

降誕祭の夕 メ教會で

町の便り

瀋陽駄話

本年は各會社銀行とも年末賞與は全部支給され忘年會とか年末買入れ年賀郵便發送等市中はどうやら年末らしくな

▲齋藤滿鐵理事 廿三日蘇家屯乘替へ內地へ

▲森島領事 廿四日朝歸奉

▲杉浦公使 廿三日赴鞍、廿四日歸國

安東

鴨綠江も愈々凍結して 氷上樂園を現出
五百米セパレートコースの理想的リンクを造る

市民諸君にも協力を
安東署では年末警戒

度量衡器の一齊檢査
不正處罰二名

開原

歲末賣出 大盛況

官兵馬賊と交戰
金溝子驛西方にて 遊擊隊員二名戰死

荒川領事招宴

荒川領事は二十三日夜當地新聞關係者を官邸に招き晚餐會を開催した

熊岳城

教化聯盟發會式
廿三日盛大に行はる
近く實際運動に着手

馬賊出沒

小學兒童に被服費補助
恩賜財團から

警察武道納會

弓道段級試驗

大石橋

輸入組合の創立
廿二日創立委員確定す
來月中には第一回輸入完了

スケート練習

撫順

火花を散した撫中の武道大會
柔劍に凄じい熱戰

劍道部

柔道部

撫順道場の武道納め
稽古始は五日

遼陽

工場問題では更に折衝を行ふ
委員五名を選出

代表委員鞍山訪問

永安橋の近傍で兇賊に襲擊さる
氣の毒な鮮人農夫

貨物自動車に轢かる
內地婦人の奇禍

第八回 滿日勝繼碁戰

コドモページ

子供の理科

龍巻のお話(一)

龍巻についての傳説 物凄い砂旋風

一郎。お父さん、龍つて、ほんとに居るんですか。

父。龍なんか居るものか、あれは人間が勝手にこしらへた想像の動物さ。

一郎。だつて秀ちやんは、此の前ハルビン丸で内地に歸つた時に海から龍の上るのを見たつて言つてゐましたよ。

父。秀ちやんは、きつと龍巻を見たのだらう。

一郎。龍巻は海に住んで居る龍が天に上る時に起るのとちがひますか。

父。それは話さ、何でも、昔は海の中に大きな龍が潜んで居てそれが天に上る時海の水をはねあげるのが龍巻だと信じてゐたらしい。西洋でも之と同じやうな傳説がある。今から一千年程前ヨーロッパの人々は、大西洋に大きな龍が潜んで居て、それが時々龍巻きを起すのだと信じて居た。しかし、それは、科學知識の發達しない時代の人々が勝手に想像してこしらへ上げた話で、今から考へると實に馬鹿氣た話さ。

一郎。では、龍巻はどうして起るのですか。

父。一口に龍巻と言つても陸に起るのもあれば、海に起るのもあり、出來方にも色々原因の違つたのがあるが、それはすべてつむじ風の一種さ。

一郎。つむじ風はグル〳〵廻る風でせう。

父。さうだ〳〵、しかしつむじ風と言つても直徑が一千呎もあるやうな大きなものもあれば、町角で鉋屑を巻上げるやうな小さなのもある。熱帶地方の大きな沙漠などでは時々砂旋風と言つて砂を天に巻きあげるやうな大きなつむじ風が起ることがあるがこれは、どうして起るかといふと、太陽に熱せられた砂が地面に近い空氣に熱を傳へ熱くなつた空氣は輕くなるから上へ上へと上つてゆく、そこで空氣の留守になつたところを目がけて、四方から冷たい空氣が押し寄せて來て風の渦巻きが出來る。この時に砂などを巻き上げると砂旋風になるのだ。この寫眞を御覧、これはアメリカ合衆國のオクラホマで起つた砂旋風だが、實にすばらしい壯觀だ。

オハナシ スミチヤント スケート(上)

ハルミチ

「ネエ、オトウサン、カッテ スケート ヲ カッテ チヨウダイヨ、ネエ」スミチヤン ハ イツカラカ オトウサン ニ スケート ヲ ネダッテ ヰタノデシタ。「スケート ハ オマヘニハ マダ ハヤイ、ライネン カッテ アゲヤウ」オトウサン ハ ナカナカ「ウン」ト イッテ クレマセン。「ダッテ オトウサン ミヨチヤン ダッテ マアチヤン ダッテ ミンナ スケート ヲ モッテヰルン デスモノ、モッテヰナイノハ ワタシ ダケ ダワ」ウラメシサウ ニ オトウサン ノ カホヲ ミタ スミチヤン ノ メ ニハ ナミダ ガ ヒカッテ ヰマシタ。

スミチヤン ハ マイニチ オトウサン ガ カイシヤ カラ カヘリサヘスレバ オトウサン ノ ソバヲ ハナレナイデ「ネエ、ネエ」ト セメタテテ ヰマシタ。ソシテ タウトウ オトウサン ニ「デハ カッテアゲヤウ」ト イハセテシマヒマシタ。

スミチヤン ハ オトウサン オユルシ ガ デルト スコシモ ハヤク ピカピカ ヒカッタ スケート ガ ホシクテ タマリマセン。バン ノ ゴハン ガ スムト スミチヤン ハ オトウサン ヲ ナニハチヨウ ニ ヒッパリダシテ ギンイロニ ヒカル リッパナ スケートトスケートグツ ヲ カッテ モラヒマシタ。カヘリノ デンシヤ ノ ナカデ スミチヤン ハ オヒザ ノ ウエ ノ カミヅツミ ヲ ナンベンモ ナデテ ミテハ ニッコリ シマシタ。

ニドメノ 大チヤンノタンケン (168)

ハルミチ作 ジラウ畫

大チヤンタチノ ニゲタコトヲ シツタ クワイブツハ ホラアナノ ナカヲ キチガヒノヤウニ オヒカケテキマス。シカシ ソノジブンニハ 大チヤンタチハ ボートニノツテ ホラアナノソトニ ニゲダシテキマシタ。

センスヰテイノ ウヘデ 大チヤンタチノ カヘリノ オソイノヲ シンパイシナガラ マツテヰタ オヂサンハ 大チヤンタチヲ ノセタ ボートガ ホラアナ カラ デテクルノヲミルト ヤツトアンシンシマシタ。

ボートハ マモナク センスヰテイノトコロニ ツキマシタ。オヂサンハ ダラスノ サガシテヰタ オヒメサマガ ミツカツテ ブジニ タスケダシテキタコトヲ キクト タイヘン ヨロコビマシタ。

米歐 ところどころ……(十二)

フレデリック 大王と風車

阿左見福馬

ベルリンから汽車に搖られて、ポツタムの離宮を訪ふ。コンモリした森に手入の届かぬ御殿がヌックと立つてゐる。少し離れてザンスーンの宮がある。こゝはフレデリック大王お好みの離れである。お庭の外にこの風車がある。どうも眺めの邪魔をしていかぬと云ふので、大王が直接風車屋の親父に「目ざはりだから取除く様に」「いや、こゝは御殿の外です」「何でもいゝ、のけよ」「いや、のけません」とう〳〵大王も笑つてお止めになつたさうな。

冬の童謠

お寺のぼうさん

大廣場小學校二年 柴田正一

夜中にしつこに
行つた時
お寺のかねが
ゴーンとなつた
時計を見たらば
五時半だ
そとはまつくら
さびしいな
お寺のぼうさん
こはいでせう
風もひゆう〳〵
ふいてます
お寺のぼうさん
さぶいでしよ
僕はこれから
又ひとねむり
お寺のぼうさんは
つらいでしよ

雪

今日は雪ふり
はつ雪だ
おまどをあけたら
こまかい雪が
ふわ〳〵と
ふつてゐた
たくさんつもれ
うれしいな。
そとから雪を
とつて來て
あついペチカに
なげたらば
シシシシチチと
いひながら
雪がとけて
水になり
ゆげがあがつて
かわいたよ
僕はびつくり
して見てた。
雪はまだ〳〵
ふつてゐる
だん〳〵大きく
なりました
風に吹かれて
あと〳〵と
おひかけ〳〵
ふつてゐる。

ぼたんゆき

大廣場小學校尋一 堀 英子

ぼたんゆき ぼたぼた
ふつてきた
ひつきりなしに
ふつてきた
たかい たかい
おそらから
いくらも いくらも
ふつてくる
それをヂツと
みてゐると
おめめがチラチラ
いたくなる
ぼたんゆき ぼたぼた
ふつてくる。

じやけつ

うれしい、うれしい
うれしいな
ママの あんだ
ジヤケツが できた
いろは ぶちいろ
すきないろ
えりと そでぐち
こげちやいろ
バンドのはしに
まんまるい
ぼんぼら二つ
ついてゐる
あるくたんびに
ぼんぼらが
ぶらぶらぶらんこ
してゐます
今日がつこうに
きていつた
とても、ほくほく
あたたかい

こほつたきのえだ

あめが たくさん
ふつたあと
きふに さむく
なつたので
おにはの どのきも
こほつたよ
まつのはつぱは
ガラスのはつぱ
つらゝが一ぱい
さがつてる。

緊縮時代の賜か 素晴しい歳晩の貯金額
全滿ではひとり當り七十六圓餘
師走を行く (23)

…他の日本都市に比べて滿洲の都市に日本人の俸給生活者が多い事は周知の事實であるが、さうすると不景氣とかなんとか言つても收入にさう變りはない筈だ、しかも各商店が不景氣をなげいてゐるとすれば俸給取りの金は一體何處に行つたであらうか……大連郵便局を訪ねて行く

◇

一體に大連郵便局は現金の多い關係上、貯金の拂出が多いので常に統計上では拂出超過となつてゐるが、それでも十二月の後半期になるとやつぱり預金が超過してゐる　大連局の本年と昨年との預金の比較は十二月分(但廿一日まで)は昨年は七萬百八十六圓餘、拂出は昨年約十萬百六十五圓餘、本年約七萬二千六百二萬七千圓、本年約七萬二千六百圓で、共にかなりの減少であるのは一面不景氣による金融緩漫を物語るものか

◇

滿洲として預金が増してゐるかどうか、滿洲全體の貯金の統計は

昭和三年十二月現在高貯金
人員　二六、四四六
金額　一七、六三二、四七九、九六八
昭和四年十一月末現在
人員　二七四、三〇四
金額　二〇、七三三、六六九、八二四
昭和四年十二月廿一日現在
人員　二八六、五二〇
金額　二一、〇四四、五二〇、五三三
一人當額約　七十六萬圓

となつてをり、表が示す様に過去一年間に三百十萬圓餘口數にして二萬八千餘の増加である、本年一月以來の増加率も十五、六萬圓から二十萬圓前後で漸進の傾向であり、たゞ七月に一躍…の増加があるのは六月の…の影響であらう

◇

昨年の十二月一ケ月間の増加額は二十四萬圓餘であるが本年は十二月廿一日まで…受入高約百三十萬圓餘拂出…圓餘計約三十萬圓の…

十二月での最高拂出額は九日(へ貯金課帳簿計算日)の百五十九口、八萬一千八百三十五圓六十七錢、受入最高額は十四日の十一萬一千九百九十五圓三錢である、金融状態緩漫と言つても十二月になると預金の額は流石に増して十一月では連日四五萬圓見當で七萬圓以上は二日間だけだが十二月は四日五日を除いて連日六萬圓以上の預金である

◇

次に滿洲の爲替であるが振出額は昨年十二月二百三十萬六千四百二十五圓口數七萬七千八百五十六で一口當り約三十圓、本年十二月二十三日まで(但し廿三日は遞信局の帳簿上の日附故實際は二十日頃迄の振出額)の額は百四十四萬二千九百三十五圓三十錢、口數四萬七千六百九十一、一口當約三十圓、四年四月は百五十九萬圓餘、口數四萬八千餘、一口當これも約三十圓、拂出は四年十二月廿三日まで(實際は二十日)頃に既に一萬八千餘口、金額五十九萬八千餘、一口當三十三圓餘、同じく本年十一月金額約七十六萬圓、三年十二月口數二萬六千八百九十六、金額約八十九萬八千圓等の數字は貯金以上に師走の金融のはげしさを物語つてゐる(寫眞預金者殺到するけふこのごろの郵便局)

ウツかり歩けない 交通地獄化の街頭
殆んど自動車事故

歳末交通事故の頻發は依然として減少せず、その殆ど全部は自動車事故で、しかも凍結せる道路の危險に加へて速力違反、ブレーキ不完全による事故が多く交通地獄の難は却々に緩和される模樣も見えない

二十二日午後零時四十分市内大黒町二〇一、大連貨物自動車運轉手森永金興(二三)の自動車は老虎灘方面に向け疾走中、妹源豪二二八番地路上で自轉車に乘れる市内平和臺二三、小野田文助方ボーイ才鳳桐(一七)と衝突し、才は左足關節部に治療數日間を要する擦過傷を負ふ

◇

同日午前十一時市内信濃町市場裕豐商行方運轉手劉登顯(二〇)は同店の貨物自動車を操縱し乃木町十四番地に差掛つた際、市内車夫合宿所内張玉春(二九)の人力車と衝突し人力車は約五圓の損害を蒙つた

◇

二十三日午前一時十分市内大山通五六實用タクシー運轉手島巣重雄(二七)の自動車は東公園町朝日小學校前道路に於いて、前方に疾走中の自傳車を避けんとして歩道並木と衝突し自動車はフエンダーほか約六十圓の損害を蒙つた

◇

廿二日午後四時五十五分、白雲山鐵車收容所の高永祥(二三)の乘用馬車が電氣發電所方面から東郷町に向つて疾走中、反對側から來た北崗市二番朱兆泰(二〇)の長物木材を積んだ荷馬車が下り勾配と路上氷結のため顛覆し、材木が乘用馬車の腰掛に落ちかゝつて乘用馬車は小洋約八圓四十錢の損害を受けたが、荷馬車側で損害を負擔して示談解決

◇

二十一日午前零時三十分ごろ市内飛驒町六ノ一、日本橋タクシー運轉手神田勉(二七)が自動車を運轉して六角堂方面より乃木町二番地先に差しかゝつた時、折柄同所をふらんとした乃木町三、長崎栄之助が泥醉のために足の自由を失ひ自動車に觸れて顔面その他に治療一週間の傷を受けた

◇

旅順東順公司員王作興(二三)は廿三日午前九時ごろ貨物自動車に乘して大連に向ふ途中、沙河口黒石礁白浪廳附近において同方面から來た…大山屯三二番戸居住の劉金珮(三七)を避けんとした際、劉が同方面に避けたゝめ側面衝突し、劉は後頭部および顔面に治療約一週間を要する負傷をなした

漸くスケートシーズン

いよく\スケーターの飛躍時期である、鏡ケ池、彌生ケ池、中央公園、林田リンク等何れも結氷堅く完全に設備が出來上り四日から一齊に開放された神明、彌生の兩高女のリンクは未だ充分に設備がはねながら待ちかねた生徒達が四日の終業式が濟むと同時にすべり初めるそといふ元氣さ、これからは旧を過ぎて各リンクに氷上の多を樂む男女學年の數をますわけ

(寫眞は彌生のリンク)

歳末整理で 檢察局は大多忙
有難くない各警察
「防犯檢擧の成績」

昭和四年もいよく\殘り少くなつてソコ、でも歳末整理に大多忙の態であるが、大連檢察局でも二十三日を以て市内各警察よりの身柄送致受付を一先づ締切り、突發事件以外は來年一月六日まで待つ事となつて居るので、昨今大連警司法係よりは毎日二十數件を一纏めに送局し警察、檢察局ともこれ等の手續に忙殺されてゐる

今年一年間の身柄送致せる件數は約千五十件に上り、昨年の千二百三十件に比すれば約一割七分の減りを示してゐるが、殊にしの稀勝町事件、吉田巡査部長殺し、堀井金之助一味の銃器大密輸事件、岡島一味のモヒ大密輸等の大事件を片づけた事は特筆に値するところである、なほ本年度市内四警察における檢擧件數は概算殺人十件、強盜二十五件、詐欺横領、恐喝八百件、窃盜二千件あり即決處分約一萬件で防犯檢擧成績は遙かに良好を示してゐる

社會事業に 御下賜金

【東京二十三日發電】急き通より本日全國十六の社會事業團體に對し事業御補助の御思召を以て總額金四萬一千圓を御下賜あらせられたと

田中文相 關係なし
富士生命事件

【東京二十三日發電】元代議士谷秀文氏が富士生命保險會社の株式讓渡に絡まり田中文相を背任横領罪として告發した事件は、東京地方檢事局にて北條檢事主任となり取調の結果、田中文相は殆ど無關係なるものと認められるので今後新らしき事實が發見されざる限り田中文相が召喚取調を受くる如き事はない模樣である

簡易保險成績

十二月上半月に於ける滿洲管内簡易保險新契約は三百五十八件此の保險金額六萬二千圓で前年同期の四百四十五件八萬三千圓に比較すると八十七件二萬一千圓の減少であるが十二月は一體に保險の契約月であり去る十五日から一週間に亙り全滿一齊に簡易保險デーを實行されたので下半月に於ては相當多數の契約を得るものと豫想されて居ると

新年川柳 句會開催
選者は水府先生

わが社は明春中旬を期して新年川柳會を開き迎春の祝意を表すると共に柳友諸君の親交を計らんとす就ては川柳界の大家たる大阪番傘川柳社主宰者岸本水府先生と滿洲柳壇の先驅者小林若八先生に依

歐洲遠征の 鹿島立に方りて
奉天醫大アイスホッケー團
十川監督覺悟を語る

【奉天發】廿五日十三時半發の安奉線急行で歐洲遠征の壯擧の途につく醫大アイスホッケー部選手一行に對して同校學生は勿論在滿同胞は等しく必勝と一路平安を祈つてゐるが、出發に際し十川監督は左の如く語つた

奉天發在滿同胞の歷史的大声援に拘擁せられて 雄々しく 征戰の途にある吾々滿洲醫大アイスホッケー部九選手及び之が監督の任に當る日分は何物を以てするも比する事の出來ぬ大なる幸福であり且つ大なる光榮である、かくも多數の吾が親愛なる後援者各位は何を我々に望まるゝであらうか、吾々は今玆にその多くを語るべき時間を有しないが只吾々はこゝに聲を大にして吾々は日本人であると云ふ一言を殘して出發したいのである、九名の選手は餘りに貧弱に似たりとは云へ吾々の活動は悉く日本なる呼稱を以て表はれることを心肝に銘して居らねばならぬ、假令技は稚拙なりとするもその精神においてその態度において何處までも

日本人の 日本人たる襟度を發揮する覺悟である、嘗て行はれた日獨競技の如く狂又日獨のそれの如く直接數萬の同胞に拘擁されて活動する花々しさなしとするも吾々の背後には千名の母校職員あり同志があり、否數萬の親愛なる奉天市民が否數十萬の在滿同胞が更に日本といふ偉大なるものが遙かに吾々を支援して呉れてゐるのである、吾々はこの無形にして絶大なる大支援に擁せられ徹頭徹尾最善を盡してこの大なる厚意の萬分一にも酬ひたい決心である

不良職工の煽動から 撫順の鑄物工同盟罷業

【撫順特電二十三日發】撫順炭礦機械工場中國人鑄物工内には從來危險思想を有するものあり過般の中國共産黨事件の際も多數の關係者を出したのであるが廿三日午後三時半同工場鑄物工百七十名は突如同盟罷業をなし、他の八百名の他の職工に波及する虞あり延いて四萬の華工全體に及ぼす思想上の影響重大なるものあり嚴重に警戒されてゐる、原因は不良職工の煽動による如くである、詳細目下取調中

新年川柳句會

昭和五年の滿洲柳壇發展のため一月中旬を期して新年句會を開催します在滿川柳家は奮つて御投稿下さい

『長』　大阪　岸本水府先生選
『馬』　大連　小林若八先生選

一月五日締切、一人一題三句限
優秀句へ薄賞を呈します(用紙半紙)

編輯局文藝係

學生で賑ふ
濟通丸の出帆

樂しいお正月を兩親の膝下で過そうと二學期の試驗を終了すると共にいち早く行李を纏め天津北平の父母に旅立つ學生や女學生達で廿四日出帆の濟通丸は雜る賑はつた

麻袋に死體

二十四日午後一時ごろ市内長者町五一番地先き道路側に麻袋に包んだ生後約十日を經た支那人男兒の死體あるを同所通行中の滿鐵バス運轉手が發見小崗子署に屆出でたので同署の猪股司法主任官と共に檢視を行つたところ死亡後の外頭部に外傷ある…

鹿兒島青年會

大連在住の鹿兒島縣出身者にして十八歳以上四十五歳以下の人々により今回「大連鹿兒島青年會」が組織された、會長滿鐵社會課の上村哲彌氏副會長大連埠頭大迫幸雄氏同幹事朝鮮銀行出張所鮫島猛氏といふ顏觸れで事務所は播磨町二三五ノ二(電話四九一九)同縣出身青年の入會を歡迎すと

旅順に天然痘

旅順市富士町百六十一番地舍同易(二〇)は去る十三日以來罹病中であつたが、二十四日午前十時天然痘と判明旅順病院別室に隔離收容された居宅附近一帶に亙り大消毒を執行した

店頭で掻拂ふ

二十三日午後八時半頃旅順市青葉町松崎紙店に三十二歳位の内地人が來り十圓紙幣だからこわしてくれと五圓一枚一圓紙幣五枚を出させ紙代一圓をその中から支拂ひ隙を窺つて殘金九圓を掻拂つて逃走した旅順署で捜査中

遼河結氷

二十三日滿鐵本社への入電によれば二十二日營口滿鐵埠頭(遼河)附近一帶結氷したと

埠頭ビルの 空氣檢査
非難の聲に動かされ 中央試驗所に依頼

埠頭ビルは大連港を飾る唯一の建築物とされてゐるが最近同ビル内の空氣が餘所と比較して悪いといふ非難の聲が頻りに傳へられ、チブス罹病者の多いのもこの邊に基因してゐるのではないかとすらいはれてゐるが、埠頭でもそのまゝでは捨ておけずと中央試驗所に依頼して埠頭ビル内の各室空氣の試驗を行ふ事となり、既に専門家が大童になつて空氣檢査に力めてゐる

親ごゝろ

「幼年倶樂部」を讀んで級長になつた子供の話を聞いて、或る勞働者が好きなタバコを止め吾子に幼年倶樂部を買つて與へることにしたとの通信、還頭感ずべき親心

けふのラヂオ

昭和四年十二月廿五日(水)
二、英語講座(第二十八課)大連彌生高等女學校茶谷茂白午後六時二十三分(内地中繼)(新日本音樂大會)
一、三絃四重奏(町田嘉章君が代變奏七段)三絃…子、同乙倍明節子、同…明花子
二、新三曲(宮城道雄作曲)箏牧瀬喜代子、同新谷喜三絃宮城道雄、尺八倉川…
三、尺八獨唱イ、尺八二合奏(夢の跡)ロ、獨唱…ざれ)尺八野村影久、…
…居長世、獨唱、本居…伴奏本居長世
四、尺八等二重曲…イ、子守唄ロ、山路…晴風、箏吉田恭子
五、絃樂二重奏　町田嘉章イ、岐阜提灯ロ、博多人…零彩雲道人、中提琴…大提琴彭城昌平、箏伴…樂之都
六、第二重奏　宮城道雄作曲…箏宮城道雄　十七絃…
七、新民謠　町田嘉章作曲…代子…同岡田四郎、同松…同淮…三絃小林…永井藤枝、同後…靜子…みより、笛中野重夫…
八、管絃樂合奏　田邊顧…南洋情調　第一樂章海…第二樂章旭日島の踊り…章八重山船唄　指揮…太田四郎、外十二名
九、箏獨奏　津田青寛作…み(大阪より)箏津田…
一〇、新三曲　宮城道雄…良(大阪より)尺八北原…
一一、三絃菊田瞭雄、箏菊…
一二、管絃台奏(滿娘)…指揮金森高山、池田…十五名

第廿八回決算報告
(昭和四年十一月卅一日現在)
貸借對照表
借方之部
土地　建物　機械器具　特許權　什器　…品　…藏品　製産品　…料　有價證券　金銀　…借…　他店貸　受取手形　未收金　假拂金
貸方之部
株金　法定積立金　特別積立金　諸償却積立金　借入金　仕拂手形　未拂金　假受金　社員共濟基金　社員身許保證金　社員退職手當基金　前期繰越金　當期利益金
合計
右之通リニ候也
昭和四年十二月
大連油脂工業株式會社
追而專務取締役鮮木和一郎氏辭任ニツキ後任トシテ保岡文雄氏選任セラレ就任セリ

株式名義書換停止公告
昭和五年一月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日マデ株式名義書換ヲ停止ス
昭和四年十二月廿四日
大和染料製布株式會社

愛慾の窓 (198)

戸川貞雄 作
浅枝次朗 畫

審判 (八)

「……僕がやつたんですよ！僕は姉さんから頼まれると直ぐ造作もなく盗み出してしまつたんだが……」

龍吉は云ひかけて口を噤んだ。さすがに久彦に對する実知子の纖に嫉妬を感じて、盗み出しはしたものゝ途中で握り潰してゐたとは云へなかつたので。

「まあ、さうだつたんですか……わたくしはちつとも知らなかつたもんですから、一圖に小森のために欺かれて……」

倭文子もそれから先は云ふことが出來なかつた。欺かれて、仇敵に身を汚されたと思ひ込んで、死を決したのだけれども。

「……欺かれたと思つて、あなたは小森に腹を立てゝ、邸を飛び出したんですね」

と、龍吉はぢつと倭文子の顔を見据えた。

「……それとも、あんたはあの遺書が手に入らないので、草野さんを救ひ出すことが出來ないのが悲しくつて、お兄さんの傍へゆく氣になつたと仰有るんですか……？いや、いづれにせよ、こいつは僕にも責任がありさうだ……然し、僕から姉さんの手へあの遺書が渡り公判廷へも持出された以上は、おそかれ早かれ草野さんは青天白日の身になることが出來るでせう……あなたは死んではいけない！さうだ、あなたにはもう死ぬ理由はなくなつたわけなんだ！それに草野さんは……多分、あなたをまだ想ひつゞけてゐるにちがひないんだ……」

「……いゝえ、やつぱりわたしは死ななければなりません！」

倭文子は涙に洗はれた顔を哀しげに伏せた。

「……何故ですか……？何故あなたは死ななければならないの？」

「……だつて、わたくし小森の妻なのですから……」

低く、半ば獨語のやうに彼女は答へた。するとまた新たな悲しさが、彼女の胸には込み上げて來た。遂に護つてきた肌身を許した事實によつて、完全に名實共に変節の妻となつたことの自覺が、倭文子には悲しく辛くやるせなかつたのである。

——やつぱりわたしはこのまゝ死んでしまつた方がいゝんだわ！生きてゐれば、何んなに悲しい運命が待つてゐるか知れやあしない。わたしは小森の妻でありながら、心の底でははつきり草野さんを想つてゐることを知つてゐる……。

「……さあ、いつまでもこんな場所に愚図々々してゐないで、あなたはお歸りなさい、先刻多勢來た人達は、あなたを探してゐた人たちでせう、まだお寺の方に皆さんゐらッしやるにちがひない」

と、龍吉はしんみりと云つたが、ふと月を仰いで、重たく吐息づいた。先刻、彼の心を掠めた死の想念が、叢雲のやうに彼の空虚な胸にひろがつたのである。

——死んじまひたいのは、あなたよりむしろ僕の方だ！

彼はその時、列車のなかの二等寢臺車に眠り呆けてゐた請負師風の客の枕元からさらつてきた拳銃が、外套の外がくしにあることを思ひ出した。にやりと、彼は青ざめた微笑を洩らすと、左利の左手を外がくしに突つ込んで、大きな六連發式型の拳銃を掴み出した。

「……姉さん！」

龍吉は不氣味な聲で倭文子に呼びかけた。

「あなたは、死にたいと仰有つたね！しかし駄目ですよ……ようござんすか、自殺をするのにはね、かういふ風にやるものですぜ……いゝですか、よく御覧なさい……僕はこんな風に拳銃を持つて……から自分の頭に……たい銃口を……ハッハゝゝゝ、大丈夫ですよ！安全装置がしてありますからね……ハッハゝゝゝ、しかしかうして安全装置を外すと、後は人差指を曳金にかうかけて……おちついて力を入れてゆきさへすれば……はッはゝゝゝゝ！よくおぼへてお聞きなさるがいゝ……然し、こんなことはお役に立たん方が……いけない！いけない！誰か來る、多勢の跫音がする……では、左様なら！」

轟然たる銃聲が、閑寂たる四邊に谺響して、立木の梢から雪がサラ〳〵と……龍吉の體は綿のやうにどさりと倒れた。

滿日俳壇募集規定 次回課題「冬の月」「毛衣」「千鳥」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切十二月末日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛